

第2回 弥富市地域公共交通活性化協議会（資料）

目 次

1. 地域公共交通の現状分析.....	1
1-1 地域の概況.....	1
1-1-1 人口動向.....	1
1-1-2 主要施設.....	4
1-1-3 交通量.....	6
1-2 きんちゃんバスの状況.....	8
1-2-1 きんちゃんバス運行の概要.....	8
1-2-2 利用者実態調査.....	11
1-2-3 バス停乗降者数調査.....	22
1-2-4 収入及び運行経費.....	29
1-2-5 周知・利用促進策.....	32
1-2-6 その他公共交通との乗り換え.....	42
1-2-7 モニタリング調査.....	46
1-3 福祉タクシー.....	56
1-3-1 心身障害者福祉タクシー料金助成事業.....	56
1-3-2 高齢者等福祉タクシー料金助成事業.....	57
2. 上位・関連計画.....	58
2-1 弥富市総合計画（平成 21 年 3 月）.....	58
2-1-1 基本構想（平成 21 年 3 月）.....	58
2-1-2 基本計画（平成 26 年 3 月）.....	59
2-1-3 実施計画（平成 25 年 4 月）.....	59
2-2 弥富市都市計画マスタープラン（平成 21 年 3 月）.....	60
2-3 弥富市地域公共交通総合連携計画（平成 22 年 3 月）.....	63
2-4 市役所本庁舎改築に伴う一時機能移転.....	65
3. 問題点・課題の整理.....	66
4. 第 2 期弥富市地域公共交通総合連携計画.....	68
4-1 計画期間.....	68
4-3 基本方針.....	69
4-4 地域公共交通の連携の考え方.....	69
4-5 基本方針に基づく目標と取り組み.....	70

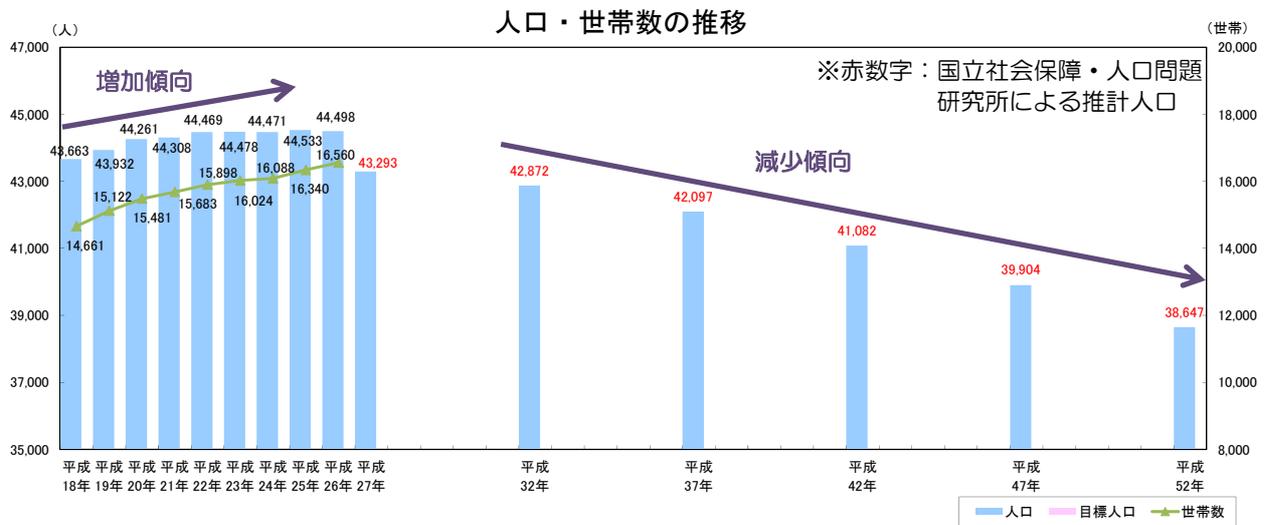
1. 地域公共交通の現状分析

1-1 地域の概況

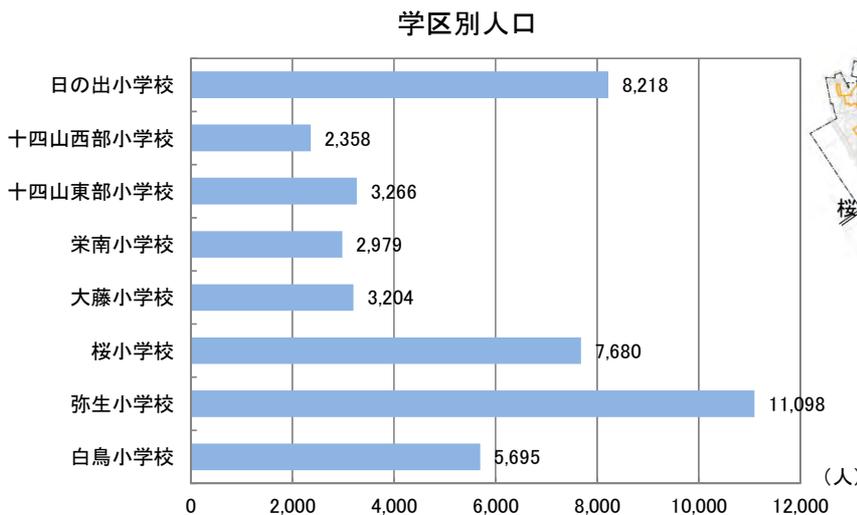
1-1-1 人口動向

(1) 人口・世帯数の推移

- 人口は平成 25 年まで経年的に増加しているが、平成 26 年には 44,498 人と平成 25 年と比較しわずかに減少している。
- 世帯数は経年的に増加している。
- 国立社会保障・人口問題研究所による将来の推計人口は、減少傾向となっているが、平成 27 年に 43,293 人と、現在の弥富市の人口からみると少なく予想されている。
- 学区別人口は、弥富駅周辺や北部地域の小学校区で多くなっている。



※資料：住民基本台帳（各年 4 月 1 日）



※資料：市提供資料（平成 26 年 3 月 31 日）

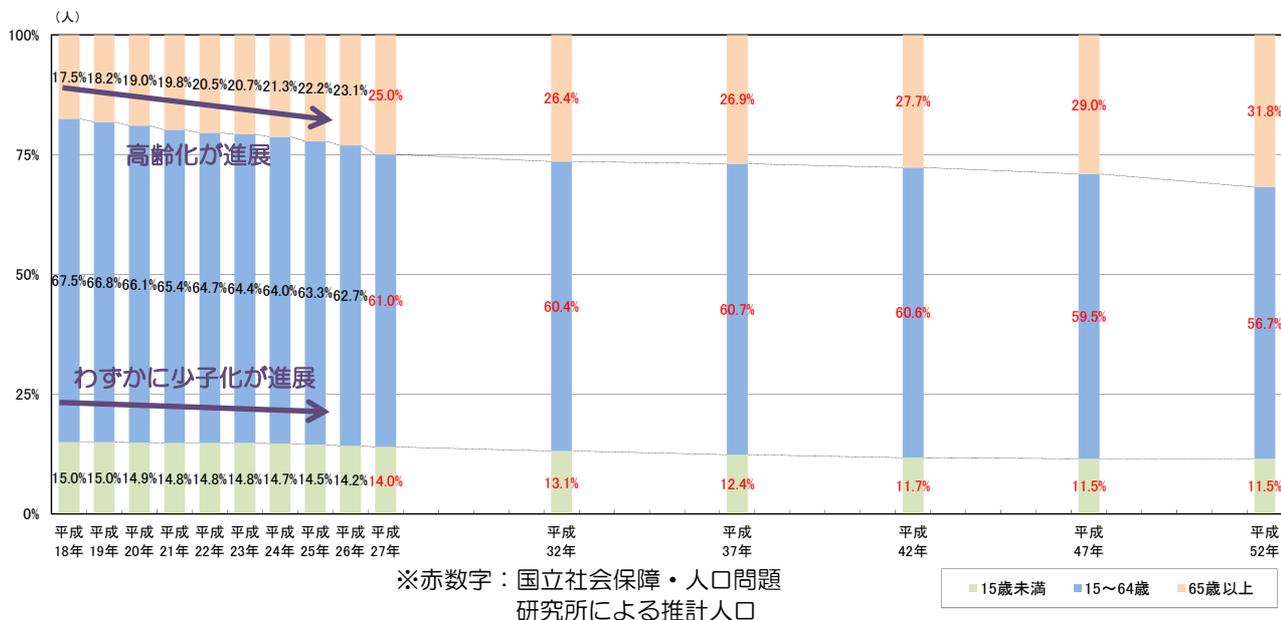
(参考) 小学校位置図



(2) 年齢別人口の割合の推移

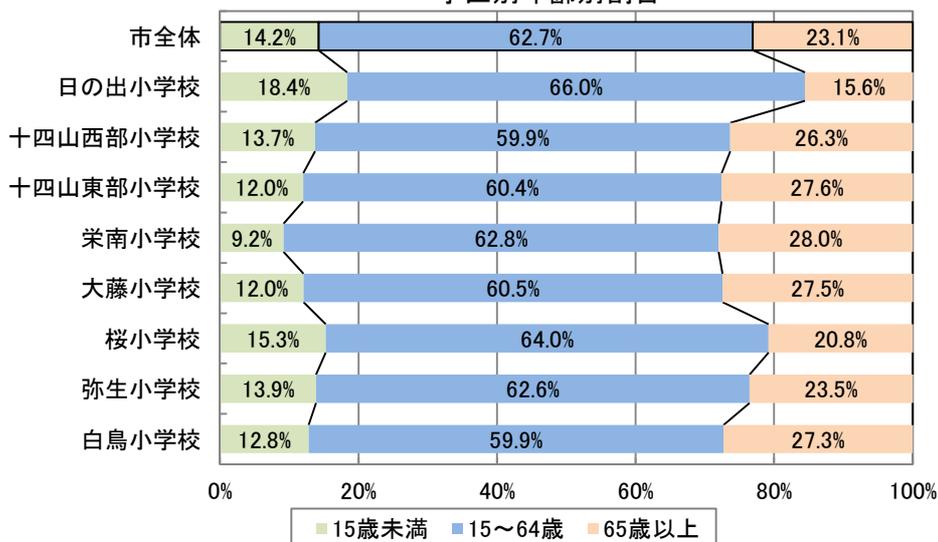
- 年齢別人口の割合は、高齢人口の割合の増加が大きく、高齢化が進展している。
- 国立社会保障・人口問題研究所による将来の推計によると、平成 27 年には高齢化率が 25.0%を超え、その後も高齢化が進展すると予測されている。
- 学区別の年齢別人口の割合は、南部地域や十四山地域で高齢化が高くなっている。

年齢別割合の推移



※資料：住民基本台帳（各年 4 月 1 日）

学区別年齢別割合

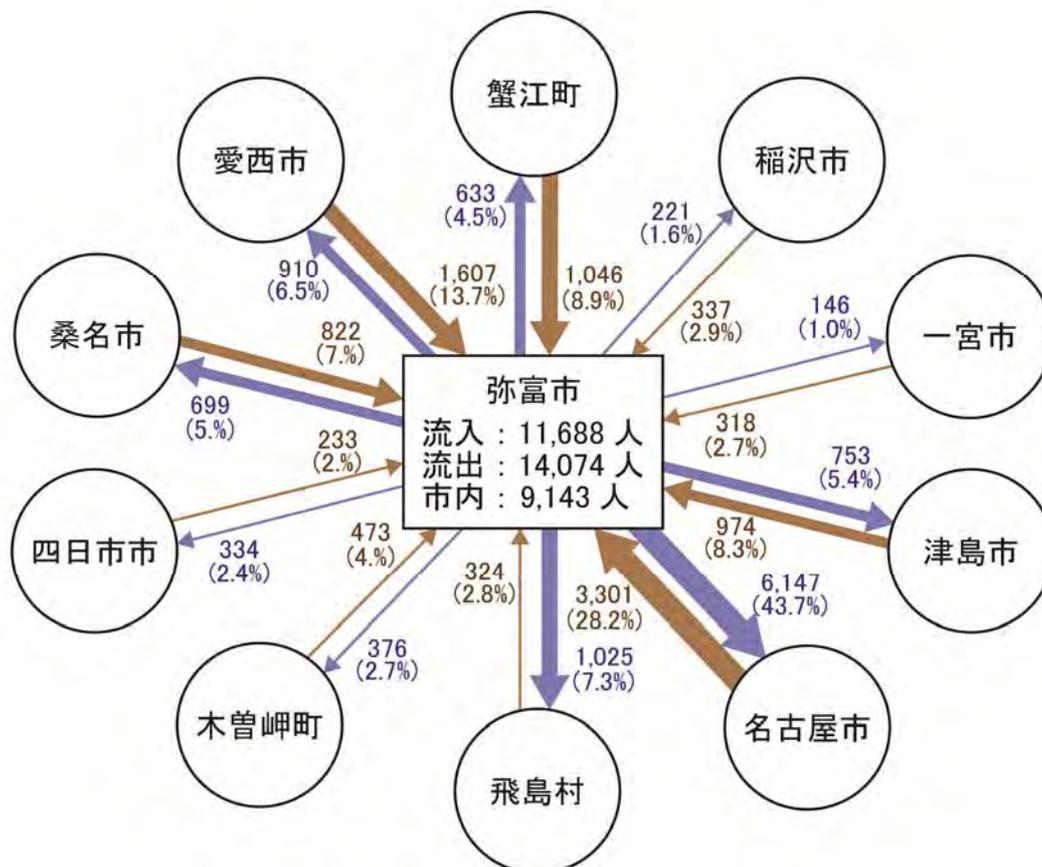


※資料：市提供資料（平成 26 年 3 月 31 日）

(3) 通勤・通学による人口流動

- 通勤・通学による人口流動は、流出、流入ともに名古屋市が最も多くなっている。また、愛西市や蟹江町、津島市など本市周辺の市町村で多くなっている。

通勤・通学（15歳以上）による人口流動



※資料：平成22年国勢調査

1-1-2 主要施設

(1) 公共施設

- 市街化区域内の弥富駅周辺には、市民の生活を支える市役所をはじめとする官公庁、文化、教育、福祉等の公共施設が集積し行政サービスの中心的な役割を担っている。
- 十四山支所周辺や一般国道 1 号より北側の市街化調整区域には、公共施設が均等に点在している。
- 中部や南部では、公共施設が少ない状態となっている。

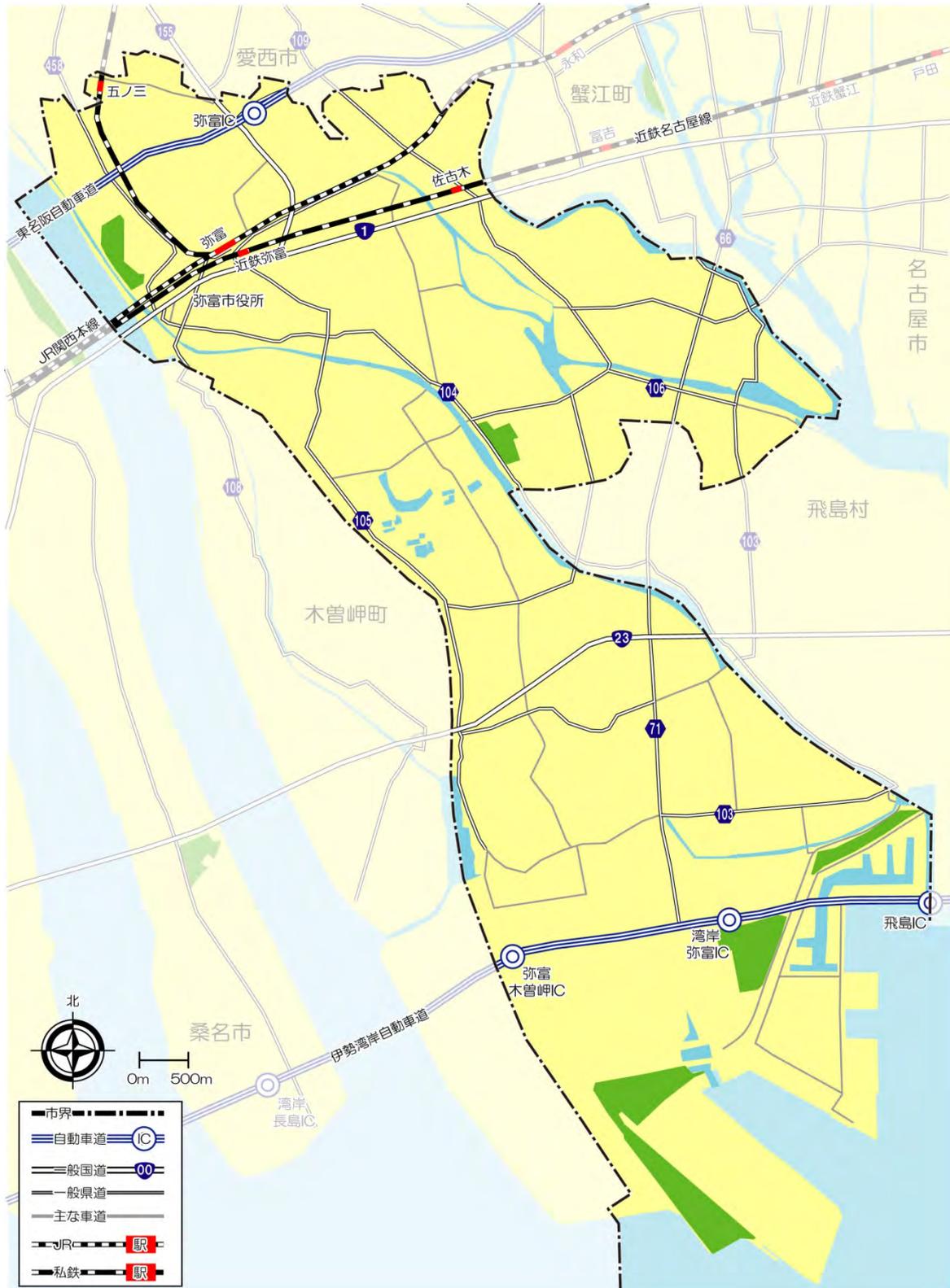
主要公共施設の分布



(2) 道路及び鉄道

- 道路は、北部に東名阪自動車道と一般国道 1 号、南部に伊勢湾岸自動車道と一般国道 23 号がそれぞれ東西に横断し、周辺都市との広域的なネットワークの軸となっている。
- 鉄道は、JR 関西本線、名鉄尾西線、近鉄名古屋線の 3 路線が走り、(JR・名鉄) 弥富駅、五ノ三駅、近鉄弥富駅、佐古木駅の 4 つの駅がある。

道路網及び鉄道網



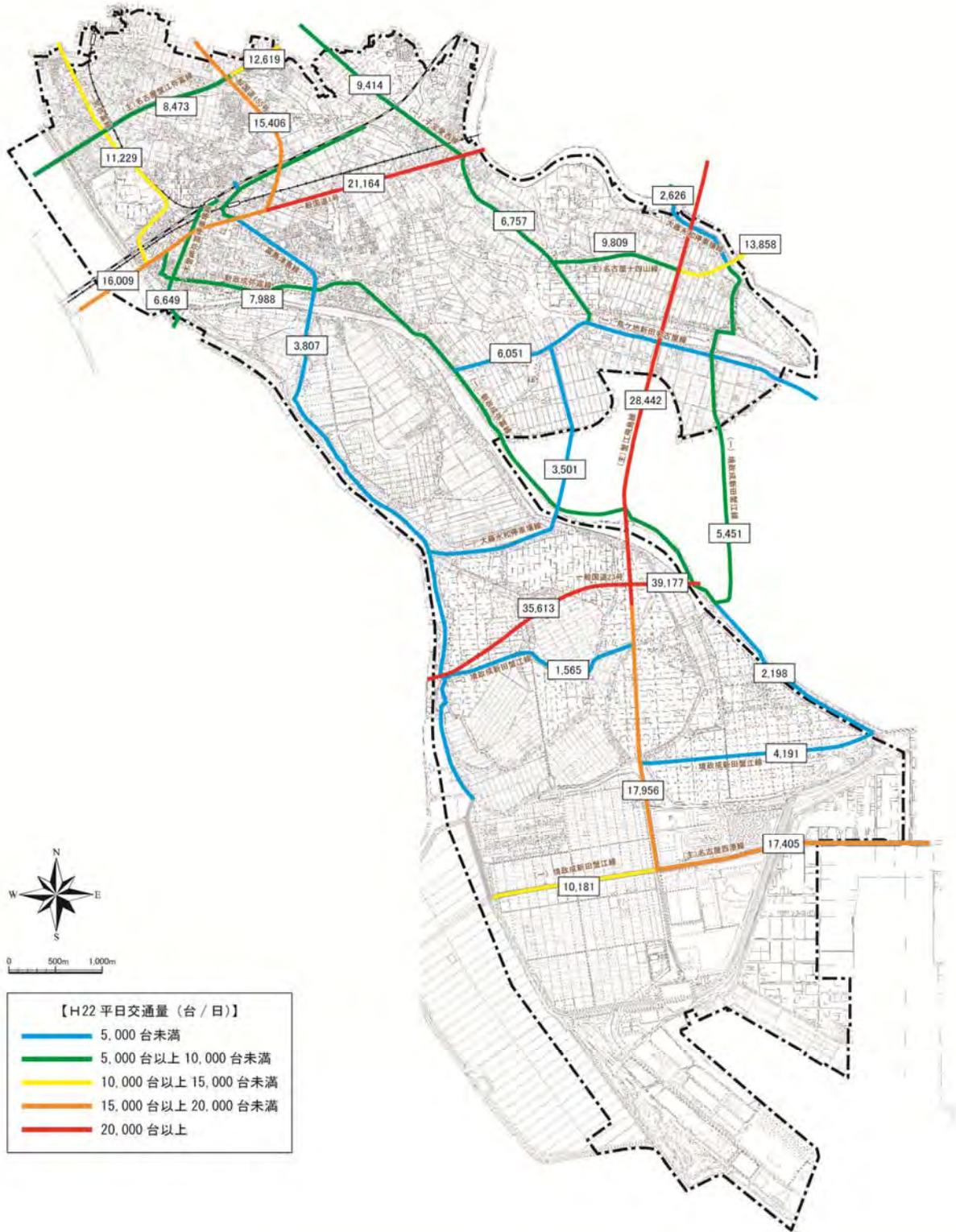
1-1-3 交通量

- 道路交通センサスにおける平成 22 年の交通量の状況は、一般国道 1 号や一般国道 23 号、(主)蟹江飛島線で 2 万台/日以上と非常に多くなっている。
- 平成 17 年道路交通センサスと比較すると、多少の増減はあるものの、大きな変化はみられない。

平成 17 年道路交通センサスにおける交通量の状況



平成 22 年道路交通センサスにおける交通量の状況



1-2 きんちゃんバスの状況

1-2-1 きんちゃんバス運行の概要

(1) これまでの運行の経緯

現行のきんちゃんバスの前身となる巡回福祉バスを含めた、これまでの運行の経緯を整理する。

これまでの運行の経緯

H11.1.11	巡回福祉バス運行開始 →60歳以上で総合福祉センターの利用者を対象 →無料 →日曜日、祝日、年末年始運休
H11.4.1	3系統に変更 →年齢制限の撤廃 →2車両で運行
H15.1.1	4系統に変更 →「きんちゃんバス」として運行 →3車両で運行
H16.5.1	5系統に変更 →停留所数を48箇所へ増設
H17.6.1	E系統を近鉄弥富駅南口まで延伸
H18.4.1	運行エリアに十四山地区を追加 5系統で運行 →ダイヤ変更
H19.6.1	運行経路、ダイヤ変更 →停留所数を98箇所へ増設（臨時停留所1箇所） →4車両で運行
H21.7	「弥富市地域公共交通活性化協議会」発足
H22.3	「弥富市地域公共交通総合連携計画」策定
H22.6.21	無料巡回福祉バス廃止、「弥富市コミュニティバス」実証運行開始 →3系統で運行（北部・南部・東部ルート） →毎日運行 →ダイヤ変更、停留所の見直し →有料化（75歳以上は無料）
H23.4.1	運行ルート・ダイヤ変更 →年末年始運休 →バス停の新設 →夜の時間帯の利用の少ない便の削減 →全ルート総合福祉センター及びイオンタウンへ乗り入れ →定期券、シルバーバスの販売開始 →協賛金事業開始 →愛称を「きんちゃんバス」に決定（公募）
H24.4.1	実証運行終了、本格運行開始 運行ルート・ダイヤ変更 →年末年始、日曜日、祝日運休 →バス停の新設 →朝・夕の時間帯の利用の少ない便の削減 →サイクル&バスライド駐輪場運用開始
H25.10.1	運行ダイヤ変更 →北部ルートの朝・夕の時間帯の利用の少ない便の削減 →飛島公共交通バス蟹江線に合わせた、東部ルートのダイヤ変更 →サイクル&バスライド駐輪場の増設

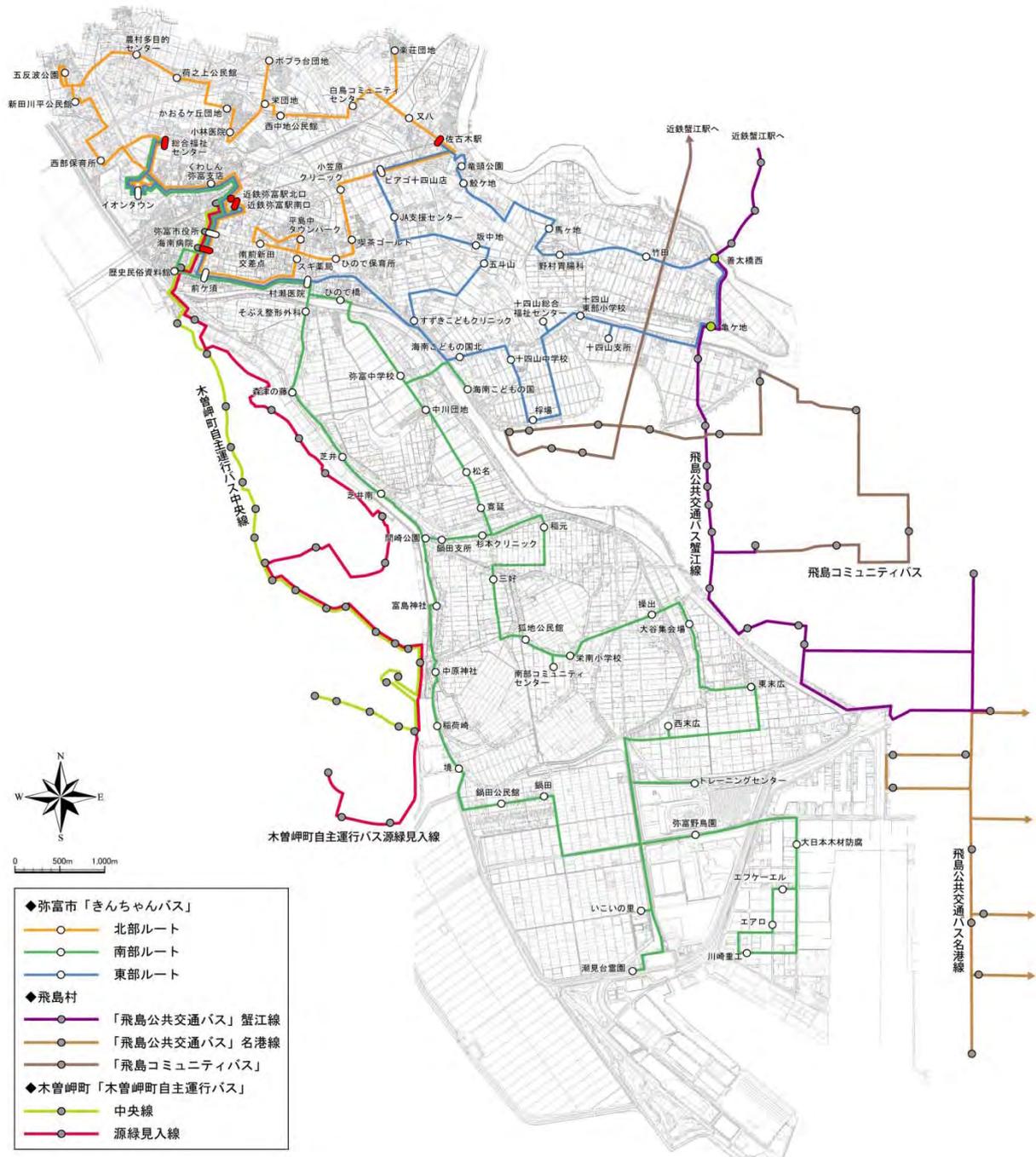
(2) 現在のきんちゃんバスの概要

きんちゃんバスは、コミュニティバスとしての実証運行が開始して以降毎年改善を繰り返しており、現在は下記のような内容で運行している。

現在のきんちゃんバスの概要

運行路線	<ul style="list-style-type: none"> ● 北部ルート...平日 11 便、土曜日 11 便（右回り・左回り） ● 南部ルート...平日 15 便、土曜日 10 便（右回り・左回り） ● 東部ルート...平日 5 便、土曜日 4 便（右回り・左回り） 		
運行日	年末年始（12月29日～1月3日）、日曜日、祝日は運休 平日ダイヤ、土曜日ダイヤで運行		
バス車両	<ul style="list-style-type: none"> ● 中型ノンステップバス 2 台 ● マイクロバス 3 台 		
運賃	大人		200 円
	小学生から高校生		100 円
	障がい者（手帳所持者）・同伴の介護者		100 円
	75 歳以上・未就学児		無料
	回数券（大人）		2,000 円（12 枚）
	回数券（高校生以下・障がい者）		1,000 円（12 枚）
定期券	●定期乗車券 （大人）	1 ヶ月	6,000 円
		3 ヶ月	17,100 円
		6 ヶ月	32,400 円
	（高校生以下・障がい者）	1 ヶ月	3,000 円
		3 ヶ月	8,600 円
		6 ヶ月	16,200 円
	●シルバーパス （65 歳以上）	1 ヶ月	3,000 円
		3 ヶ月	8,600 円
		6 ヶ月	16,200 円

現在の運行ルート図



1-2-2 利用者実態調査

※集計期間：H22. 6. 21～H26. 10. 30

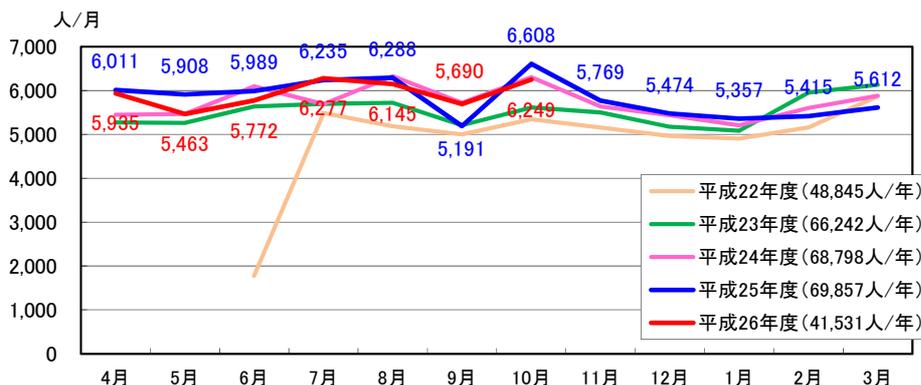
※平成 24 年度以降の休日運行は、土曜日運行のみ

(1) ルート別乗車人員の推移

①全ルート

- 全ルート計の一日平均乗車人員は昨年度よりも減少している。
- 平日・休日別の一日平均乗車人員でみると、平日は減少しているが、休日は増加している。

乗車人員の推移（全ルート）



H25 年度平均

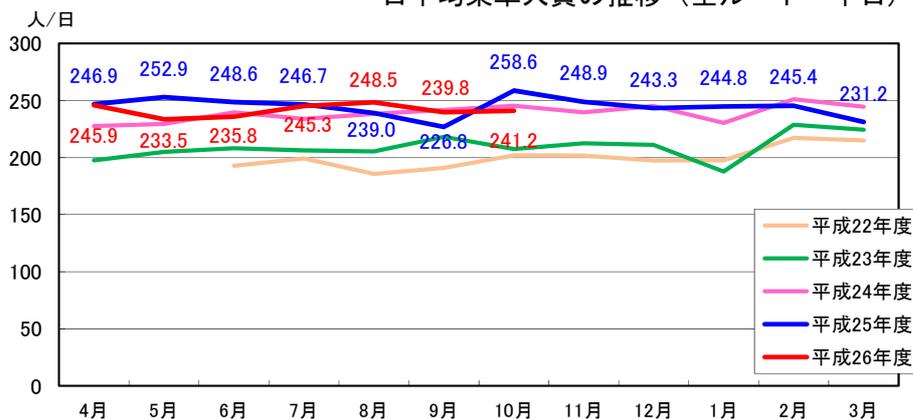
237.6 人/日



H26 年度平均（4～10月）

236.0 人/日

一日平均乗車人員の推移（全ルート・平日）



H25 年度平均

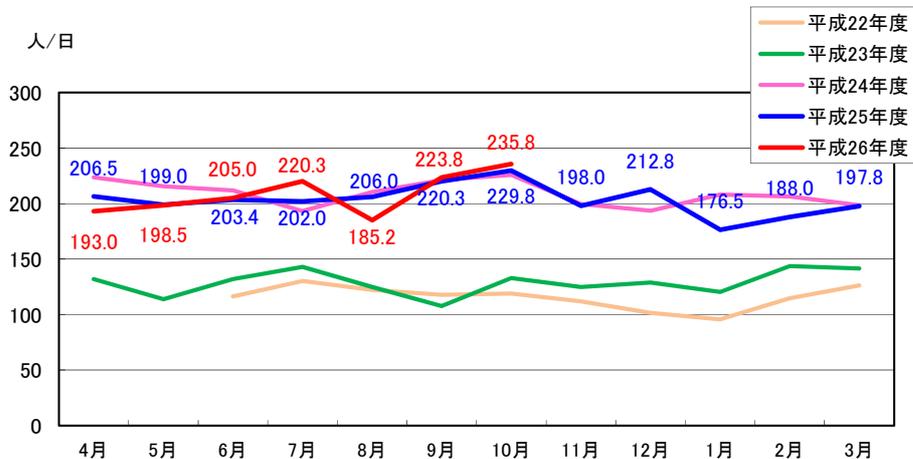
244.6 人/日



H26 年度平均（4～10月）

241.5 人/日

一日平均乗車人員の推移（全ルート・休日）



H25 年度平均

203.4 人/日



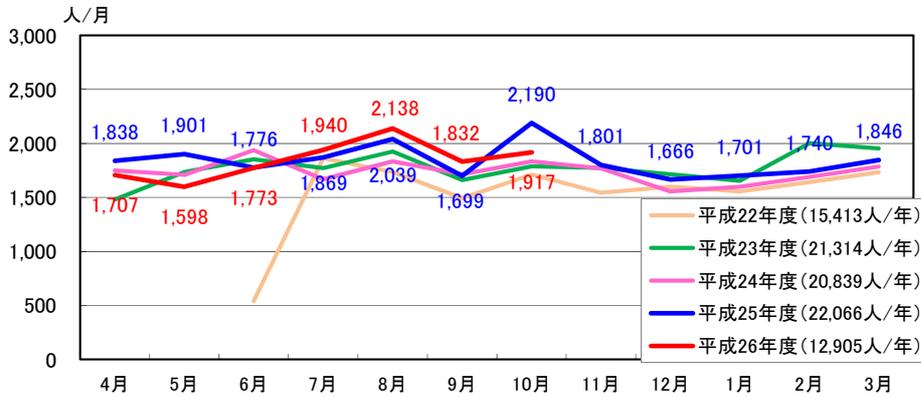
H26 年度平均（4～10月）

208.0 人/日

②北部ルート

- 北部ルートの一か月平均乗車人員は昨年度よりも減少している。
- 平日・休日別の一か月平均乗車人員でみると、平日は減少しているが、休日は増加している。

乗車人員の推移（北部ルート）



H25 年度平均

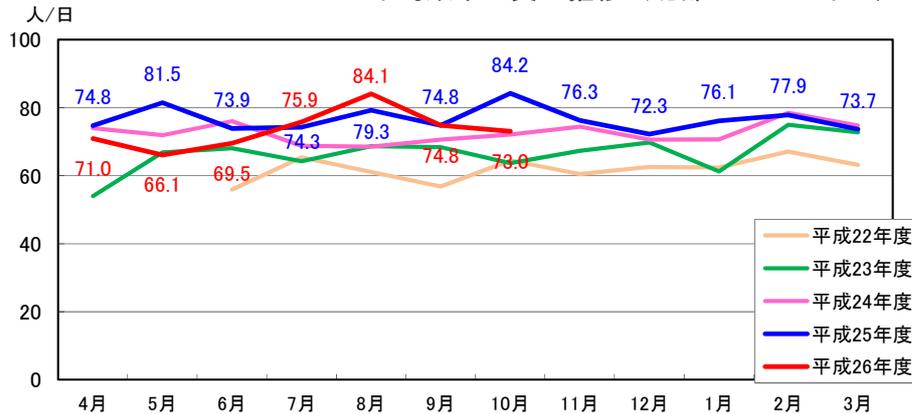
75.1 人/日



H26 年度平均（4～10月）

73.3 人/日

一日平均乗車人員の推移（北部ルート・平日）



H25 年度平均

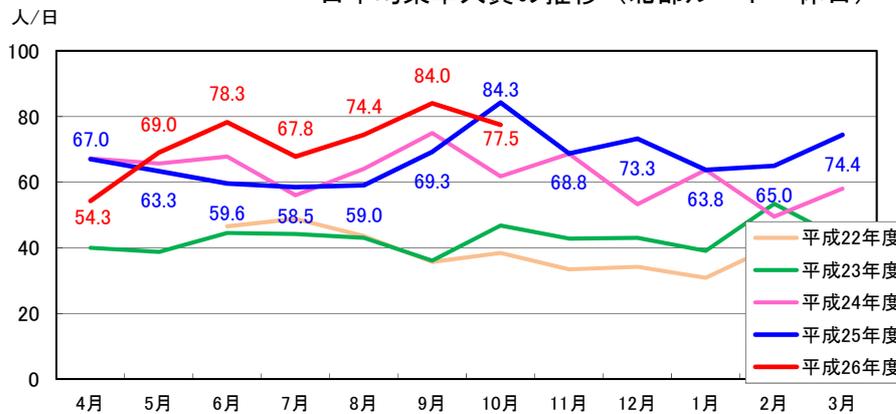
76.7 人/日



H26 年度平均（4～10月）

73.5 人/日

一日平均乗車人員の推移（北部ルート・休日）



H25 年度平均

67.1 人/日

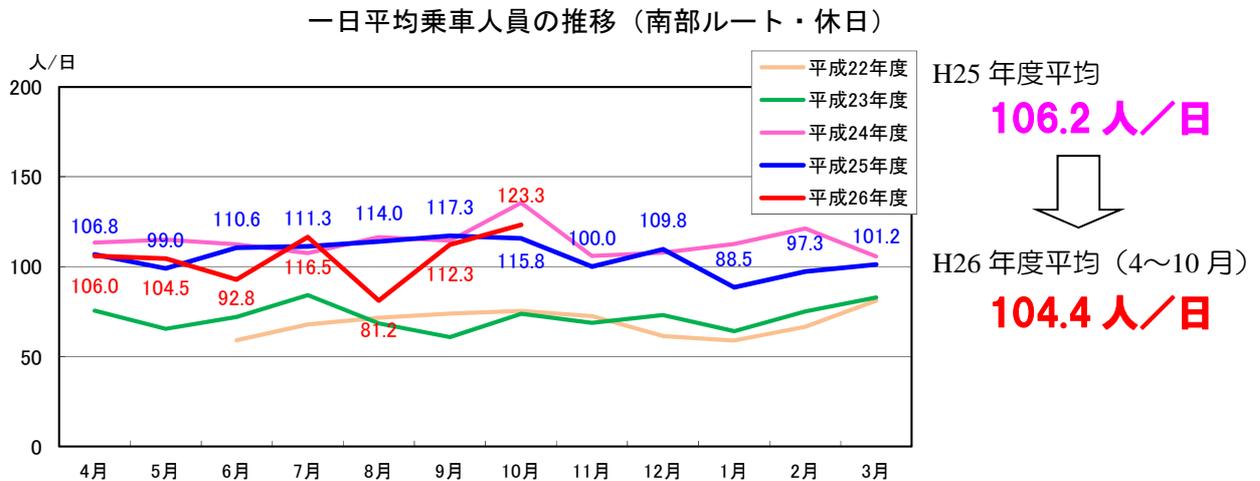
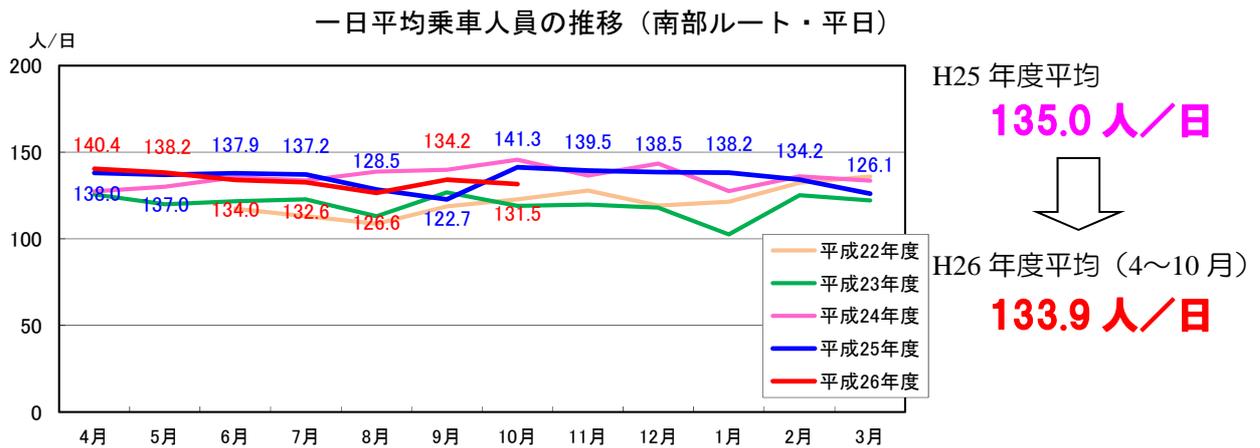
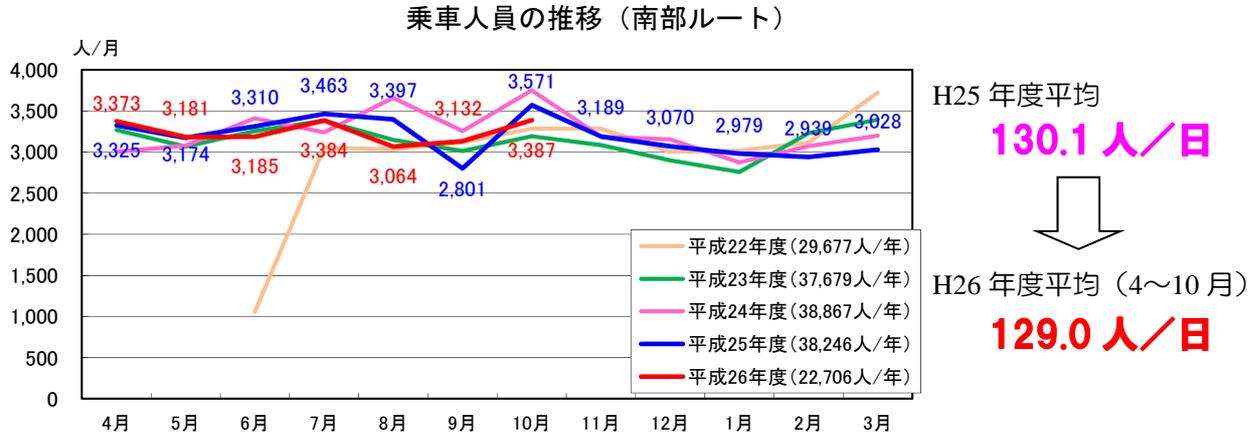


H26 年度平均（4～10月）

72.2 人/日

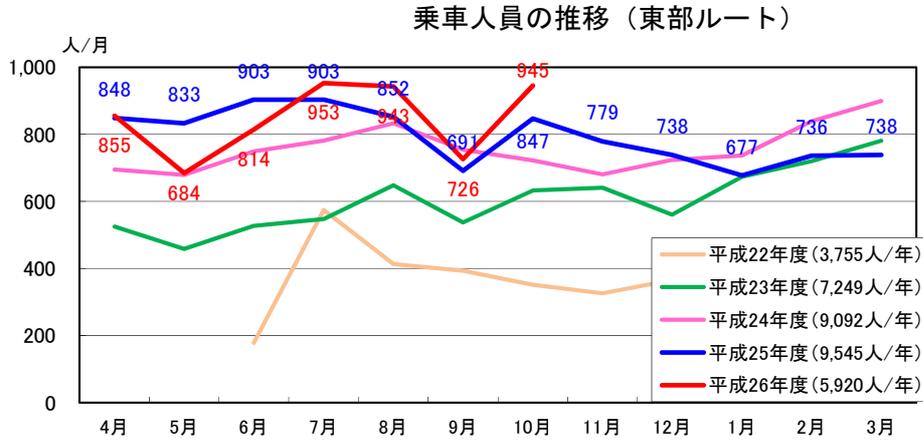
③南部ルート

- 南部ルートの一か月平均乗車人員は昨年度よりも減少している。
- 平日・休日別の一か月平均乗車人員でみると、平日・休日ともに減少している。



④東部ルート

- 北部ルートの一か月平均乗車人員は昨年度よりも増加している。
- 平日・休日別の一か月平均乗車人員でみると、平日・休日ともに増加している。



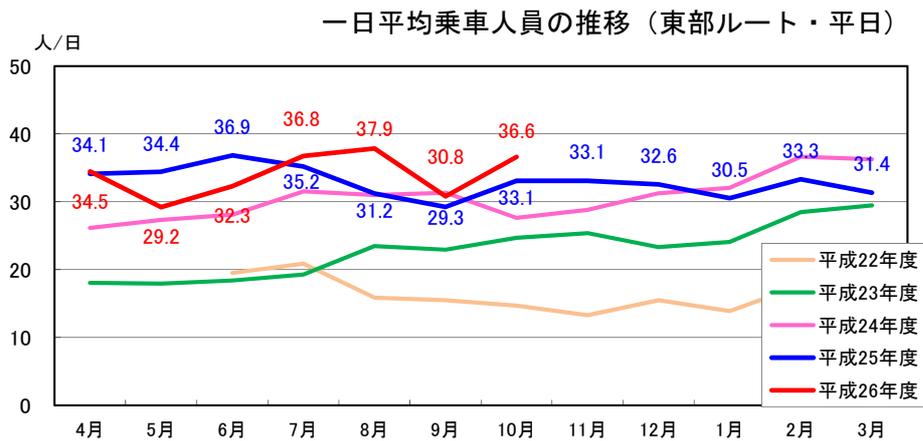
H25 年度平均

32.5 人/日



H26 年度平均（4～10月）

33.6 人/日



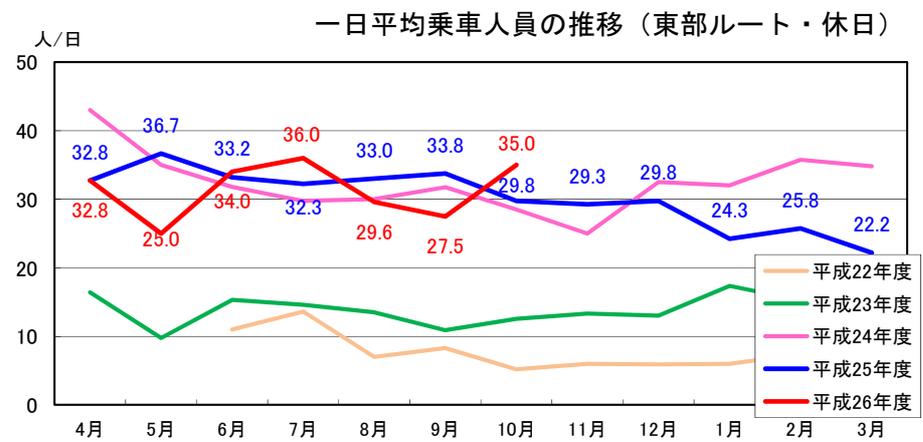
H25 年度平均

33.0 人/日



H26 年度平均（4～10月）

34.1 人/日



H25 年度平均

30.0 人/日



H26 年度平均（4～10月）

31.3 人/日

⑤ルート別乗車人員のまとめ

- 平成 25 年度から平成 26 年度への一日平均乗車人員は東部ルートを除き減少している。
- 一便あたり平均乗車人員は、全体としては増加しているものの、南部ルートで減少している。

ルート別期間別一日平均乗車人員（人/日）

	H22年度 (H22.6.21～)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度 (H26.4～H26.10)	H25年度から H26年度への増減
年間運行日数(日)	284	361	293	294	176	-118
平日	190	243	245	244	147	-97
休日	94	118	48	50	29	-21
全体	172.0	182.9	234.8	237.6	236.0	-1.6
北部ルート	54.3	58.9	71.1	75.1	73.3	-1.7
南部ルート	104.5	104.0	132.7	130.1	129.0	-1.1
東部ルート	13.2	20.0	31.0	32.5	33.6	+1.2
平日	200.4	209.4	239.9	244.6	241.5	-3.1
北部ルート	62.3	66.8	72.8	76.7	73.5	-3.2
南部ルート	121.9	119.6	136.3	135.0	133.9	-1.1
東部ルート	16.1	23.0	30.7	33.0	34.1	+1.1
休日	114.6	128.4	208.9	203.4	208.0	+4.6
北部ルート	38.0	42.6	62.4	67.1	72.2	+5.2
南部ルート	69.2	71.9	113.9	106.2	104.4	-1.9
東部ルート	7.4	13.9	32.6	30.0	31.3	+1.3

ルート別期間別一便あたり平均乗車人員（人/便）

	H22年度 (H22.6.21～)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度 (H26.4～H26.10)	H25年度から H26年度への増減
年間運行便数(便)	13,168	13,871	9,823	9,339	4,963	-4,376
平日	9,690	10,449	8,575	8,064	4,557	-3,507
休日	3,478	3,422	1,248	1,275	406	-869
全体	3.7	4.8	7.0	7.5	7.9	+0.4
北部ルート	2.7	3.3	4.9	5.9	6.7	+0.8
南部ルート	6.1	7.8	9.4	9.2	9.1	-0.1
東部ルート	1.4	2.9	6.4	6.7	7.0	+0.2
平日	3.9	4.9	6.9	7.4	7.8	+0.4
北部ルート	2.8	3.3	4.9	5.9	6.7	+0.8
南部ルート	6.4	8.0	9.1	9.0	8.9	-0.1
東部ルート	1.6	2.9	6.1	6.6	6.8	+0.2
休日	3.1	4.4	8.0	8.0	8.3	+0.3
北部ルート	2.4	3.0	5.2	5.8	6.6	+0.7
南部ルート	5.3	7.2	11.4	10.6	10.4	-0.2
東部ルート	0.9	2.8	8.2	7.5	7.8	+0.3

(2) ルート別バス停別一日平均乗車人員

※集計期間：H26. 4. 1～H26. 10. 30（平日 147 日、休日 29 日、計 176 日）

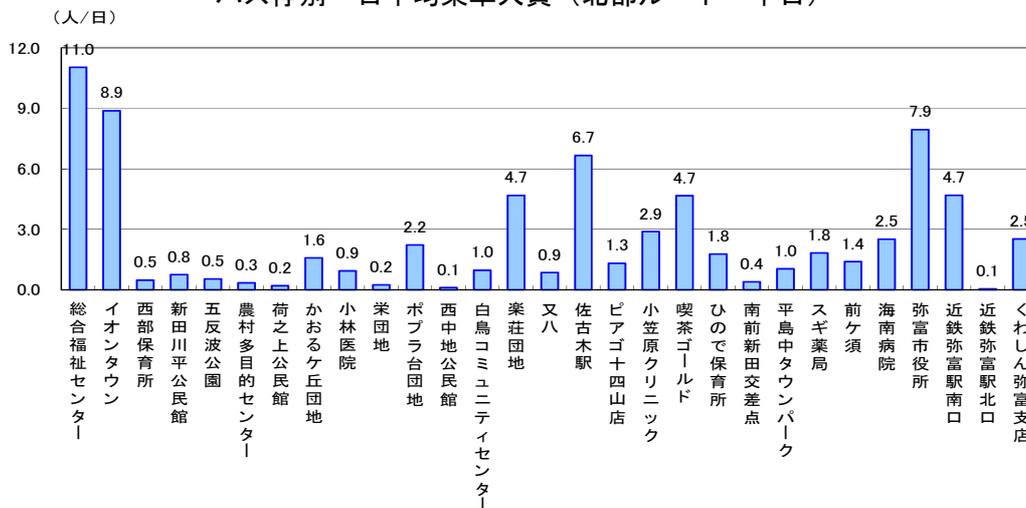
①北部ルート

- 「総合福祉センター」「イオンタウン」「弥富市役所」「佐古木駅」の利用者が多くなっている。
- 土曜日は平日と比べて全体的に利用者が減少しているが、傾向は同様となっている。

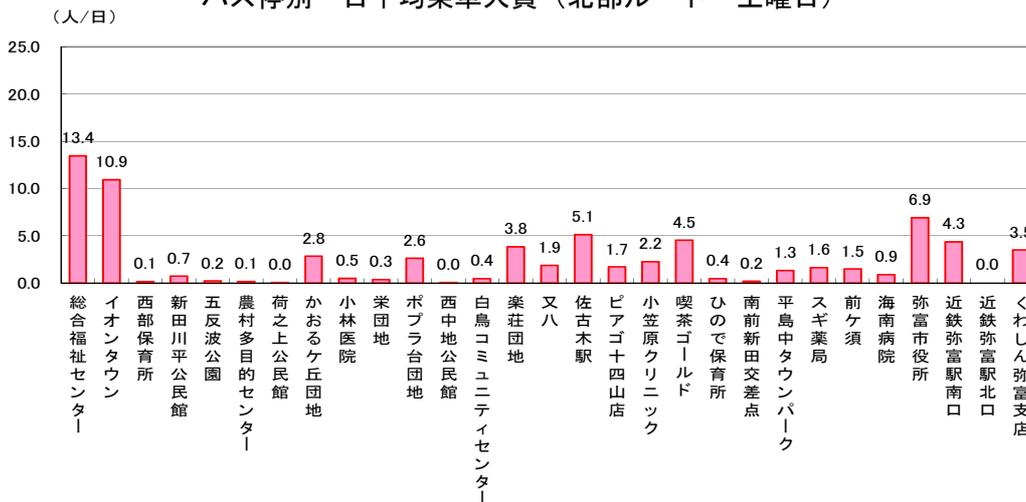
バス停別一日平均乗車人員（北部ルート）



バス停別一日平均乗車人員（北部ルート・平日）



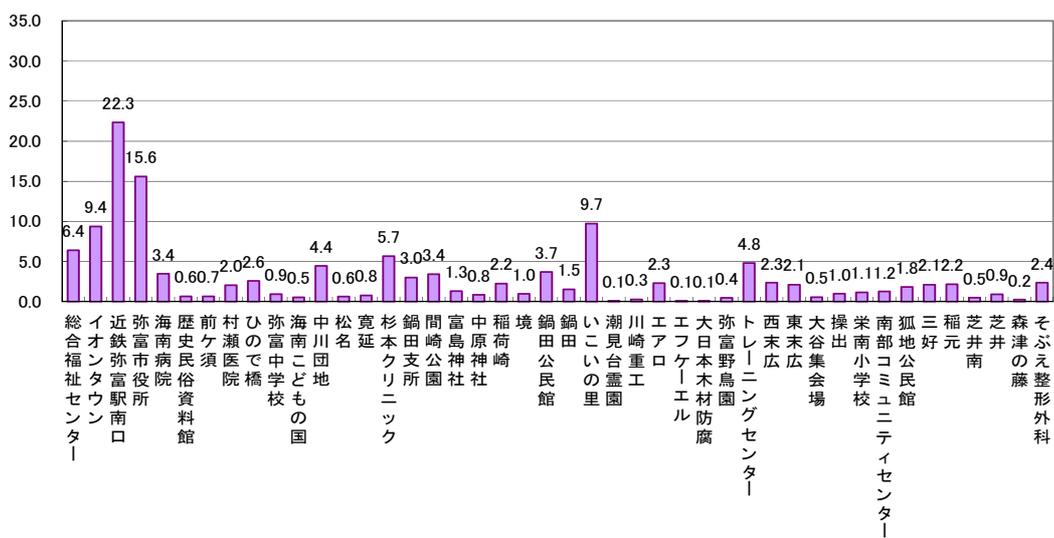
バス停別一日平均乗車人員（北部ルート・土曜日）



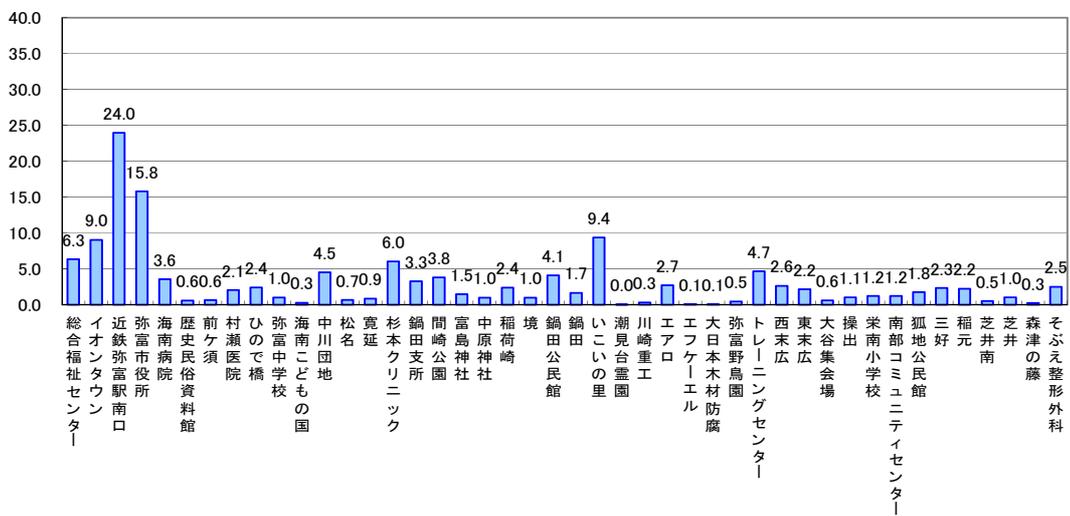
②南部ルート

- 「総合福祉センター」「イオンタウン」「近鉄弥富駅南口」「弥富市役所」「杉本クリニック」「いこいの里」の利用者が多くなっている。
- 土曜日は平日と比べて全体的に利用者が減少し、同様の傾向となっているが、「イオンタウン」や「いこいの里」では土曜日の方が利用者が多くなっている。

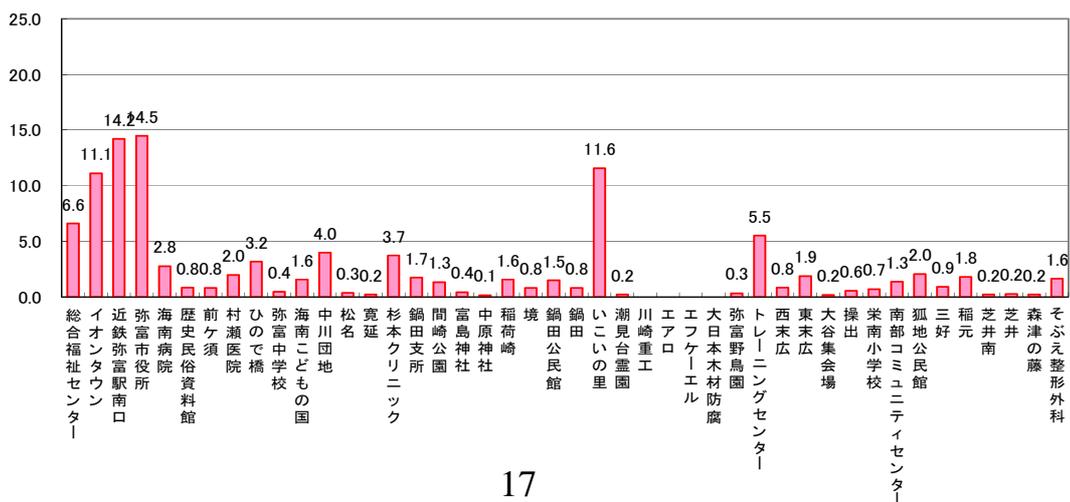
バス停別一日平均乗車人員（南部ルート）



バス停別一日平均乗車人員（南部ルート・平日）

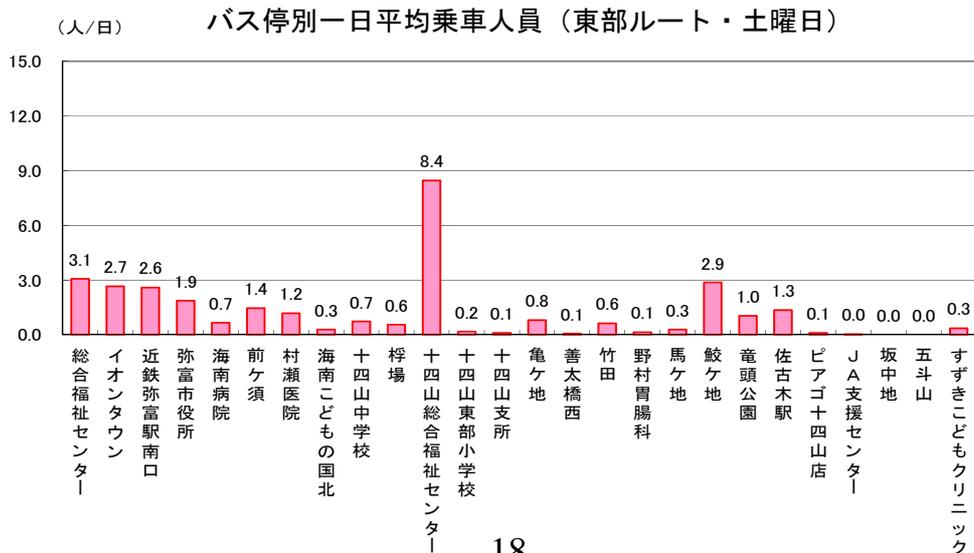
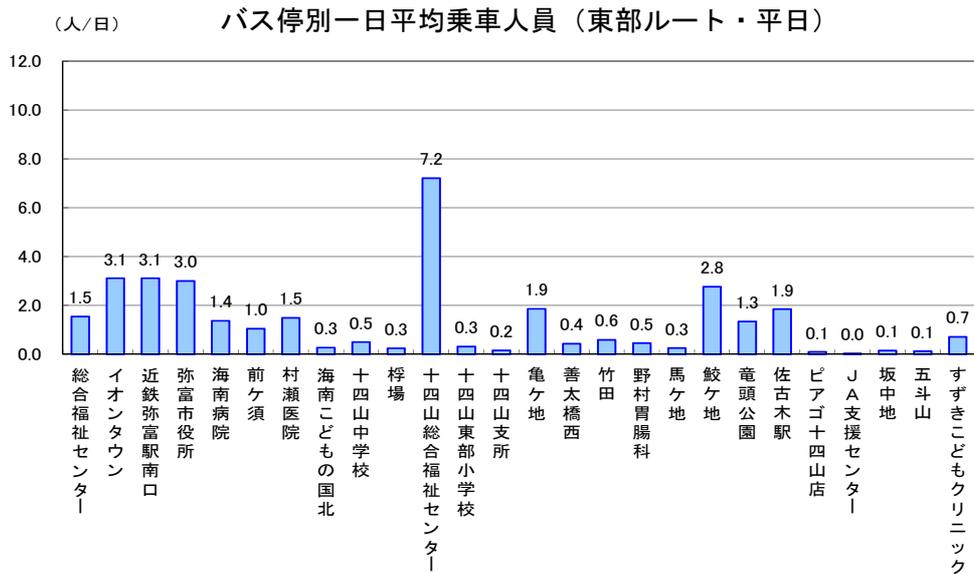
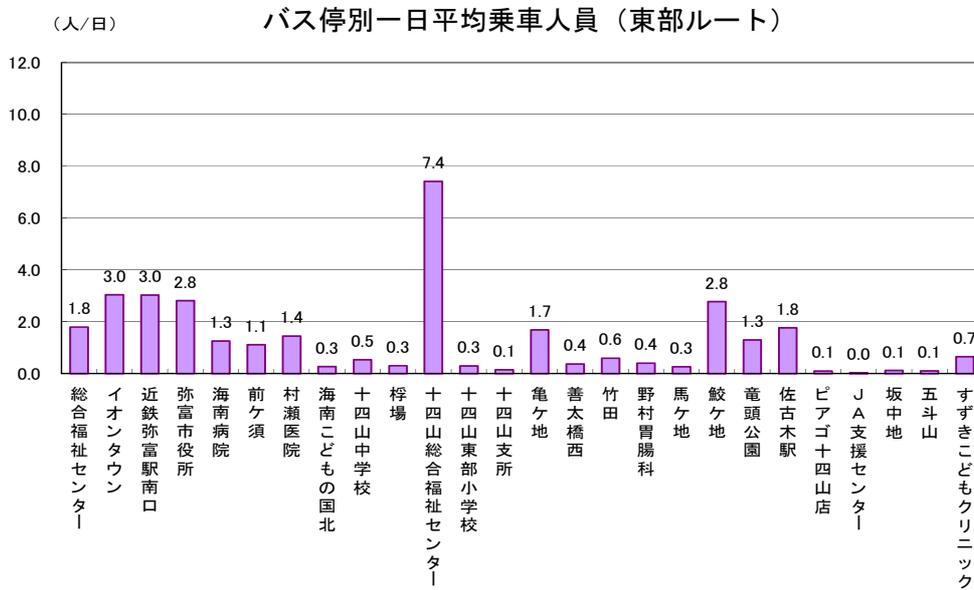


バス停別一日平均乗車人員（南部ルート・土曜日）



③ 東部ルート

- 「十四山総合福祉センター」の利用者が多くなっている。
- 土曜日は平日と比べて同様の傾向となっているが、「総合福祉センター」や「十四山総合福祉センター」では土曜日の方が利用者が多くなっている。



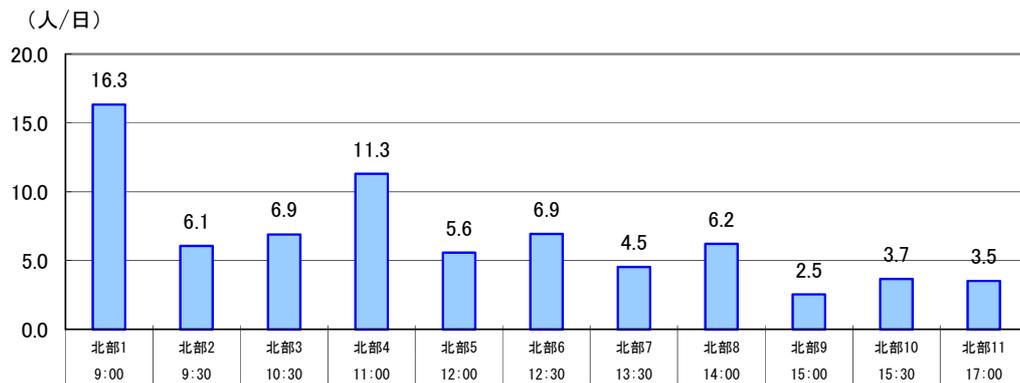
(3) ルート別便別の一日平均乗車人員

※集計期間：H26.4.1～H26.10.30（平日147日、休日29日、計176日）

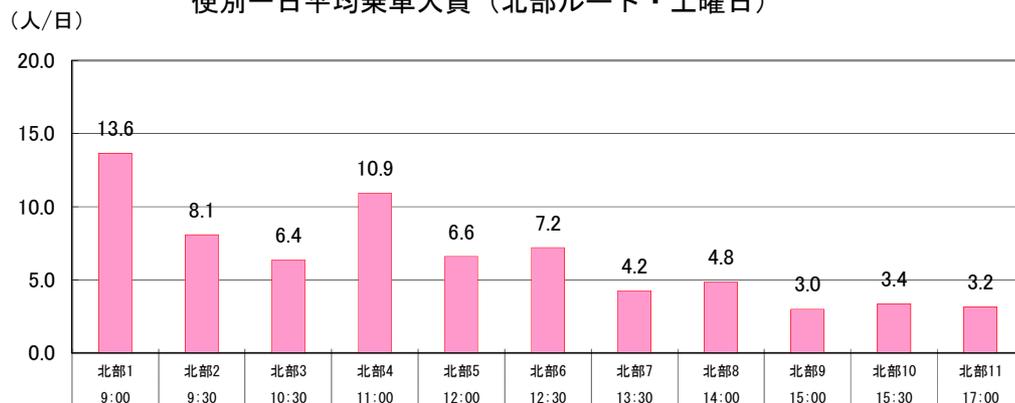
①北部ルート

- 平日・土曜日ともに1便、4便の利用者が多くっており、7便や9～11便で利用者が少なくなっている。

便別一日平均乗車人員（北部ルート・平日）

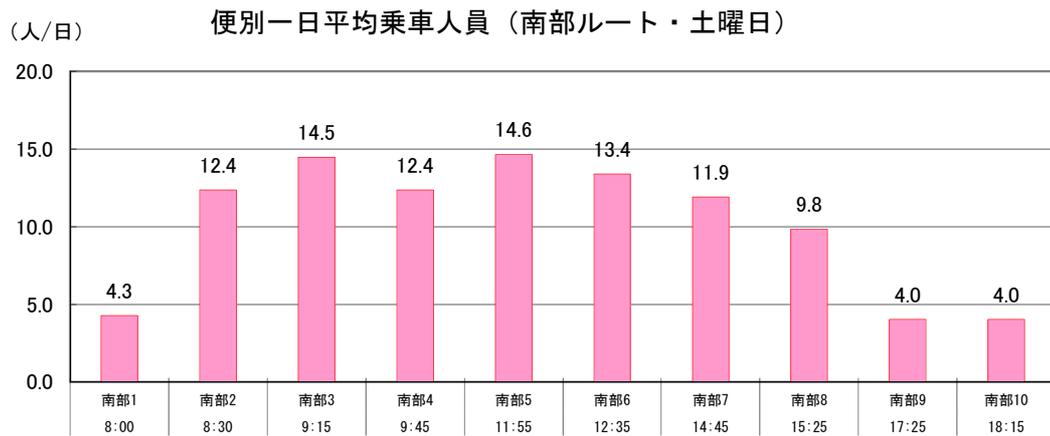
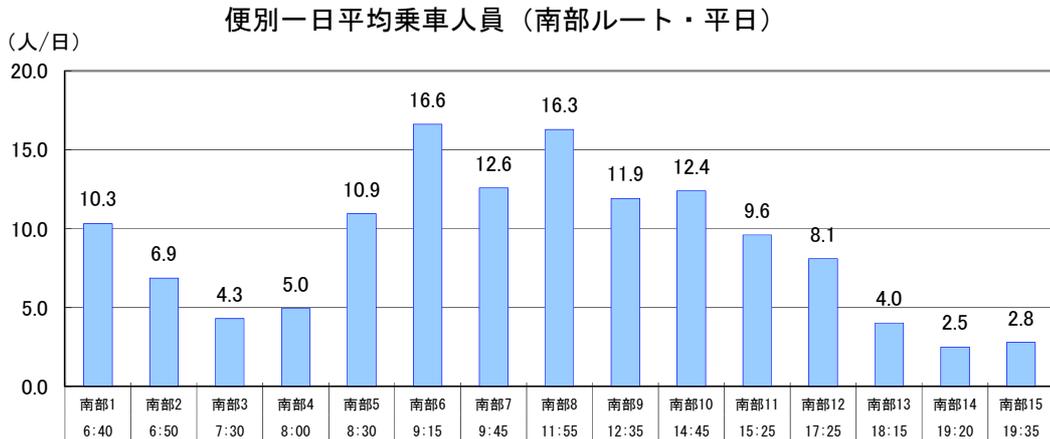


便別一日平均乗車人員（北部ルート・土曜日）



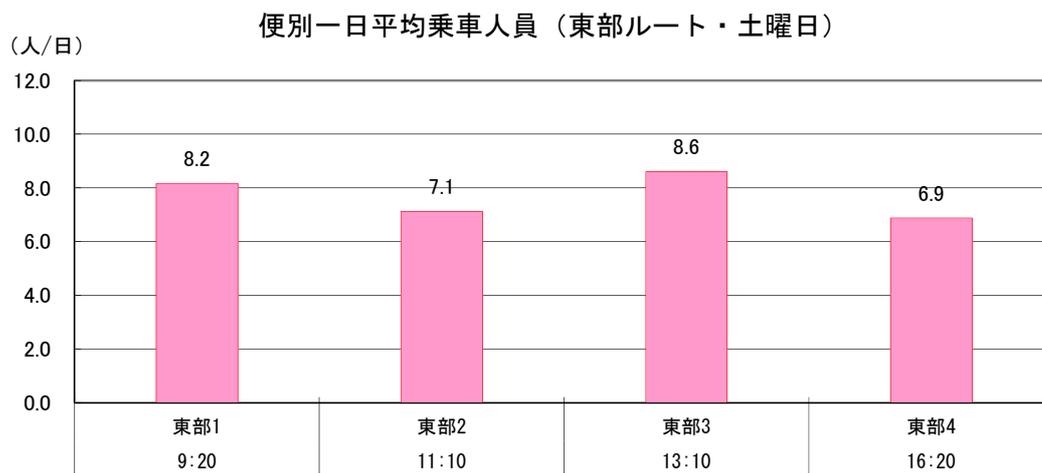
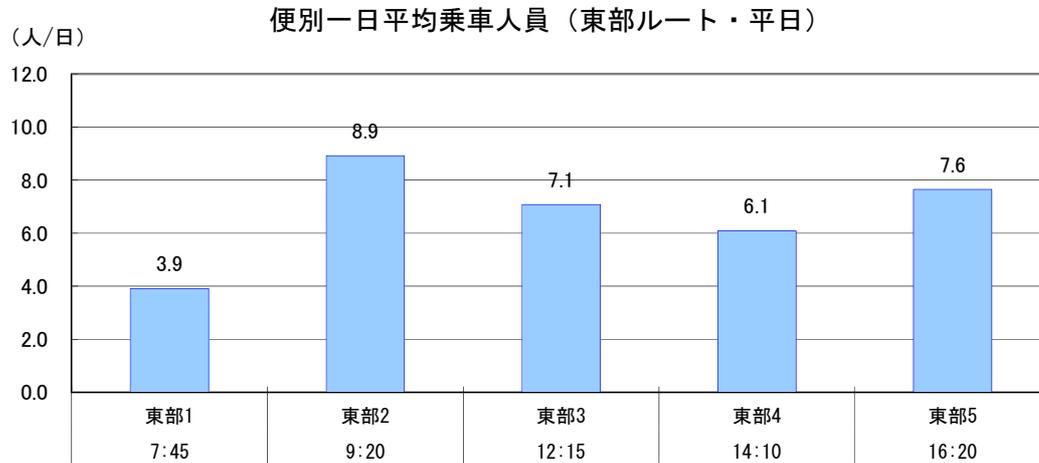
②南部ルート

- 平日は1便と5~10便の利用者が多くっており、3便と13~15便の利用者が少なくなっている。
- 土曜日は2~7便の利用者が多くっており、1便と9~10便の利用者が少なくなっている。



③東部ルート

- 平日は1便の利用者が少なくなっている。
- 土曜日は全便同程度の利用者となっている。



1-2-3 バス乗降者数調査

(1) 調査の概要

- 調査票はシールタイプとし、バス車内にて回答して頂いた。
- バス乗車時に、調査票を配布し、降車時に回収箱に投函する方式で行った。
- 調査は7/7（月）～7/12（土）の1週間、全てのバス車内にて行った。

【北部ルート調査票】

きんちゃんバス 利用者乗降調査票				北部ルート		
●白頭からきんちゃんバスをご利用いただき、誠にありがとうございます。本日は、きんちゃんバス利便性向上を検討するために、ご利用状況の調査をおこなっております。誠にお手数ですが、 所定の枠内に、各項目にあてはまるシールを1枚ずつお貼り頂き、お降りの際に回収箱に入れてください。				調査日： 月 日 便		
バス停名				1. 各項目にあてはまるシールを1枚ずつお貼り下さい。		
近鉄弥富駅北口	くわしんみ富支店	イオンタウン	総合福祉センター	◆乗車バス停名 ◆降車バス停名	① 特にお貼り下さい	
西部保育園	新田川平公民館	五反坂公園	農村多目的センター	◆年齢層 ◆利用目的	② 特にお貼り下さい	
舟之上公民館	かあるつ丘団地	小林産院	栄園地	特にお貼り下さい	特にお貼り下さい	
ボプラ台団地	西中地公民館	白鷺2:3:4ビル	美荘団地	特にお貼り下さい	特にお貼り下さい	
又ハ	佐古本駅	ピアゴ十四山店	小笠原2:1ビル	2. バスの乗り換えがある方のみ、あてはまるシールをお貼り下さい。	◆乗り換え	
桜葉ゴールド	ひので保育園	南船新田交差点	早稲中9:1ビル	① 特にお貼り下さい	から乗り換えた	
スギ葉地	前ヶ須	海南病院	弥富市役所	② 特にお貼り下さい	へ乗り換える	
近鉄弥富駅南口						
年齢層	小学生未満	小・中学生	高校生	64歳以下	65～74歳	75歳以上
利用目的	買い物	通勤・仕事	通学・習い事	通院	公共施設利用	その他
乗り換え	東部ルート	南部ルート	本線(平日運行)			
ご協力ありがとうございました。						

【南部ルート調査票】

きんちゃんバス 利用者乗降調査票				南部ルート		
●白頭からきんちゃんバスをご利用いただき、誠にありがとうございます。本日は、きんちゃんバス利便性向上を検討するために、ご利用状況の調査をおこなっております。誠にお手数ですが、 所定の枠内に、各項目にあてはまるシールを1枚ずつお貼り頂き、お降りの際に回収箱に入れてください。				調査日： 月 日 便		
バス停名				1. 各項目にあてはまるシールを1枚ずつお貼り下さい。		
総合福祉センター	イオンタウン	近鉄弥富駅南口	弥富市役所	◆乗車バス停名 ◆降車バス停名	① 特にお貼り下さい	
海南病院	歴史民俗資料館	前ヶ須	村瀬医院	◆年齢層 ◆利用目的	② 特にお貼り下さい	
そとえ整形外科	森津の館	芝井	芝井南	特にお貼り下さい	特にお貼り下さい	
鹿嶋公園	鍋田支所	杉本クリニック	稲元	2. バスの乗り換えがある方のみ、あてはまるシールをお貼り下さい。	◆乗り換え	
三好	堀地公民館	南船新田交差点	栄南小学校	① 特にお貼り下さい	から乗り換えた	
樺出	大谷集会所	東末広	西末広	② 特にお貼り下さい	へ乗り換える	
ドラッグセンター	川崎重工	エアロ	エフケーエル			
大日本木材防霉	弥富野鳥園	いこいの里	瀬見台公園			
鍋田	鍋田公民館	堀	稲荷崎			
中島神社	富島神社	寛延	松名			
中川団地	海南こどもの国	弥富中学校	ひので橋			
年齢層	小学生未満	小・中学生	高校生	64歳以下	65～74歳	75歳以上
利用目的	買い物	通勤・仕事	通学・習い事	通院	公共施設利用	その他
乗り換え	東部ルート	北部ルート	本線(平日運行)	飛龍バス		
ご協力ありがとうございました。						

【東部ルート調査票】

きんちゃんバス 利用者乗降調査票				東部ルート		
●白頭からきんちゃんバスをご利用いただき、誠にありがとうございます。本日は、きんちゃんバス利便性向上を検討するために、ご利用状況の調査をおこなっております。誠にお手数ですが、 所定の枠内に、各項目にあてはまるシールを1枚ずつお貼り頂き、お降りの際に回収箱に入れてください。				調査日： 月 日 便		
バス停名				1. 各項目にあてはまるシールを1枚ずつお貼り下さい。		
総合福祉センター	イオンタウン	近鉄弥富駅南口	弥富市役所	◆乗車バス停名 ◆降車バス停名	① 特にお貼り下さい	
海南病院	前ヶ須	村瀬医院	海南こどもの国北	◆年齢層 ◆利用目的	② 特にお貼り下さい	
十四山中学校	梓園	十四山公民館	十四山東部小学校	特にお貼り下さい	特にお貼り下さい	
十四山支所	亀ヶ塚	善光橋西	竹田	2. バスの乗り換えがある方のみ、あてはまるシールをお貼り下さい。	◆乗り換え	
野村胃腸科	馬ヶ塚	駿ヶ塚	藤部公園	① 特にお貼り下さい	から乗り換えた	
佐古本駅	ピアゴ十四山店	JA支援センター	坂中地	② 特にお貼り下さい	へ乗り換える	
五斗山	すすきこどもセンター					
年齢層	小学生未満	小・中学生	高校生	64歳以下	65～74歳	75歳以上
利用目的	買い物	通勤・仕事	通学・習い事	通院	公共施設利用	その他
乗り換え	北部ルート	南部ルート	本線(平日運行)	飛龍バス		
ご協力ありがとうございました。						

(2) 回収結果

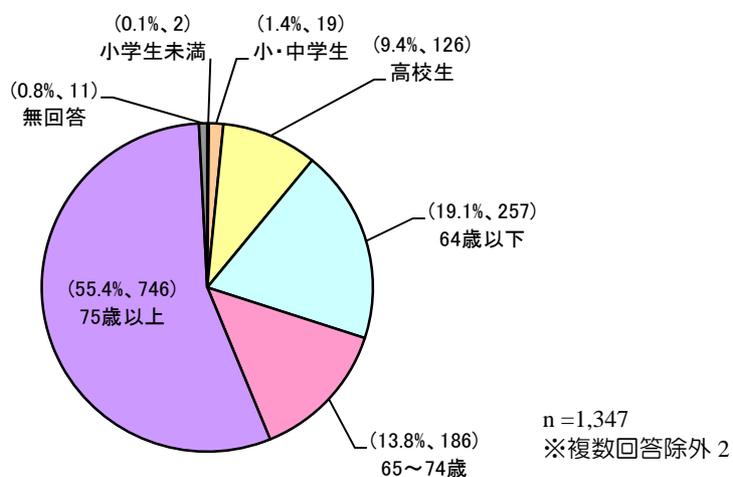
- 調査期間中の乗車実績に対する、調査票の回収数は下表の通りである。

バス乗降者数調査回収結果

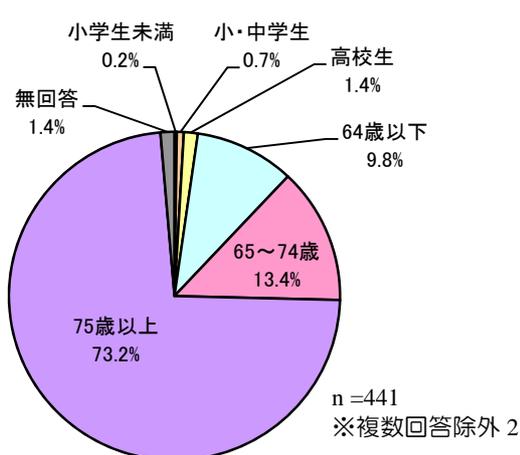
	乗車実績 (人)	回収枚数	回収率
北部ルート	447	443	99.1%
南部ルート	727	712	97.9%
東部ルート	199	194	97.5%
計	1,373	1,349	98.3%

(3) 利用者属性

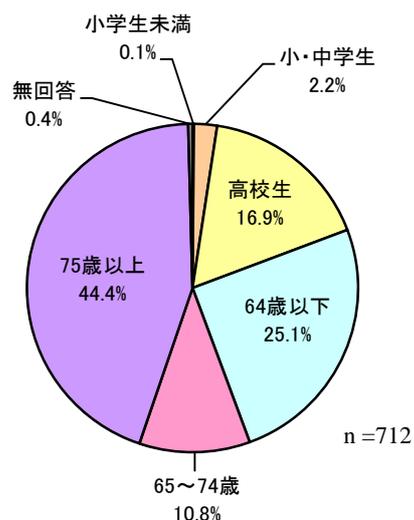
- 利用者の半数以上は 75 歳以上となっている。
- ルート別にみると、75 歳以上の割合は北部ルート、東部ルートで多くなっている。
- 高校生以下の利用はほとんどが南部ルートとなっている。



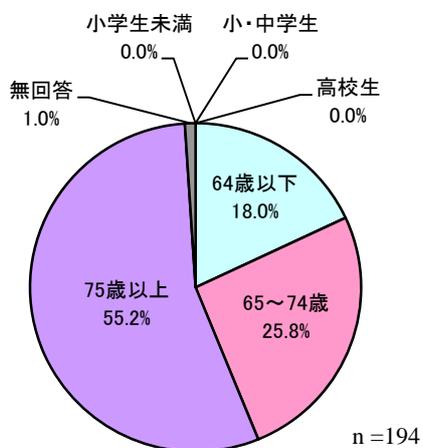
◆ルート別集計



北部ルート



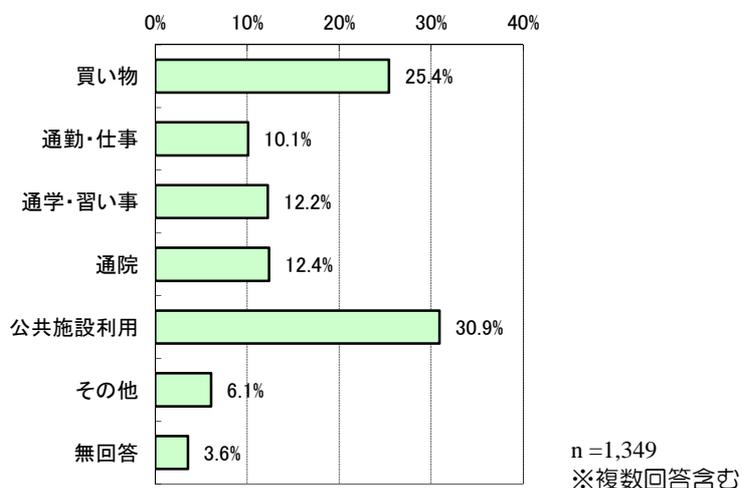
南部ルート



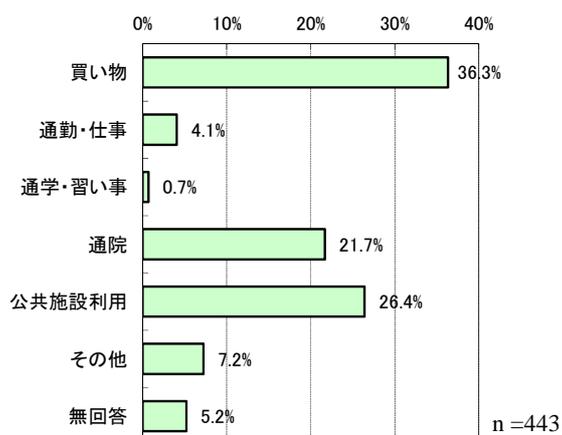
東部ルート

(4) 利用目的

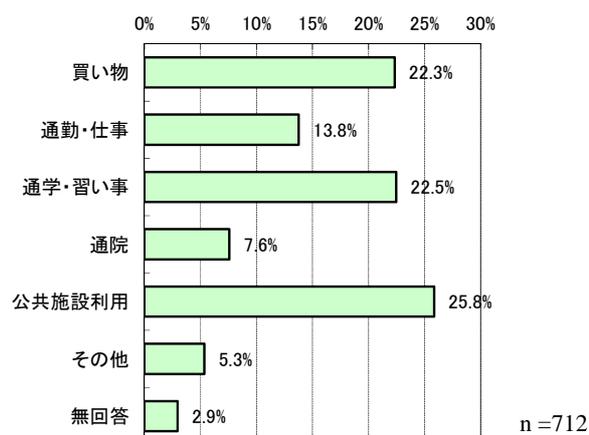
- 利用目的は、「公共施設利用」が最も多く、「買い物」も多くなっている。
- ルート別にみると、北部ルートでは「買い物」「通院」「公共施設利用」、南部ルートでは「買い物」「通学・習い事」「公共施設利用」、東部ルートでは「公共施設利用」が多くなっている。



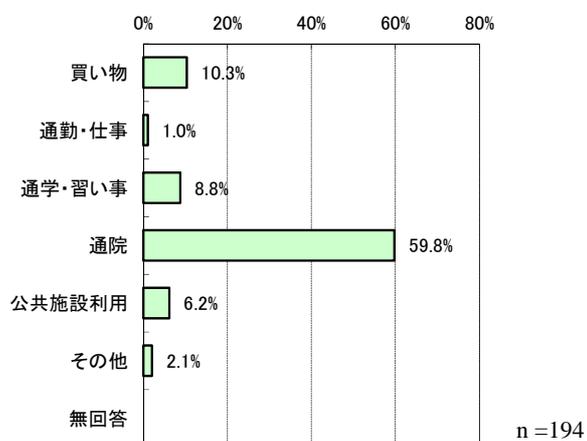
◆ルート別集計



北部ルート



南部ルート



東部ルート

※複数回答含む

(5) バス相互の乗り換え

- 最も多く乗り換えが行われているのは北部ルートと南部ルートの間である。
- 木曾岬町自主運行バスとの乗り換えも 3 件あるが、飛島公共交通バスとの乗り換えはない。

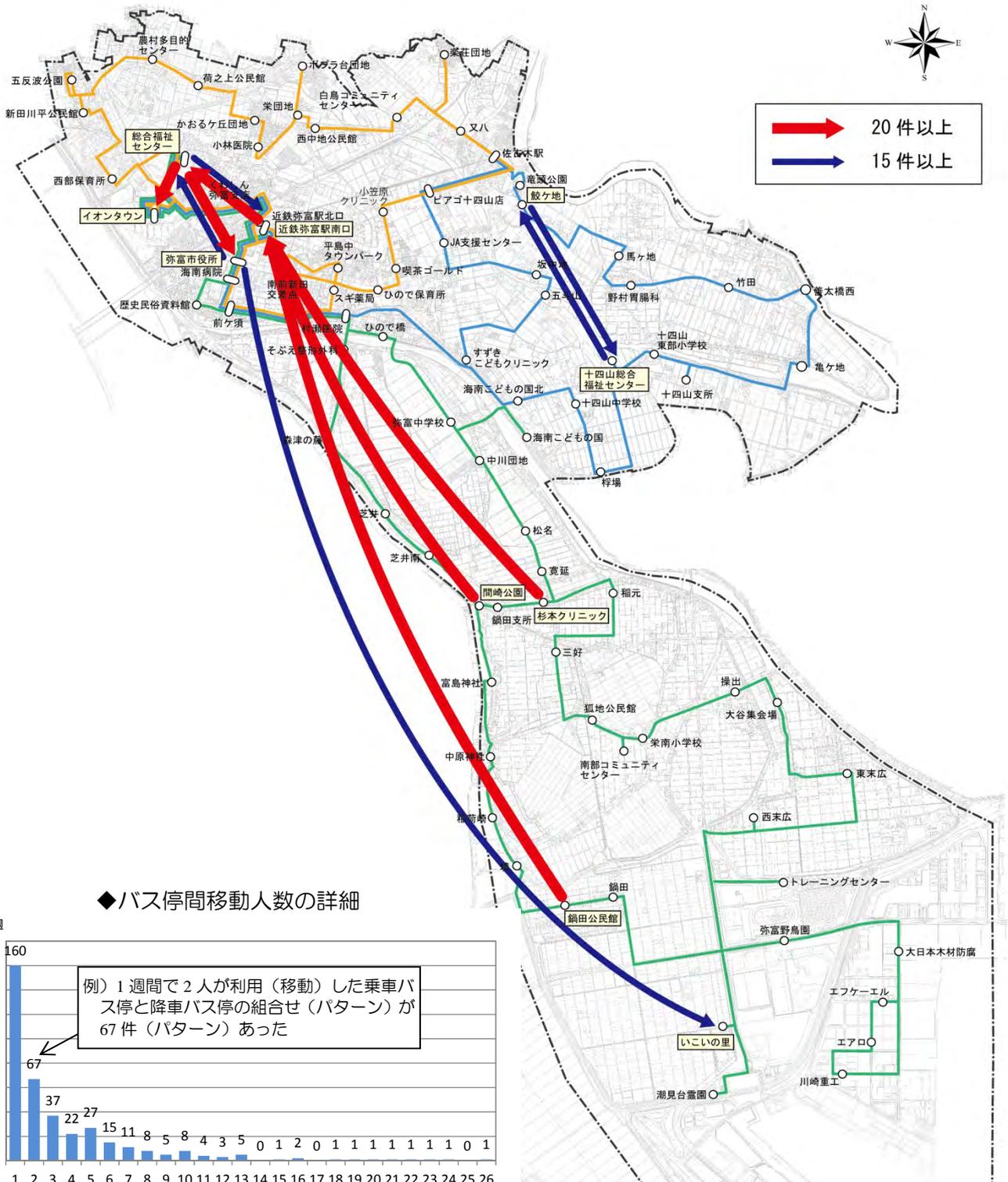
乗り換えの状況 (人/週)

	乗り換え先					計
	北部ルート	南部ルート	東部ルート	木曾岬 自主運行 バス	飛島公共 交通バス	
北部ルート		9	1			10
南部ルート	6			1		7
東部ルート		2				2
木曾岬 自主運行バス			2			2
飛島公共 交通バス						0
計	6	11	3	1	0	21

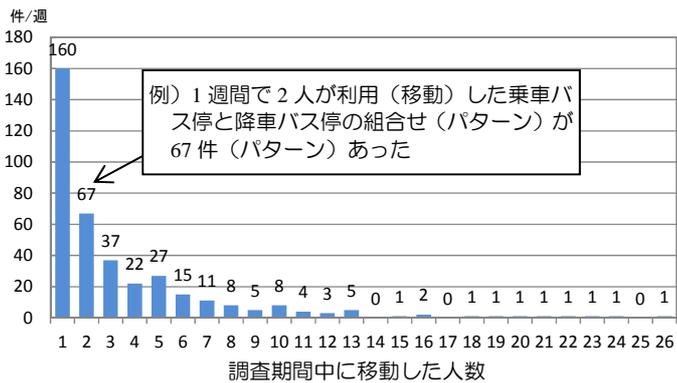
(6) バス停間移動

- 最も移動件数が多いのは、「間崎公園」から「近鉄弥富駅南口」への移動で26件となっている。
- 「近鉄弥富駅南口」や「弥富市役所」、「総合福祉センター」を中心とした移動が多くなっている。
- 調査期間1週間で、1人しか移動していないパターンが160件と最も多くなっている。

バス停間移動の状況



◆バス停間移動人数の詳細

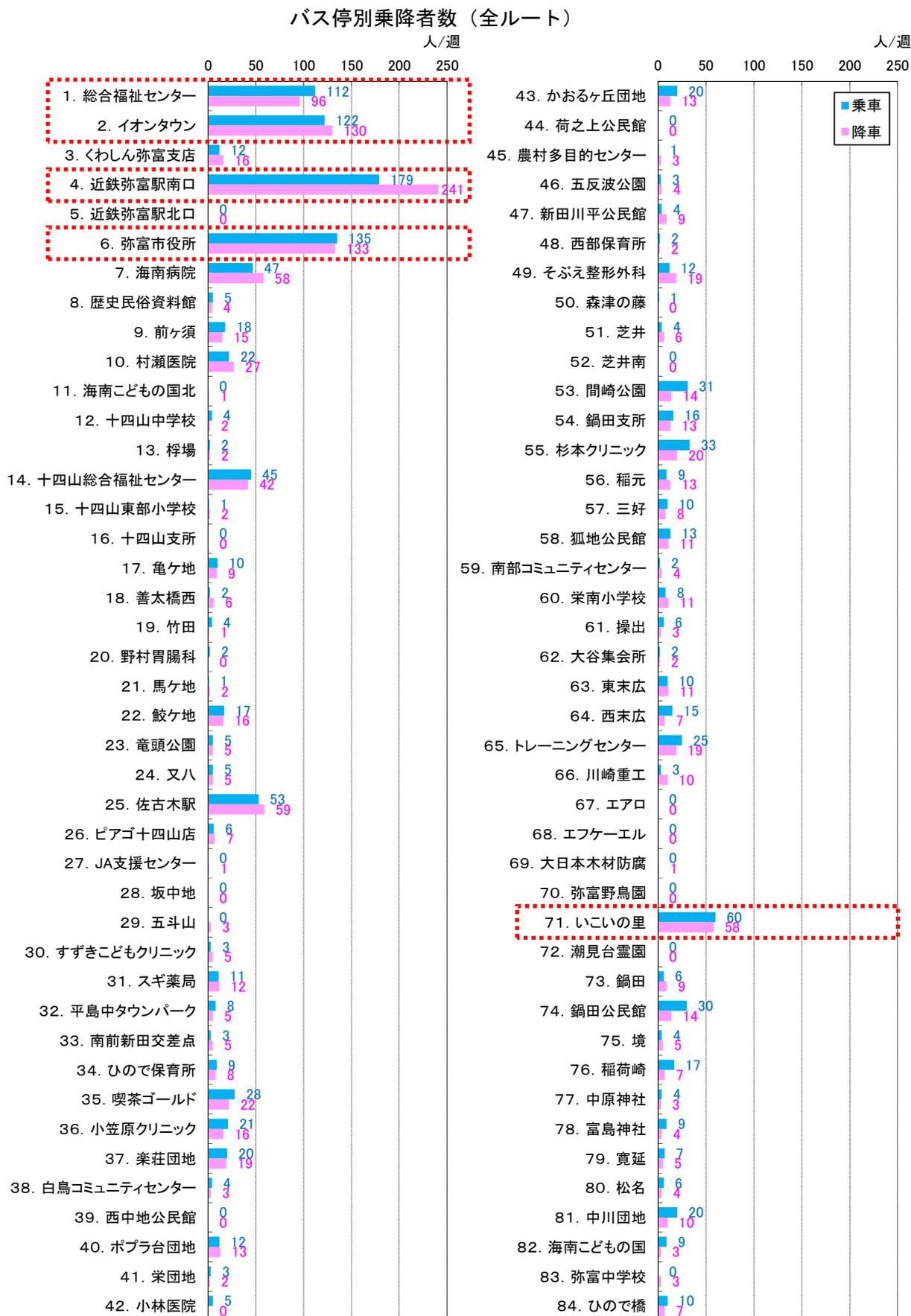


例) 1週間で2人が利用(移動)した乗車バス停と降車バス停の組合せ(パターン)が67件(パターン)あった

人/週

(7) バス停別乗降者数

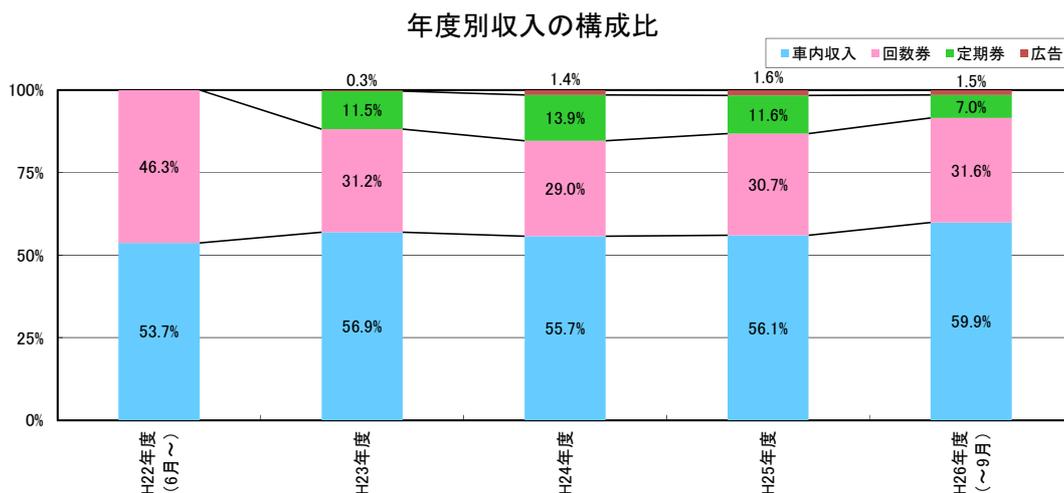
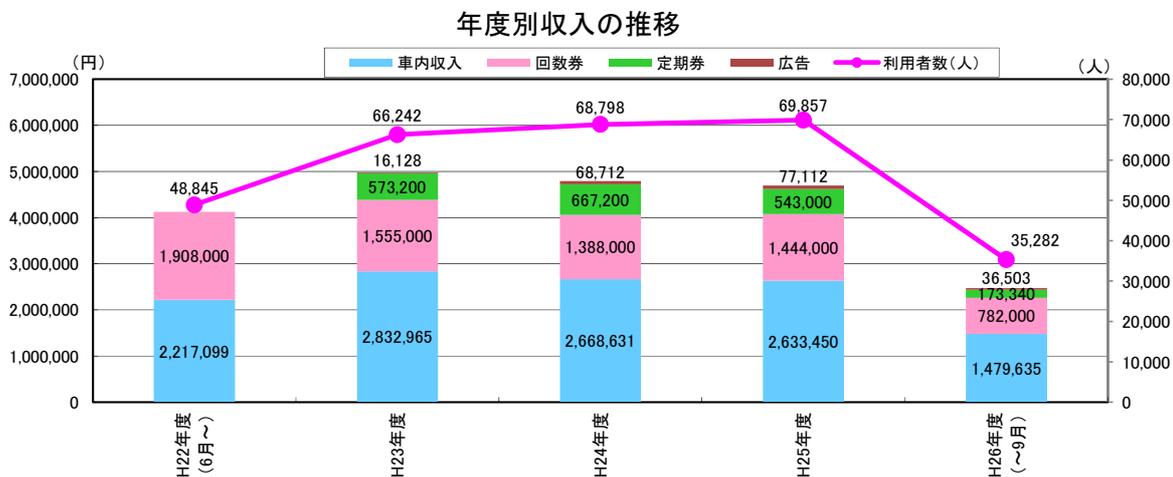
- 「近鉄弥富駅南口」の乗降者数が最も多くなっており、以下「弥富市役所」「イオンタウン」「総合福祉センター」「いこいの里」の順で多くなっている。



1-2-4 収入及び運行経費

(1) 収入

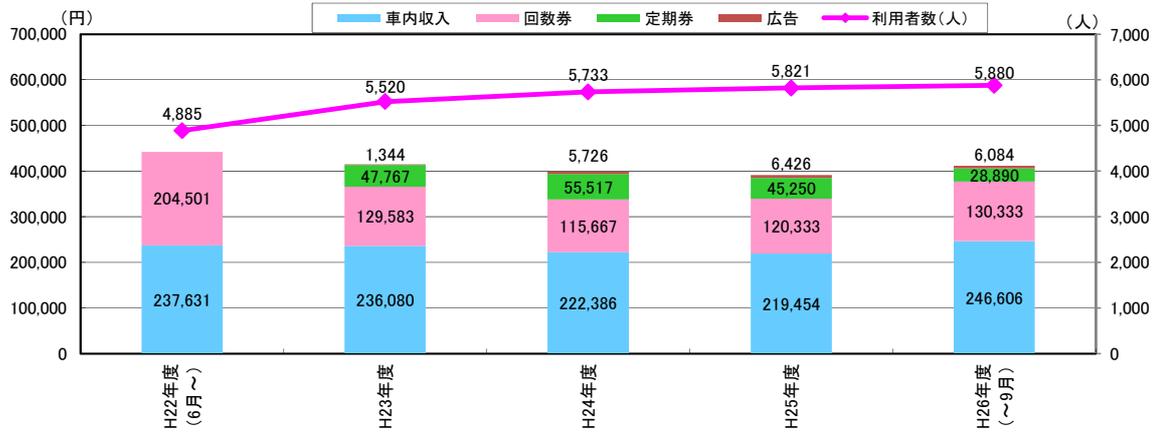
- 年度別収入は減少傾向となっている。
- 年度別収入の内訳の割合は、車内収入が5～6割程度で各年度とも概ね一定となっている。



年度別収入（単位：円）

	H22年度 (6月～)		H23年度		H24年度		H25年度		H26年度 (～9月)	
車内収入	2,217,099	53.7%	2,832,965	56.9%	2,668,631	55.7%	2,633,450	56.1%	1,479,635	59.9%
回数券	1,908,000	46.3%	1,555,000	31.2%	1,388,000	29.0%	1,444,000	30.7%	782,000	31.6%
定期券	—	—	573,200	11.5%	667,200	13.9%	543,000	11.6%	173,340	7.0%
広告	—	—	16,128	0.3%	68,712	1.4%	77,112	1.6%	36,503	1.5%
収入計	4,125,099	100.0%	4,977,293	100.0%	4,792,543	100.0%	4,697,562	100.0%	2,471,478	100.0%
利用者数 (人)	48,845		66,242		68,798		69,857		35,282	

年度別月平均収入の推移（単位：円/月）



年度別月平均収入（単位：円/月）

	H22年度 (6月～)		H23年度		H24年度		H25年度		H26年度 (~9月)	
車内収入	237,631	53.7%	236,080	56.9%	222,386	55.7%	219,454	56.1%	246,606	59.9%
回数券	204,501	46.3%	129,583	31.2%	115,667	29.0%	120,333	30.7%	130,333	31.6%
定期券	—	—	47,767	11.5%	55,517	13.9%	45,250	11.6%	28,890	7.0%
広告	—	—	1,344	0.3%	5,726	1.4%	6,426	1.6%	6,084	1.5%
収入計	442,132	100.0%	414,774	100.0%	399,296	100.0%	391,463	100.0%	411,913	100.0%
利用者数(人/月)	4,885		5,520		5,733		5,821		5,880	

※平成 22 年度の月平均収入は、6 月 21 日からの運行開始のため、9.33 ヶ月で計算

(2) 運行経費

- 運行経費は減少傾向となっており、平成 22 年度に比べ平成 26 年度の月平均運行経費は約 6 割まで減少している。

年度別運行経費（単位：円）

	H22 年度 (6 月～)	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度 (～9 月)
運行経費	123,197,400	134,060,150	99,659,150	96,605,800	48,238,480
月平均運行経費	13,204,437	11,171,679	8,304,929	8,050,483	8,039,747
月平均運行経費の H22 年度に対する割合	100.0%	84.6%	62.9%	61.0%	60.9%

※平成 22 年度の月平均運行経費は、6 月 21 日からの運行開始のため、9.33 ヶ月で計算

(3) 収支

- 年度別収支は、収入が減少しているものの支出（運行経費）も減少しているため、収支率は改善傾向となっている。

年度別収支（単位：円）

	H22 年度 (6 月～)	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度 (～9 月)
収入	4,125,099	4,977,293	4,792,543	4,697,562	2,471,478
支出（運行経費）	123,197,400	134,060,150	99,659,150	96,605,800	48,238,480
収支（収入-支出）	-119,072,301	-129,082,857	-94,866,607	-91,908,238	-45,767,002
収支率	3.3%	3.7%	4.8%	4.9%	5.1%

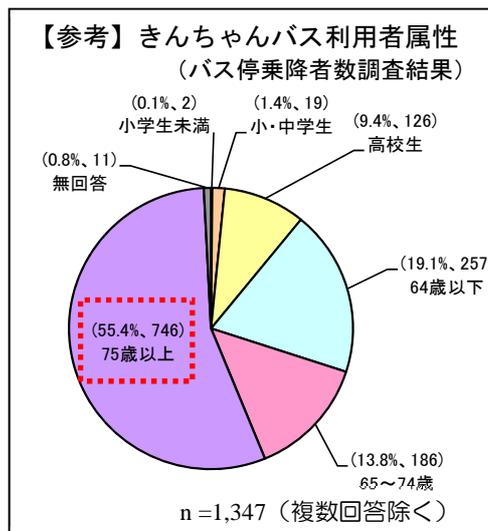
1-2-5 周知・利用促進策

(1) 無料パスカード

- 75歳以上に配布される無料パスカードは、実証運行を開始した平成22年度に多くが発行され、平成23年度以降は新たに75歳以上となった方々に配布されており、これまでに5,753枚が発行されている。

無料パスカード発行数

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	計
発行枚数	3,960	460	440	439	454	5,753



(2) 定期券・回数券・シルバーパス

- 料金負担の軽減を図り、利用を促進するために、通勤・通学など利用頻度の多い方に対応した定期券や回数券、65歳以上の方を対象としたシルバーパスを発行している。

回数券		
券種	枚数	料金等
大人	12枚	2,000円
高校生以下・障がい者	12枚	1,000円

定期券		
券種	料金等	
	期間	料金
大人	1ヶ月	6,000円
	3ヶ月	17,100円
	6ヶ月	32,400円
高校生以下・障がい者	1ヶ月	3,000円
	3ヶ月	8,600円
	6ヶ月	16,200円

2) シルバーパス (65歳以上)

券種	料金等	
シルバーパス	期間	料金
	1ヶ月	3,000円
	3ヶ月	8,600円
6ヶ月	16,200円	

(3) サイクル&バスライド駐輪場

- バス利用者の利便性の向上と新たな需要の掘り起こしを目的に、サイクル&バスライド駐輪場を市内の主要な公共施設6箇所に設置している。



サイクル&バスライド駐輪場

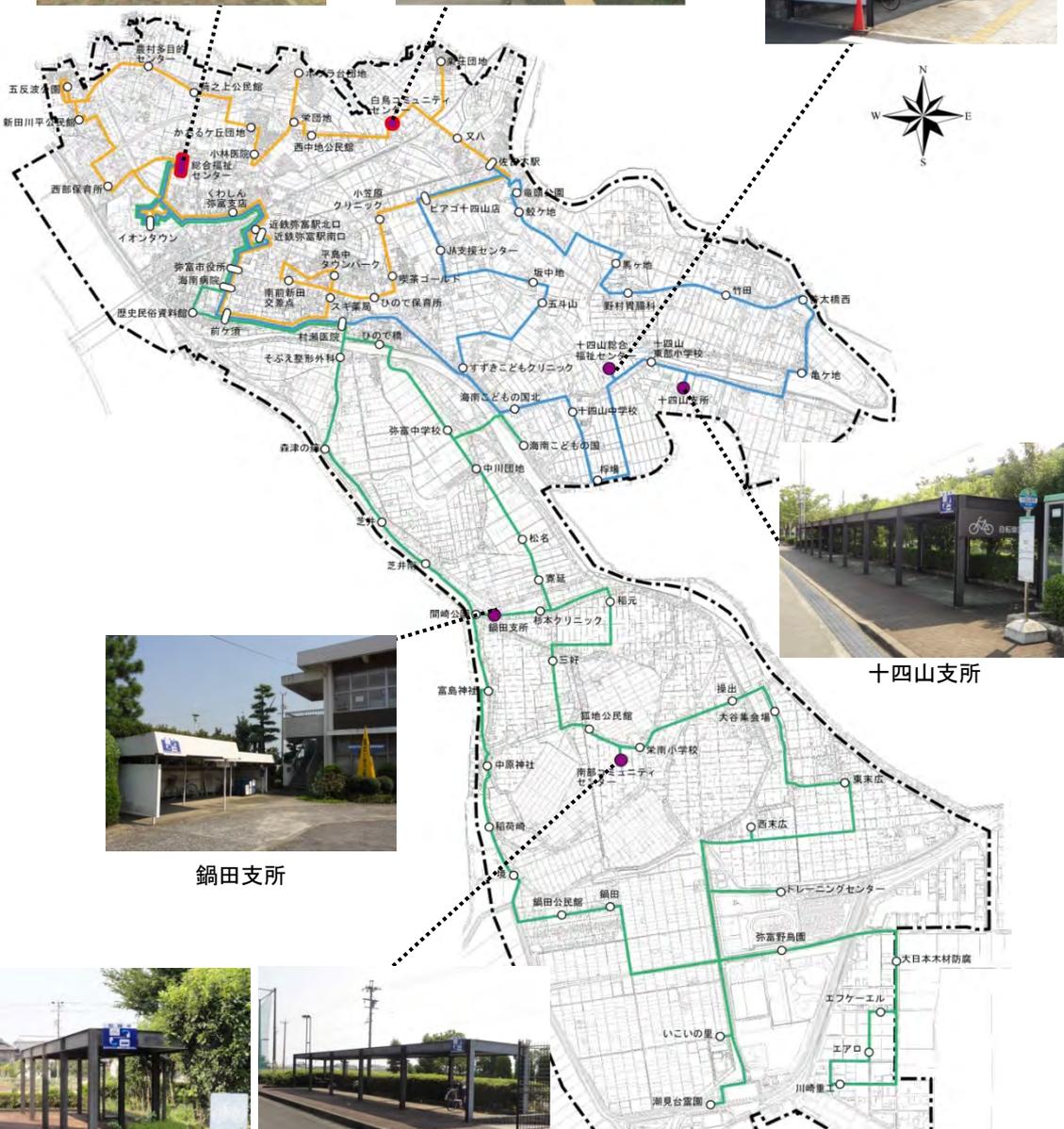
総合福祉センター



白鳥コミュニティセンター



十四山総合福祉センター



鍋田支所



十四山支所



南部コミュニティセンター

(4) 時刻表

- ダイヤ改正の際には、新しい時刻表を全戸配布している。
- ダイヤ変更のポイントや、定期券や回数券、シルバーパスの販売情報、近鉄や飛島公共交通バス蟹江線への乗り継ぎダイヤなどを記載し、分かりやすく、利便性の高い時刻表を目指して作成している。

時刻表（平成 25 年 10 月 1 日ダイヤ改正時）

【路線図面】

【時刻表面】

変更のポイント

- 利用者実態調査等を踏まえ、利用者が少ない北部ルートの前、朝夕の時間帯を減便します。
- 東部ルートは、飛島公共交通バス蟹江線のダイヤに合わせて変更し、東部ルートから臨江駅方面、蟹江駅方面から東部ルートへの乗り継ぎを改善します。
- サイクル&バスライド駐輪場を2箇所増設し、計6箇所とします。
 - 全ルート共通：総合福祉センター
 - 北部ルート：白鷺コミュニティセンター
 - 南部ルート：鎮田支所、南部コミュニティセンター
 - 東部ルート：十四山支所、十四山総合福祉センター
- サイクル&バスライドは、自転車から乗り降りし、徒歩で自転車まで自転車で行き、バスに乗り換えて目的地へ向かう乗換です。

平成 25 年 10 月 1 日より

サイクル&バスライド駐輪場配置図

バス運賃

大人 200円(小学生から高校生まで 100円)
 乗車料(乗車前払)乗車料(乗車後払) 100円
 75歳以上・未就学児・無料

運賃日

平日 1日 12月 1日(2/29-1/3)運賃
 土曜日 12月 1日(2/29-1/3)運賃
 ※土曜日の運賃は、平日(12月 1日)と
 異なる日(12月 1日)の運賃3日間の平日
 1日運賃に相当する。

※全線、乗車料のバスは、乗車料が設定されて
 いません。乗車料ご乗車の上で乗車料を
 乗車料のバスに乗り換える場合は、乗車料
 乗車料を乗車料に受け取ります。

乗車	回数券	乗車	回数券
大人 12枚 2,000円	乗車回数券	大人 12枚 2,000円	乗車回数券
乗車回数券	乗車回数券	乗車回数券	乗車回数券
乗車回数券	乗車回数券	乗車回数券	乗車回数券

定期券

乗車	回数券	乗車	回数券
大人 12枚 17,100円	乗車回数券	大人 12枚 17,100円	乗車回数券
乗車回数券	乗車回数券	乗車回数券	乗車回数券
乗車回数券	乗車回数券	乗車回数券	乗車回数券

乗車方法

乗車料の申し込み開始日 乗車料の発売日
 乗車料の申し込み開始日 乗車料の発売日

乗車料の申し込み方法

乗車料の申し込み開始日 乗車料の発売日

乗車料の申し込み方法

乗車料の申し込み開始日 乗車料の発売日

キンちゃんバス 時刻表

南部ルート

路線	時刻	乗車	降車
臨江駅	7:00	乗車	降車
臨江駅	7:30	乗車	降車
臨江駅	8:00	乗車	降車
臨江駅	8:30	乗車	降車
臨江駅	9:00	乗車	降車
臨江駅	9:30	乗車	降車
臨江駅	10:00	乗車	降車
臨江駅	10:30	乗車	降車
臨江駅	11:00	乗車	降車
臨江駅	11:30	乗車	降車
臨江駅	12:00	乗車	降車
臨江駅	12:30	乗車	降車
臨江駅	13:00	乗車	降車
臨江駅	13:30	乗車	降車
臨江駅	14:00	乗車	降車
臨江駅	14:30	乗車	降車
臨江駅	15:00	乗車	降車
臨江駅	15:30	乗車	降車
臨江駅	16:00	乗車	降車
臨江駅	16:30	乗車	降車
臨江駅	17:00	乗車	降車
臨江駅	17:30	乗車	降車
臨江駅	18:00	乗車	降車
臨江駅	18:30	乗車	降車
臨江駅	19:00	乗車	降車
臨江駅	19:30	乗車	降車
臨江駅	20:00	乗車	降車
臨江駅	20:30	乗車	降車
臨江駅	21:00	乗車	降車
臨江駅	21:30	乗車	降車
臨江駅	22:00	乗車	降車
臨江駅	22:30	乗車	降車
臨江駅	23:00	乗車	降車
臨江駅	23:30	乗車	降車
臨江駅	24:00	乗車	降車
臨江駅	24:30	乗車	降車
臨江駅	25:00	乗車	降車
臨江駅	25:30	乗車	降車
臨江駅	26:00	乗車	降車
臨江駅	26:30	乗車	降車
臨江駅	27:00	乗車	降車
臨江駅	27:30	乗車	降車
臨江駅	28:00	乗車	降車
臨江駅	28:30	乗車	降車
臨江駅	29:00	乗車	降車
臨江駅	29:30	乗車	降車
臨江駅	30:00	乗車	降車
臨江駅	30:30	乗車	降車
臨江駅	31:00	乗車	降車
臨江駅	31:30	乗車	降車
臨江駅	32:00	乗車	降車
臨江駅	32:30	乗車	降車
臨江駅	33:00	乗車	降車
臨江駅	33:30	乗車	降車
臨江駅	34:00	乗車	降車
臨江駅	34:30	乗車	降車
臨江駅	35:00	乗車	降車
臨江駅	35:30	乗車	降車
臨江駅	36:00	乗車	降車
臨江駅	36:30	乗車	降車
臨江駅	37:00	乗車	降車
臨江駅	37:30	乗車	降車
臨江駅	38:00	乗車	降車
臨江駅	38:30	乗車	降車
臨江駅	39:00	乗車	降車
臨江駅	39:30	乗車	降車
臨江駅	40:00	乗車	降車
臨江駅	40:30	乗車	降車
臨江駅	41:00	乗車	降車
臨江駅	41:30	乗車	降車
臨江駅	42:00	乗車	降車
臨江駅	42:30	乗車	降車
臨江駅	43:00	乗車	降車
臨江駅	43:30	乗車	降車
臨江駅	44:00	乗車	降車
臨江駅	44:30	乗車	降車
臨江駅	45:00	乗車	降車
臨江駅	45:30	乗車	降車
臨江駅	46:00	乗車	降車
臨江駅	46:30	乗車	降車
臨江駅	47:00	乗車	降車
臨江駅	47:30	乗車	降車
臨江駅	48:00	乗車	降車
臨江駅	48:30	乗車	降車
臨江駅	49:00	乗車	降車
臨江駅	49:30	乗車	降車
臨江駅	50:00	乗車	降車
臨江駅	50:30	乗車	降車
臨江駅	51:00	乗車	降車
臨江駅	51:30	乗車	降車
臨江駅	52:00	乗車	降車
臨江駅	52:30	乗車	降車
臨江駅	53:00	乗車	降車
臨江駅	53:30	乗車	降車
臨江駅	54:00	乗車	降車
臨江駅	54:30	乗車	降車
臨江駅	55:00	乗車	降車
臨江駅	55:30	乗車	降車
臨江駅	56:00	乗車	降車
臨江駅	56:30	乗車	降車
臨江駅	57:00	乗車	降車
臨江駅	57:30	乗車	降車
臨江駅	58:00	乗車	降車
臨江駅	58:30	乗車	降車
臨江駅	59:00	乗車	降車
臨江駅	59:30	乗車	降車
臨江駅	60:00	乗車	降車
臨江駅	60:30	乗車	降車
臨江駅	61:00	乗車	降車
臨江駅	61:30	乗車	降車
臨江駅	62:00	乗車	降車
臨江駅	62:30	乗車	降車
臨江駅	63:00	乗車	降車
臨江駅	63:30	乗車	降車
臨江駅	64:00	乗車	降車
臨江駅	64:30	乗車	降車
臨江駅	65:00	乗車	降車
臨江駅	65:30	乗車	降車
臨江駅	66:00	乗車	降車
臨江駅	66:30	乗車	降車
臨江駅	67:00	乗車	降車
臨江駅	67:30	乗車	降車
臨江駅	68:00	乗車	降車
臨江駅	68:30	乗車	降車
臨江駅	69:00	乗車	降車
臨江駅	69:30	乗車	降車
臨江駅	70:00	乗車	降車
臨江駅	70:30	乗車	降車
臨江駅	71:00	乗車	降車
臨江駅	71:30	乗車	降車
臨江駅	72:00	乗車	降車
臨江駅	72:30	乗車	降車
臨江駅	73:00	乗車	降車
臨江駅	73:30	乗車	降車
臨江駅	74:00	乗車	降車
臨江駅	74:30	乗車	降車
臨江駅	75:00	乗車	降車
臨江駅	75:30	乗車	降車
臨江駅	76:00	乗車	降車
臨江駅	76:30	乗車	降車
臨江駅	77:00	乗車	降車
臨江駅	77:30	乗車	降車
臨江駅	78:00	乗車	降車
臨江駅	78:30	乗車	降車
臨江駅	79:00	乗車	降車
臨江駅	79:30	乗車	降車
臨江駅	80:00	乗車	降車
臨江駅	80:30	乗車	降車
臨江駅	81:00	乗車	降車
臨江駅	81:30	乗車	降車
臨江駅	82:00	乗車	降車
臨江駅	82:30	乗車	降車
臨江駅	83:00	乗車	降車
臨江駅	83:30	乗車	降車
臨江駅	84:00	乗車	降車
臨江駅	84:30	乗車	降車
臨江駅	85:00	乗車	降車
臨江駅	85:30	乗車	降車
臨江駅	86:00	乗車	降車
臨江駅	86:30	乗車	降車
臨江駅	87:00	乗車	降車
臨江駅	87:30	乗車	降車
臨江駅	88:00	乗車	降車
臨江駅	88:30	乗車	降車
臨江駅	89:00	乗車	降車
臨江駅	89:30	乗車	降車
臨江駅	90:00	乗車	降車
臨江駅	90:30	乗車	降車
臨江駅	91:00	乗車	降車
臨江駅	91:30	乗車	降車
臨江駅	92:00	乗車	降車
臨江駅	92:30	乗車	降車
臨江駅	93:00	乗車	降車
臨江駅	93:30	乗車	降車
臨江駅	94:00	乗車	降車
臨江駅	94:30	乗車	降車
臨江駅	95:00	乗車	降車
臨江駅	95:30	乗車	降車
臨江駅	96:00	乗車	降車
臨江駅	96:30	乗車	降車
臨江駅	97:00	乗車	降車
臨江駅	97:30	乗車	降車
臨江駅	98:00	乗車	降車
臨江駅	98:30	乗車	降車
臨江駅	99:00	乗車	降車
臨江駅	99:30	乗車	降車
臨江駅	100:00	乗車	降車
臨江駅	100:30	乗車	降車
臨江駅	101:00	乗車	降車
臨江駅	101:30	乗車	降車
臨江駅	102:00	乗車	降車
臨江駅	102:30	乗車	降車
臨江駅	103:00	乗車	降車
臨江駅	103:30	乗車	降車
臨江駅	104:00	乗車	降車
臨江駅	104:30	乗車	降車
臨江駅	105:00	乗車	降車
臨江駅	105:30	乗車	降車
臨江駅	106:00	乗車	降車
臨江駅	106:30	乗車	降車
臨江駅	107:00	乗車	降車
臨江駅	107:30	乗車	降車
臨江駅	108:00	乗車	降車
臨江駅	108:30	乗車	降車
臨江駅	109:00	乗車	降車
臨江駅	109:30	乗車	降車
臨江駅	110:00	乗車	降車
臨江駅	110:30	乗車	降車
臨江駅	111:00	乗車	降車
臨江駅	111:30	乗車	降車
臨江駅	112:00	乗車	降車
臨江駅	112:30	乗車	降車
臨江駅	113:00	乗車	降車
臨江駅	113:30	乗車	降車
臨江駅	114:00	乗車	降車
臨江駅	114:30	乗車	降車
臨江駅	115:00	乗車	降車
臨江駅	115:30	乗車	降車
臨江駅	116:00	乗車	降車
臨江駅	116:30	乗車	降車
臨江駅	117:00	乗車	降車
臨江駅	117:30	乗車	降車
臨江駅	118:00	乗車	降車
臨江駅	118:30	乗車	降車
臨江駅	119:00	乗車	降車
臨江駅	119:30	乗車	降車
臨江駅	120:00	乗車	降車
臨江駅	120:30	乗車	降車
臨江駅	121:00	乗車	降車
臨江駅	121:30	乗車	降車
臨江駅	122:00	乗車	降車
臨江駅	122:30	乗車	降車
臨江駅	123:00	乗車	降車
臨江駅	123:30	乗車	降車
臨江駅	124:00	乗車	降車
臨江駅	124:30	乗車	降車
臨江駅	125:00	乗車	降車
臨江駅	125:30	乗車	降車
臨江駅	126:00	乗車	降車
臨江駅	126:30	乗車	降車
臨江駅	127:00	乗車	降車
臨江駅	127:30	乗車	降車
臨江駅	128:00	乗車	降車
臨江駅	128:30	乗車	降車

(5) 無料お試し乗車券

①無料お試し乗車券の概要

- 新たな利用者を掘り起こすことを主な目的とし、きんちゃんバスに乗ったことのない人が、一度の利用経験を通じて、きんちゃんバスを持続的に利用するきっかけとなることを期待し、平成23年度以降、毎年無料お試し乗車券を全戸配布している。
- 無料お試し乗車券には、きんちゃんバスの必要性や回数券等の販売情報を記載するとともに、アンケートへの回答を条件として利用可能としている。

無料お試し乗車券（平成26年度配布時）

【おもて面】

【うら面】

大人	200円	定期券 (大人)	1ヶ月	6,000円
小学生から高校生	100円		3ヶ月	17,100円
障がい者(手帳所持者)	100円		6ヶ月	32,400円
同伴の介護者	無料	定期券 (高校生以下)	1ヶ月	3,000円
75歳以上・未就学児	無料		3ヶ月	8,600円
回数券(大人)	2,000円(12枚)		6ヶ月	16,200円
回数券(高校生以下)	1,000円(12枚)	シルバーバス (65歳以上)	1ヶ月	3,000円
			3ヶ月	8,600円
			6ヶ月	16,200円

—無料お試し乗車券、アンケートについてのお問い合わせ先—
 弥富市地域公共交通活性化協議会事務局(弥富市役所防災安全課)
 TEL:(0567)65-1111 内線363 FAX:(0567)67-4011

②平成 26 年度配布結果

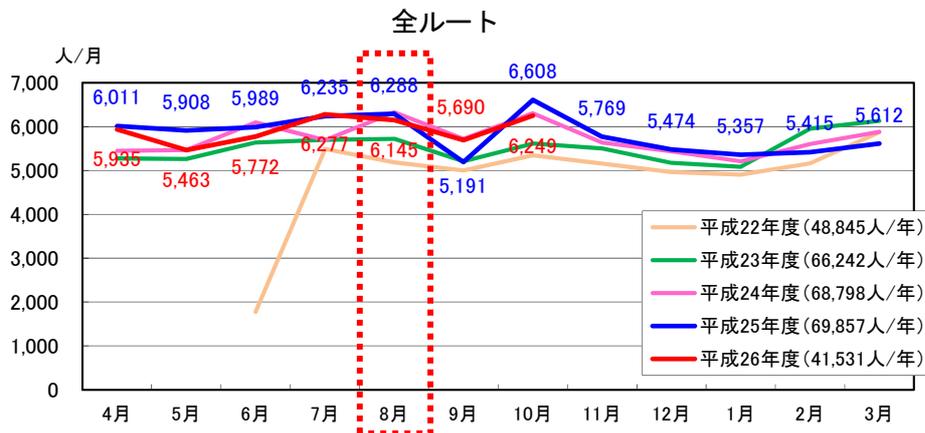
1) 配布結果

- 今年度の無料お試し乗車券の利用枚数は 1,033 枚となっており、昨年度よりも利用枚数が増加している。

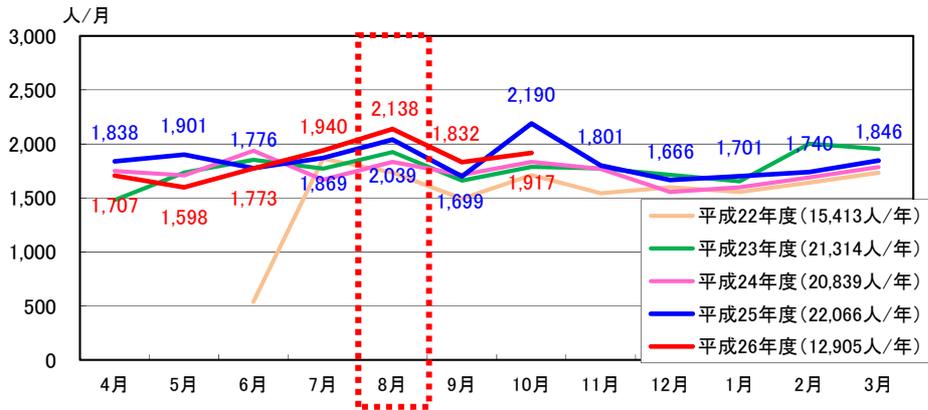
	平成 25 年度	平成 26 年度
対象	弥富市内に居住する全世帯	弥富市内に居住する全世帯 小学生
利用可能期間	10/1（火）～10/30（木）	8/1（金）～8/30（土）
利用枚数	809 枚	1,033 枚

2) 無料お試し乗車券利用可能期間のきんちゃんバスの利用状況の推移

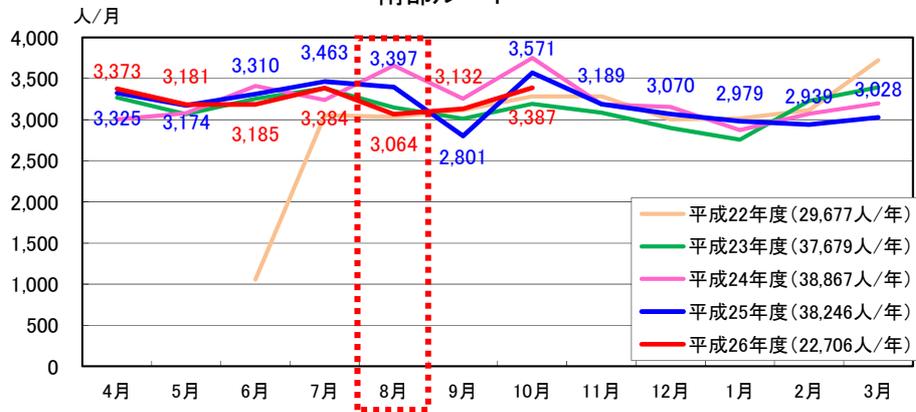
- 全ルート計では、昨年度と比較し 8 月の利用者数が少なくなっている。
(昨年度：6,288 人、今年度：6,145 人 (143 人減))
- 北部ルートでは、昨年度と比較し 8 月の利用者数が多くなっている。
(昨年度：2,039 人、今年度：2,138 人 (99 人増))
- 南部ルートでは、昨年度と比較し 8 月の利用者数が少なくなっている。
(昨年度：3,397 人、今年度：3,064 人 (333 人減))
- 東部ルートでは、昨年度と比較し 8 月の利用者数が多くなっている。
(昨年度：852 人、今年度：943 人 (91 人増))



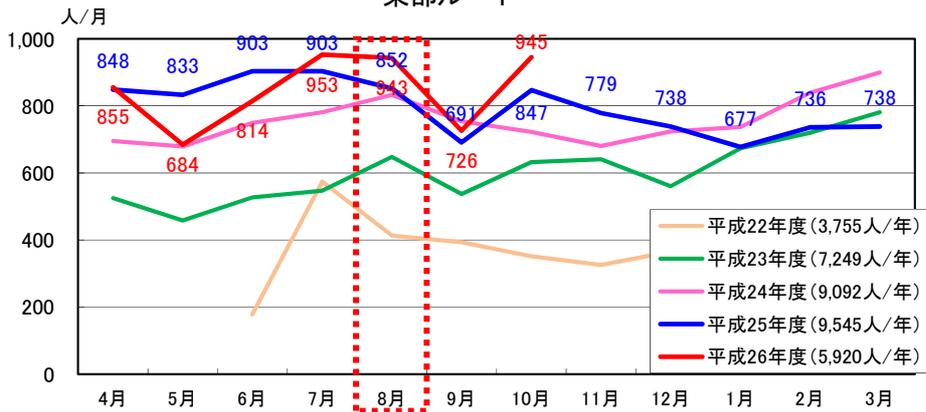
北部ルート



南部ルート



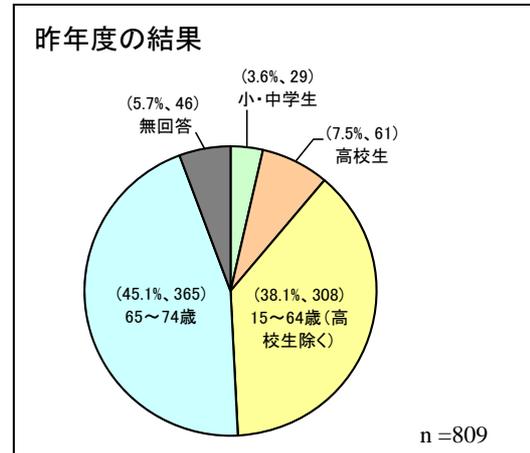
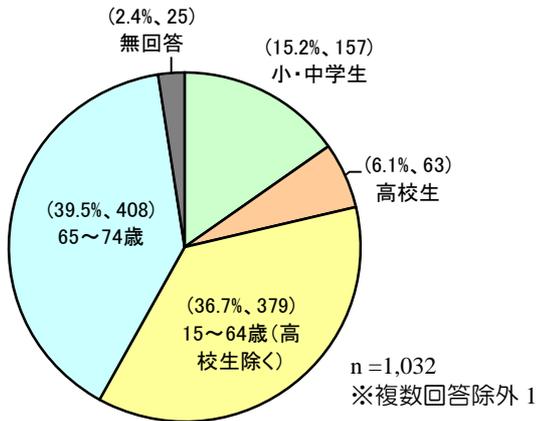
東部ルート



3) アンケート結果

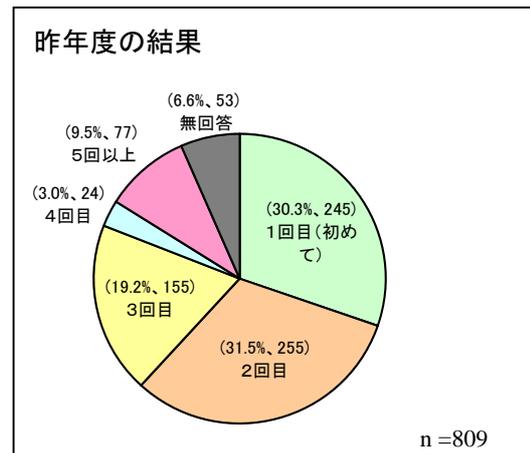
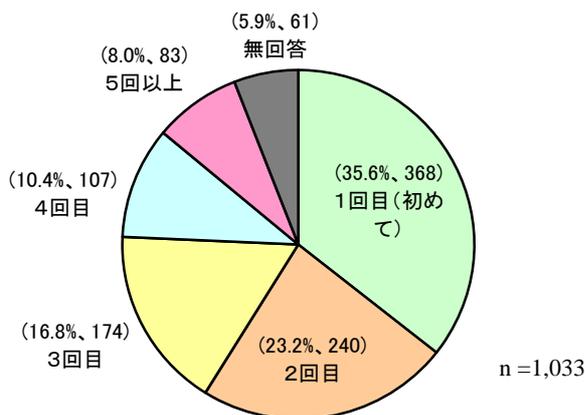
ア) 年齢層

- 「65～74 歳」が 39.5%と最も多く、「15～64 歳（高校生除く）」も多くなっている。
- 昨年度と比較すると「小・中学生」の利用が増加している。



イ) 今回の無料お試し乗車券の利用回数

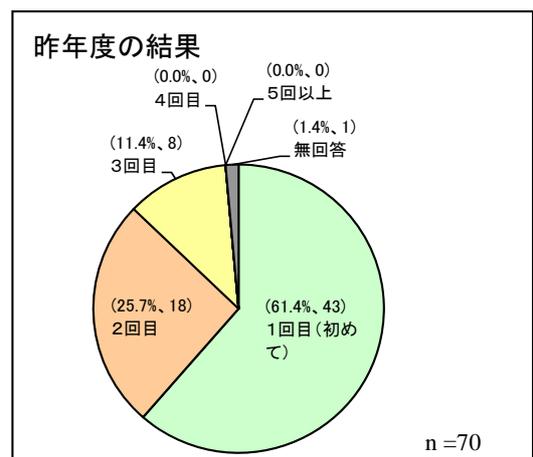
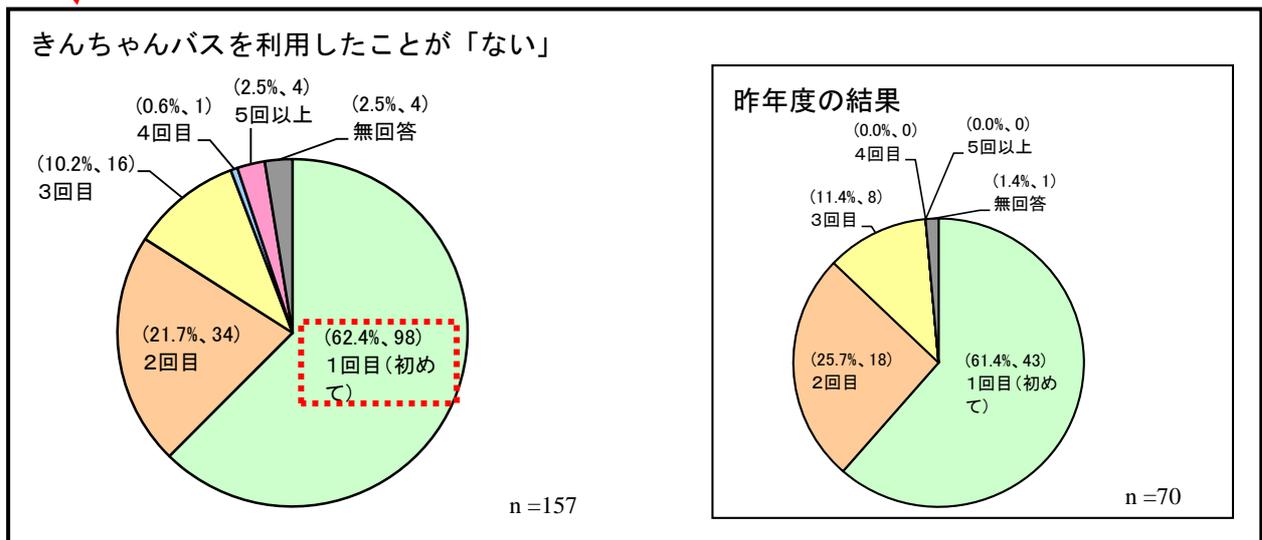
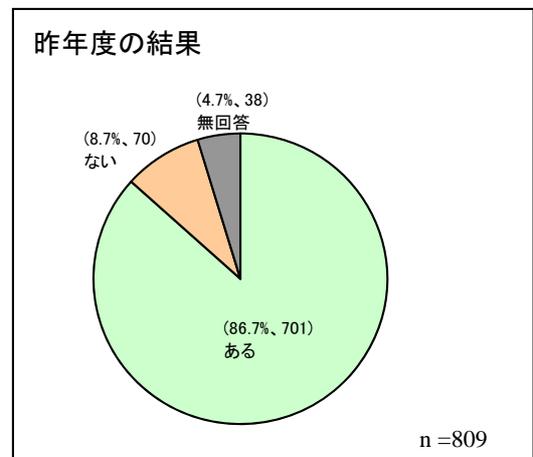
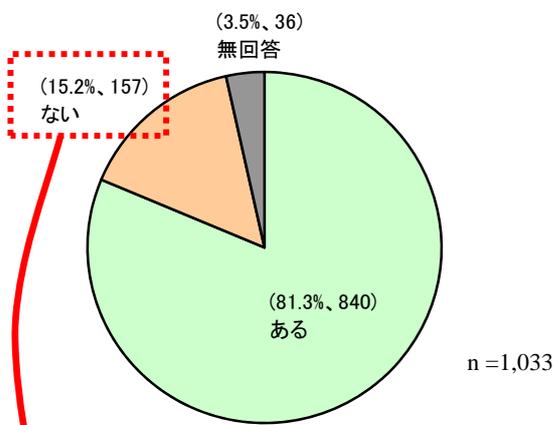
- 「1回目（初めて）」が 35.6%と最も多くなっている。
- 昨年度と比較すると「1回目（初めて）」が増加している。



ウ) 無料お試し乗車券配布以前のきんちゃんバス利用の有無

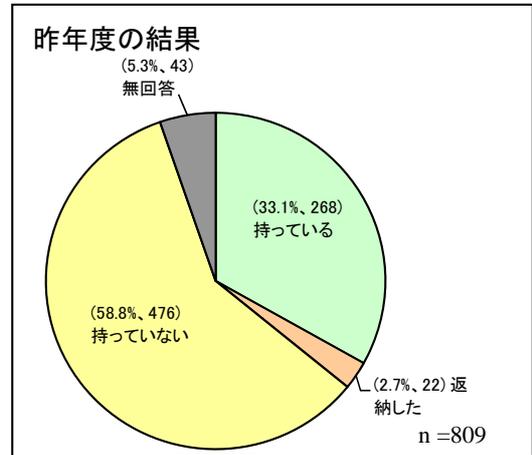
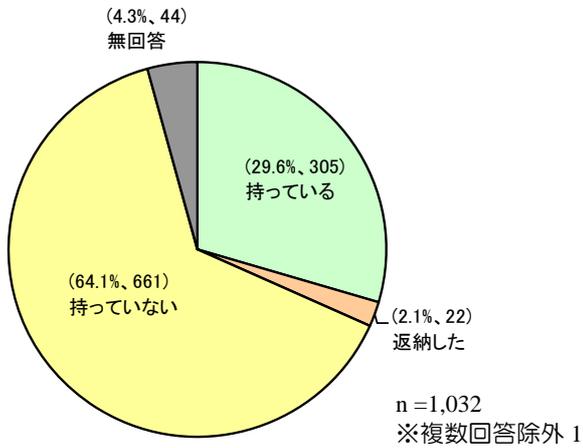
- これまでにきんちゃんバスを利用したことが「ない」は 15.2%となっており、昨年度よりも増加している。
- これまでにきんちゃんバスを利用したことが「ない」人のうち、今回の無料お試し乗車券により、初めてきんちゃんバスを利用した人（新規利用者）は、62.4%（98名）となっており、昨年度よりも増加している。

※新規利用者：無料お試し乗車券配布以前にきんちゃんバスを利用したことがなく、
お試し乗車券を初めて使った人



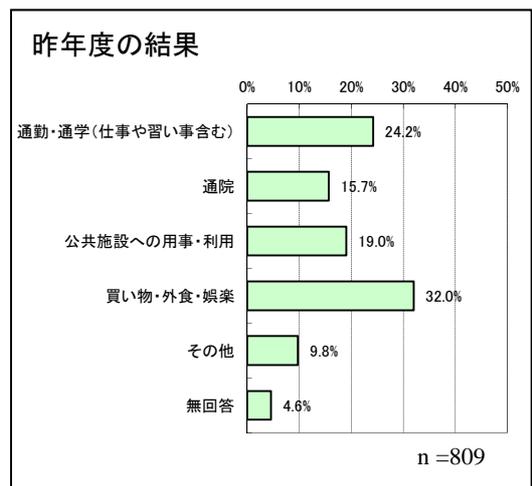
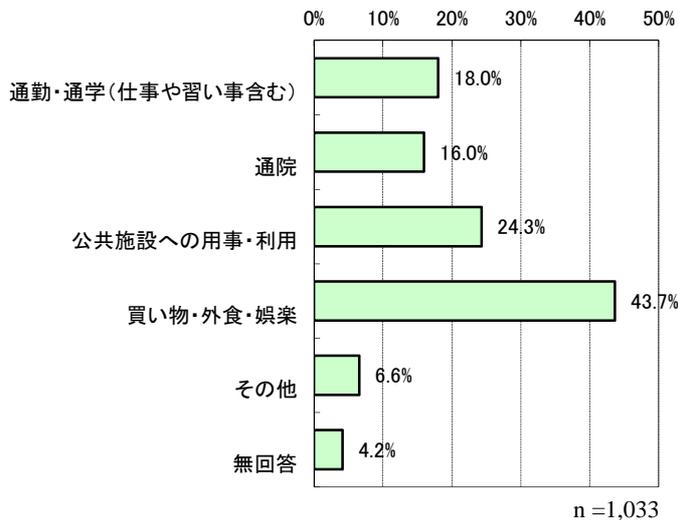
エ) クルマの運転免許の保有状況

- 「免許を持っていない」が64.1%と最も多くなっており、昨年度と比較しても増加している。



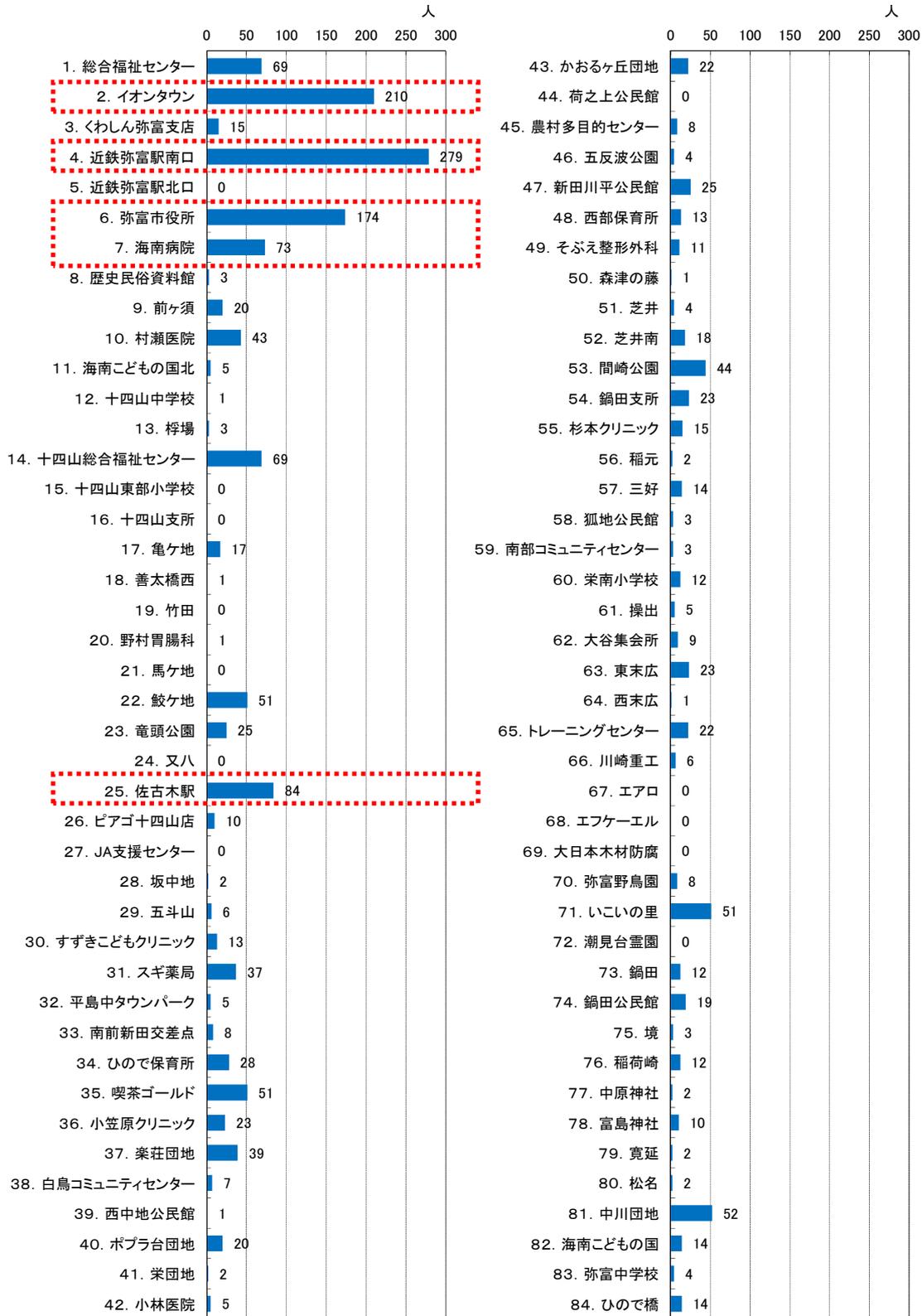
オ) 利用目的

- 「買い物・外食・娯楽」が43.7%と最も多くなっている。
- 昨年度と比較すると「通勤・通学（仕事や習い事含む）」が減少し、「公共施設への用事・利用」が増加している。



カ) 利用バス停

- 「近鉄弥富駅南口」の利用が最も多くなっており、以下「イオンタウン」「弥富市役所」「佐古木駅」「海南病院」の順で多くなっている。



1-2-6 その他公共交通との乗り換え

(1) 周辺自治体が運行するバスとの乗り換え

① 周辺自治体のバス運行状況

弥富市周辺で運行されているコミュニティバスは、木曾岬町の自主運行バスと飛島村の飛島公共交通バスがある。木曾岬町自主運行バスは木曾岬町と近鉄弥富駅を結ぶ生活交通路線としての運行を目的としており、近鉄弥富駅との結びつきが強くなっている。一方、地域ニーズに対応した、利便性の高い公共交通サービスの提供を目的とした飛島公共交通バスは近鉄蟹江駅との結びつきが強くなっている。

きんちゃんバス及び周辺自治体のバス運行状況

	運行時刻	運賃	弥富市内のバス停
きんちゃんバス（日曜・祝日及び年末年始は運休）			
北部ルート 平日：1日11便 休日：1日11便	平日始発：9時00分 平日終発：17時00分 休日始発：9時00分 休日終発：17時00分	大人 200 円 小学生から高校生 100 円 障がい者（手帳所持者）及び同伴の介護者 100 円 75 歳以上・未就学児無料	
南部ルート 平日：1日15便 休日：1日10便	平日始発：6時40分 平日終発：19時35分 休日始発：8時00分 休日終発：18時15分		
東部ルート 平日：1日5便 休日：1日4便	平日始発：7時45分 平日終発：16時20分 休日始発：9時20分 休日終発：16時20分		
飛島公共交通バス			
蟹江線（毎日運行） 平日：1日43便 休日：1日28便	平日始発：6時7分 平日終発：22時00分 休日始発：6時57分 休日終発：20時35分	200 円 身体障害者 100 円	善太橋西 亀ヶ地 神戸新田
飛島コミュニティバス（日曜・祝日及び年末年始は運休） 1日8便	始発：9時10分 終発：15時55分	大人 200 円 小児 100 円（小学生）	なし ※弥富市内通過
木曾岬町自主運行バス（毎日運行）			
中央線 1日32便	始発：6時18分 終発：20時24分	一般 200 円 高校生以下 100 円 65 歳以上及び障がい者 100 円 未就学児無料	前ヶ須 海南病院前 弥富市役所 近鉄弥富駅
源緑見入線 1日14便	始発：7時03分 終発：19時52分		

※飛島公共交通バス「名港線」及び「乗合タクシー（海南病院通院支援タクシー）」は除く。

②飛島公共交通バスとの乗り換え

- 現在のきんちゃんバスと周辺自治体のコミュニティバスにおいて接続を行っているのは、東部ルート「善太橋西」及び「亀ヶ地」バス停であり、これは本市が飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会に要望を行い、飛島公共交通バス（蟹江線）に新たに加わったバス停である。
- 東部ルートから「善太橋西」バス停にて蟹江線に乗り換えた場合、近鉄蟹江駅までは11分であり、名古屋駅方面への利便性が向上する。
- きんちゃんバスにおいては、平成25年10月1日に乗り継ぎ利便性を考慮したダイヤ改正を行っており、時刻表にも乗り換えダイヤを記載している。

飛島公共交通バスとの乗り換えバス停



時刻表への乗り換えダイヤ記載状況（一部抜粋）

飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎダイヤも分かります!!

東部ルート

平日

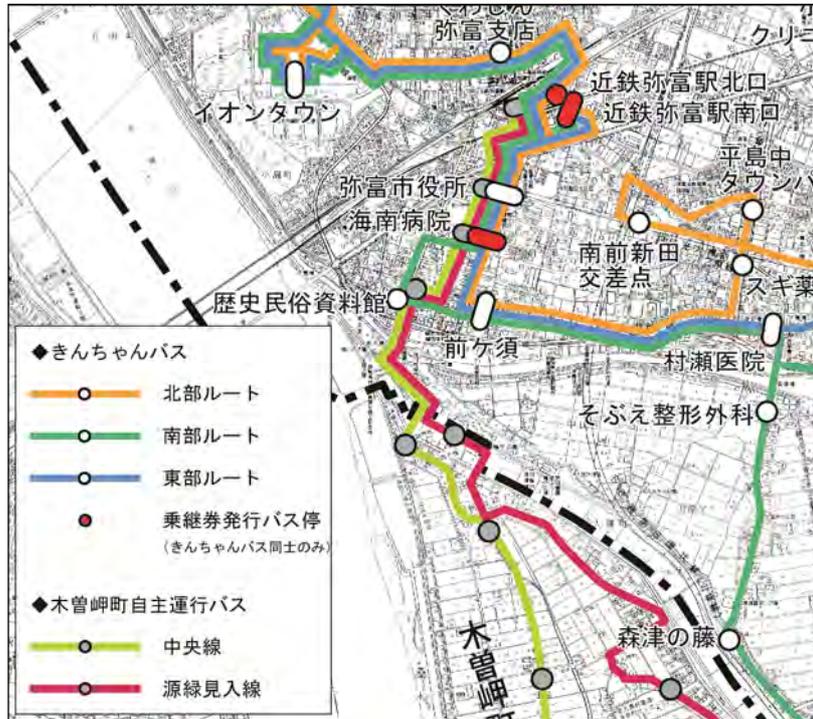
近鉄弥富駅着 名古屋方面から	12:15	16:15	近鉄弥富駅着 名古屋方面から	7:25	9:15	14:15
乗り継ぎダイヤ 四日市方面から	12:12	16:30	乗り継ぎダイヤ 四日市方面から	7:33	9:31	14:12
近鉄佐古木駅着 名古屋方面から	12:56	17:01	近鉄佐古木駅着 名古屋方面から	8:01	9:36	14:36
乗り継ぎダイヤ 四日市方面から	13:09	17:03	乗り継ぎダイヤ 四日市方面から	7:59	9:46	14:25
飛島バス蟹江線 蟹江駅方面から	12:51	16:56	飛島バス蟹江線 蟹江駅方面から	8:11	9:49	14:51
乗り継ぎダイヤ (善太橋西)			乗り継ぎダイヤ (善太橋西)			

左回り		右回り	
停留所名	東部3 東部5	停留所名	東部1 東部2 東部4
総合福祉センター	12:15 16:20	総合福祉センター	9:20 14:10
イオンタウン	12:20 16:25	イオンタウン	9:25 14:15
近鉄弥富駅南口	12:30 16:35	近鉄弥富駅南口	7:45 9:35 14:25
弥富市役所	12:33 16:38	弥富市役所	7:48 9:38 14:28
海南病院	12:34 16:39	海南病院	7:49 9:39 14:29

③木曾岬町自主運行バスとの乗り換え

- きんちゃんバスと木曾岬町自主運行バスの乗り換えは、「歴史民俗資料館」、「海南病院」、「弥富市役所」、「近鉄弥富駅南口」、「近鉄弥富駅北口」のいずれかで可能である。
- 現在、乗り換えを考慮したダイヤ編成等はされていない。

木曾岬町自主運行バスとの乗り換えバス停



(2) 鉄道との乗り換え

- 弥富市には、近鉄名古屋線の近鉄弥富駅及び佐古木駅、JR 関西本線及び名鉄尾西線の弥富駅、名鉄尾西線の五ノ三駅の4駅がある。
- 現在のきんちゃんバスでは、利用者の多い近鉄名古屋線の弥富駅及び佐古木駅のほか、近鉄名古屋線の弥富駅と近接している JR 関西本線の弥富駅への乗り換えが可能となっている。
- きんちゃんバスのダイヤは、近鉄名古屋線の弥富駅及び佐古木駅への乗り換えを考慮して編成されており、時刻表にも乗り換えダイヤを記載している。

時刻表への乗り換えダイヤ記載状況（一部抜粋）

時刻表

部ルート

土曜日

近鉄弥富駅・佐古木駅の乗り継ぎダイヤもわかります!!

飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎダイヤもわかります!!

東部ルート

平日

停留所名	東部3	東部5	東部1	東部2	東部4
総合福祉センター	12:15	16:20	9:20	14:10	

1-2-7 モニタリング調査

(1) 調査概要

対象	きんちゃんバス利用者 500 名（うち実配布数 468 名）
期間	7～8 月
回収数	252 名（実回収率 53.8%）

なお、案内文のうら面には、きんちゃんバスの利用促進を図るために、定期券等の情報も記載した。

案内文（左：おもて面、右：うら面）



きんちゃんバスに関するアンケート調査
ご協力よろしくお願いします！

平成26年7月
伊富市地域公共交通活性化協議会
会長 伊富市長

平成22年6月から実証運行を開始した「きんちゃんバス」は、これまでに実施したアンケート調査の結果や利用状況を踏まえ、平成24年4月から本格運行に移行し、より身近で使いやすいコミュニティバスへと成長しつつあります。

そこで、さらに効果的な運行を検討し、利用者の利便性向上を推進した改善を行うための基礎資料とするためアンケート調査を実施させていただきます。

つきましては、皆様には、お忙しいところを誠に恐縮ですが、調査の趣意をご理解いただき、是非ともご協力いただきまますようお願いいたします。

なお、回答していただいた事項については、すべて厳格的に処理しますので、個人が特定されるような内容は一切お返りいたしません。また、ご回答いただいた調査票は、この目的以外には使用いたしません。

1. 調査対象者 きんちゃんバス利用者 500人
2. アンケート回収 7月31日（木）までに宛封の返信用封筒に入れ、ご郵送ください。下記の問い合わせ先までご持参ください。

■ 記入上のご注意

- ご記入にあたっては、本人のほかに家族・知人による代筆でも結構です。
- 調査は、該当する番号に○印をつけてください。質問によっては一つだけ選べるものや複数を選ぶものがありますので、指示に従ってください。
- () には、数字や文字をご記入ください。

—アンケート調査についてのお問い合わせ先—
伊富市地域公共交通活性化協議会事務局
（伊富市役所 伊富地区課）
TEL：(0567) 65-1111 内線 363
FAX：(0567) 67-4011

地域のみなさんの支えが必要です！

- どんなに要望の多い路線であっても、乗る人が少なくては運行を維持していくことはできません。
- 自分が将来、自動車を運転できなくなった時のことを想像してみてください・・・その時、みなさんの足として気軽に乗れるきんちゃんバスがあると助かりますよね！
- 行政だけではなく、地域のみなさんと一緒に、どうすればより快適で使いやすいになるのかを考え、きんちゃんバスをみんなで育てていきましょう！

お得な回数券・定期券・シルバーパスを販売しています！

- 回数券や定期券、シルバーパスを活用して、お得にきんちゃんバスを利用してみませんか！
- 詳しい内容や発券手続きについて知りたい方は、おもて面の問い合わせ先までご連絡ください。

回数券

券種	枚数	料金等
大人	12枚	2,000円
高校生以下・障がい者	12枚	1,000円

定期券

1) 定期乗車券

券種	期間	料金等
大人	1ヶ月	6,000円
	3ヶ月	17,100円
	6ヶ月	32,400円
高校生以下・障がい者	1ヶ月	3,000円
	3ヶ月	8,600円
	6ヶ月	16,200円

2) シルバーパス（65歳以上）

券種	期間	料金等
シルバーパス	1ヶ月	3,000円
	3ヶ月	8,600円
	6ヶ月	16,200円

アンケート票

I ご自身についてお尋ねします。

問1 下記について、それぞれ当てはまる番号に**1つだけQ**をつけてください。

問1-1 性別	1. 男性 2. 女性
問1-2 年齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60～64歳 7. 65～74歳 8. 75歳以上
問1-3 職業	1. 会社員・公務員 2. 自営業 3. パート・アルバイト 4. 学生 5. 専業主婦 6. 無職 7. その他()
問1-4 お住まい	1. 弥生小学校区 2. 桜小学校区 3. 日の出小学校区 4. 白鳥小学校区 5. 大塚小学校区 6. 茶臼小学校区 7. 十四山東部小学校区 8. 十四山西部小学校区 9. 弥富市外()

II きんちゃんバスについてお尋ねします。

問2 どのルートを利用していますか、当てはまる番号**全てにO**をつけてください。

1. 北部ルートを利用している
2. 南部ルートを利用している
3. 東部ルートを利用している

問3 きんちゃんバスの利用頻度について、当てはまる番号に**1つだけQ**をつけてください。

1. 週に5日以上	2. 週に3～4日	3. 週に1～2日	4. 月に数回程度
-----------	-----------	-----------	-----------

問4 きんちゃんバスではお好きな「回数券」や「定期券」、「シルバーバス」を発行していますがご利用されていますか。当てはまる番号に**1つだけQ**をつけてください。

1. 回数券を利用している	2. 定期券を利用している
3. シルバーバスを利用している	4. 無料で乗車できる(75歳以上)
5. いずれも利用していない(現金で支払い)	

問5 主な利用目的について、当てはまる番号**全てにO**をつけてください。

1. 買い物	2. 通勤・仕事	3. 通学・習い事	4. 通院
5. 公共施設への用事・利用	6. 外食やスポーツなどの余暇	7. 家族や友人宅への訪問	
8. その他()			

問6 きんちゃんバスを利用して市役所本庁舎を訪れる頻度について、当てはまる番号に**1つだけQ**をつけて、**概ねの頻度をご記入**ください。

1. きんちゃんバスで市役所本庁舎を 週に()回程度
2. きんちゃんバスで市役所本庁舎を 月に()回程度
3. きんちゃんバスで市役所本庁舎を 年に()回程度
4. きんちゃんバスで市役所本庁舎を 利用しない

問7 現在のきんちゃんバスの満足度について、当てはまる番号に**1つだけQ**をつけてください。また、「やや不満」「非常に不満」と答えた方は、**その理由を箇条書きでお書きください。**

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 平気	4. やや不満	5. 非常に不満
「やや不満」「非常に不満」な理由				
・				
・				
・				

問8 現在、最寄りのバス停まで距離のある方のために、自転車までバス停まで来てきんちゃんバスをご利用できるように、計6箇所で駐輪場を開放しています。きんちゃんバスを利用する際のこの駐輪場のご利用状況について、当てはまる番号に**1つだけQ**をつけてください。

1. 利用したことがある
2. 利用できることを知っていたが、利用したことはない
3. 利用できることを知らなかった

問9 昨年と比べた場合のきんちゃんバスをご利用になられる頻度について、当てはまる番号に**1つだけQ**をつけてください。また、「やや減った」「非常に減った」と答えた方は、**その理由を箇条書きでお書きください。**

1. 非常に増えた	2. やや増えた	3. 変わらない	4. やや減った	5. 非常に不満
「やや減った」「非常に減った」理由				
・				
・				
・				

問10 平成25年10月1日のダイヤ改正では、東部ルートの「燕太橋西」バス停において、飛鳥公共交通バス蟹江線の蟹江駅方面への乗り換えダイヤを改善しています。そのことについて、当てはまる番号に**1つだけQ**をつけてください。また、「やや不便になった」「非常に不便になった」と答えた方は、**その理由を箇条書きでお書きください。**

1. 非常に便利になった	2. やや便利になった	3. 変わらない	4. やや不便になった	5. 非常に不便になった
5. 東部ルートを利用しないのでわからない				
「やや不便になった」「非常に不便になった」理由				
・				
・				
・				

問11 ご自宅の最寄りのきんちゃんバスのバス停までの概ねの距離について、当てはまる番号に**1つだけQ**をつけてください。

1. 徒歩約3分以内(100m以内)	2. 徒歩約5分以内(100～300m)
3. 徒歩約10分以内(300～500m)	4. 徒歩約10分以上(500m以上)

IV 今後のきんちゃんバスについてお尋ねします。

きんちゃんバスを運行するのに多くの費用を市が負担しています。

問12 きんちゃんバスをより便利にするためには、さらに多くの費用がかかります。このことについてどのように思われますか、当てはまる番号に**1つだけQ**をつけてください。

1. 便利にするためには、費用がかかっててもかまわない	
2. 今のままでよい	3. 不便になったとしても、費用は減らすべきだ
4. わからない	

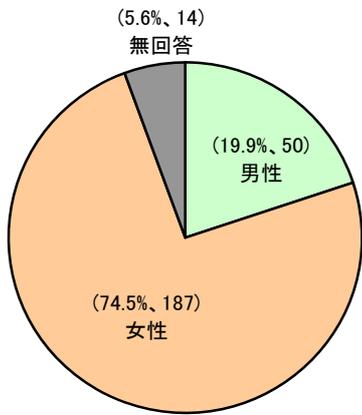
V ご意見・ご要望などありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

※7月31日(木)までにご返函ください。

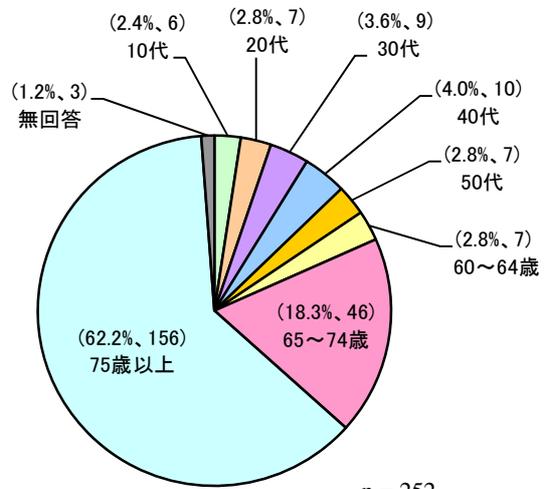
(2) 調査結果

①属性



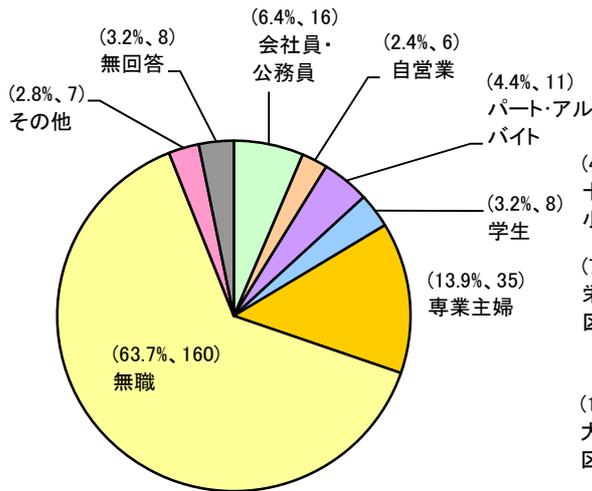
n = 252

性別



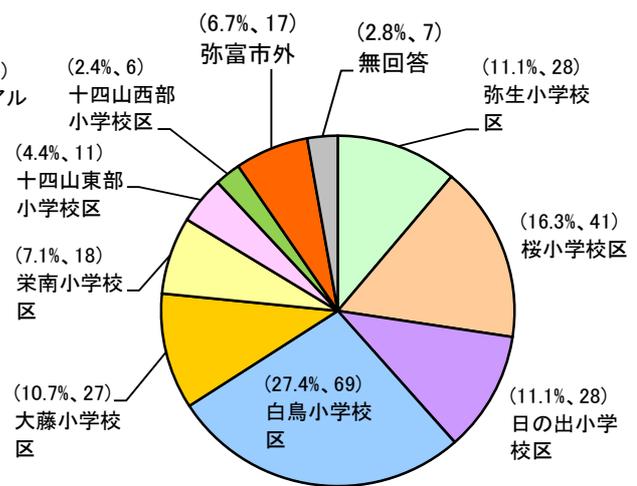
n = 252

年齢



n = 252

職業



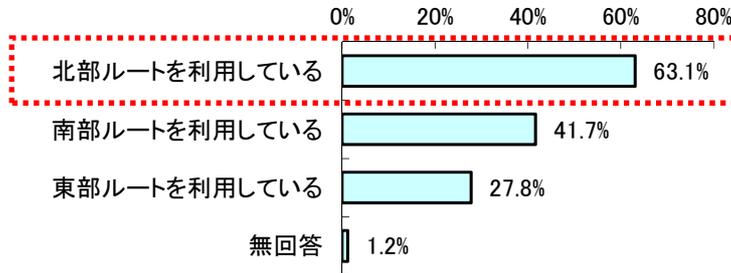
n = 252

住まい

②きんちゃんバスの利用状況

1) 利用ルート

- 「北部ルート」が63.1%と最も多く、21.4%の人は複数ルートを利用している。

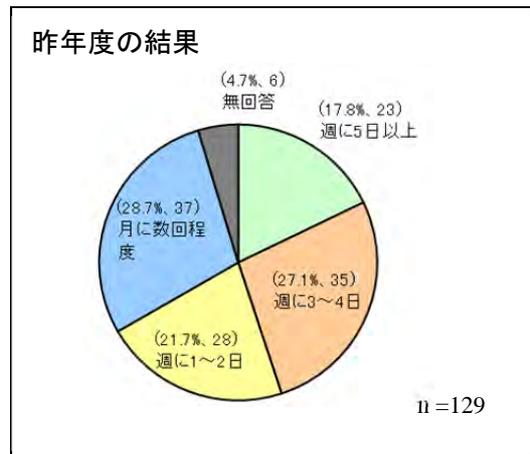
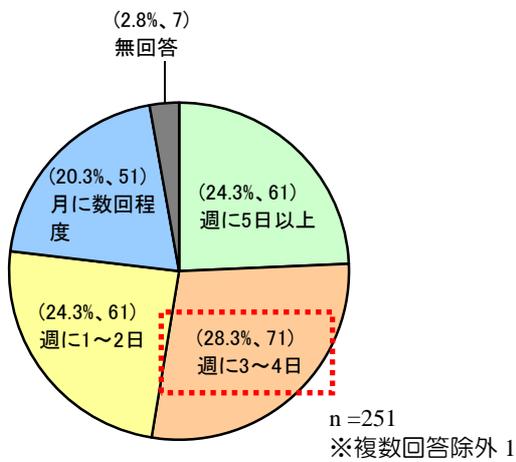


※複数回答あり

2ルート：23名（9.1%） 3ルート：31名（12.3%） 計21.4% n=252

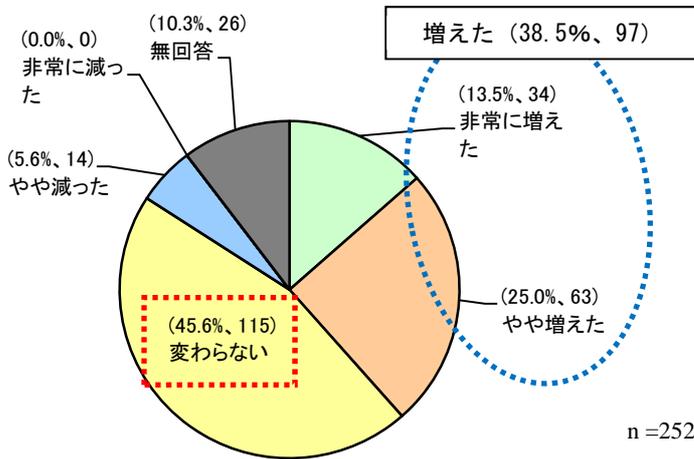
2) 利用頻度

- 「週に3～4日」が28.3%と最も多くなっており、比較的使用頻度の高い週に1回以上の利用は76.9%となっている。
- 昨年度と比較すると「月に数回程度」が減少し、その他の「週に1～2日」以上の利用頻度が増加している。



3) 昨年と比べた場合の利用頻度

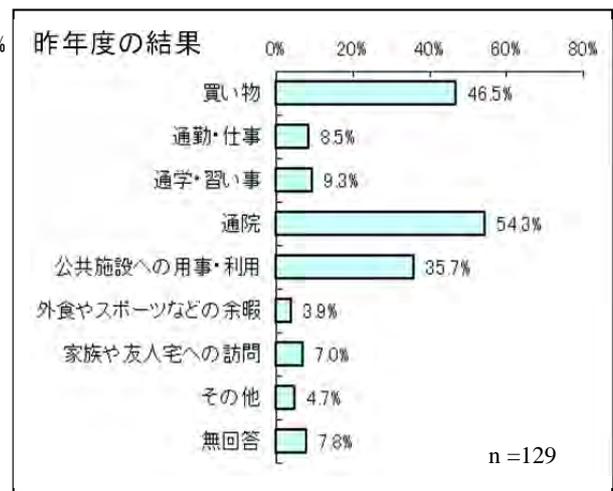
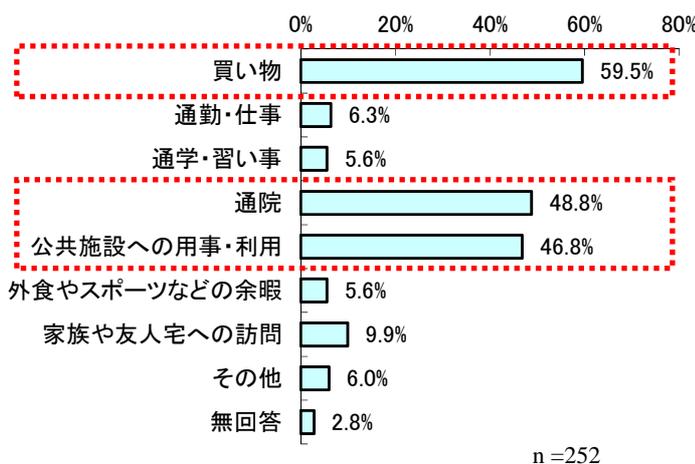
- 「変わらない」が45.6%と最も多く、「非常に増えた」「やや増えた」を合わせた「増えた」は38.5%となっている。
- 利用頻度が減った理由としては、「時間が合わない」「朝や夕の便がない」「本数が少ない」「体調の具合」が多くなっている。



減った理由	人数
時間が合わない	3
朝や夕の便がない	2
本数が少ない	2
体調の都合	2
バス停がない・遠い	1
乗り継ぎが面倒	1
無記入	3
計	14

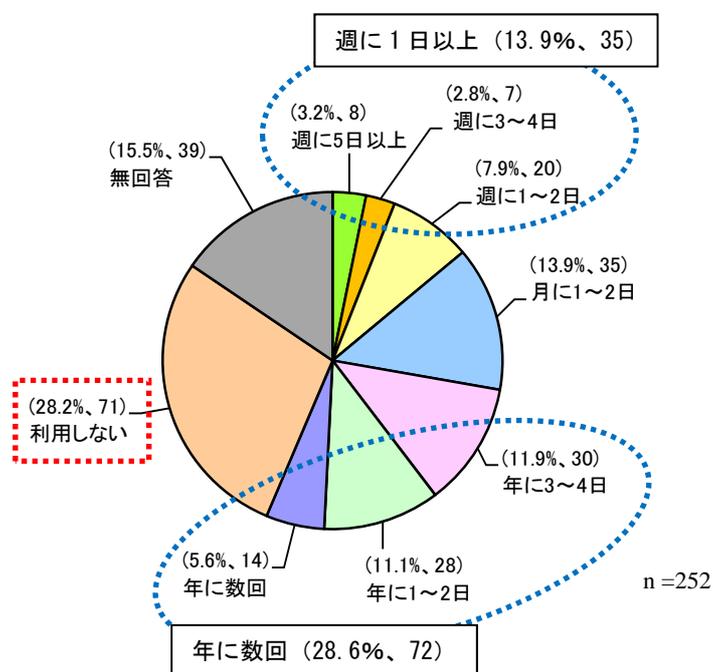
4) 利用目的

- 「買い物」が59.5%と最も多く、「通院」や「公共施設への用事・利用」も多くなっている。
- 昨年度と比較すると同様の傾向となっている。



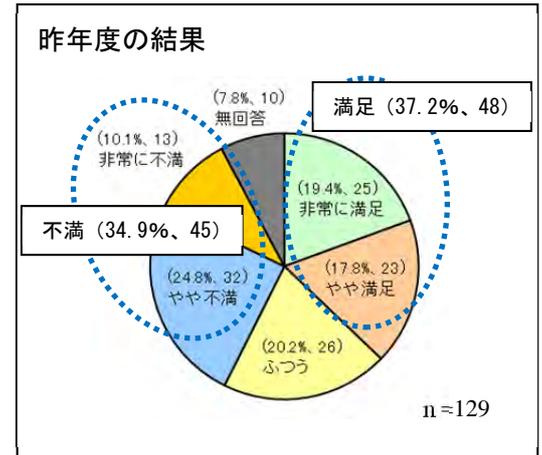
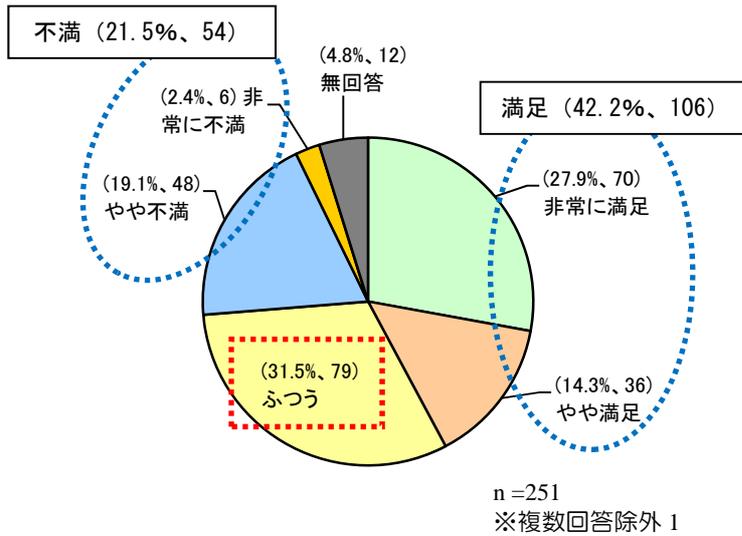
5) きんちゃんバスを利用して市役所本庁舎を訪れる頻度

- 「利用しない」が28.2%と最も多いが、「年に数回」「年に1~2日」「年に3~4回」を「年に数回」としてまとめると28.6%と多くなっている。



6) 満足度

- 「ふつう」が31.5%と最も多く、「非常に満足」も多くなっている。
- 「非常に満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が42.2%となっており、「非常に不満」と「やや不満」を合わせた「不満」の21.5%よりも多くなっている。
- 不満な理由としては、「本数が少ない」「朝や夕の便がない」「バス停がない・遠い」などが多くなっている。
- 昨年度と比較すると「不満」が減少し、「満足」が増加している。

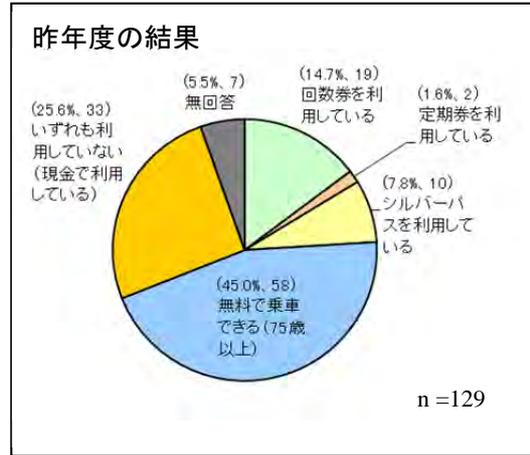
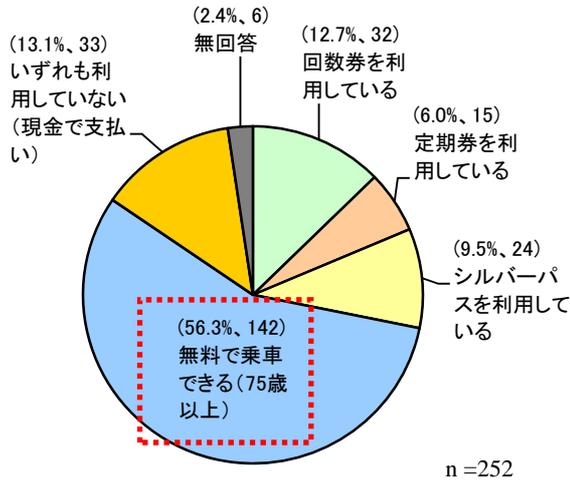


不満な理由	人数
本数が少ない	19
朝や夕の便がない	10
バス停がない・遠い	9
運賃が高い	5
時間が合わない	4
時間がかかる	4
日曜・祝日に運行していない	4
乗り継ぎが不便	3
ルートが悪い	2
その他	8
無記入	4
計	72

n=129

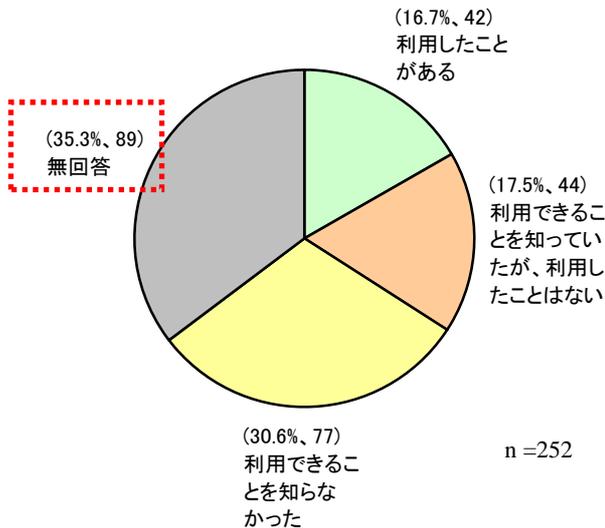
7) 回数券、定期券、シルバーパスの利用状況

- 「無料で乗車できる（75歳以上）」が56.3%と最も多くなっている。
- 昨年度と比較すると「いずれも利用していない（現金で利用している）」及び「回数券を利用している」が減少し、「無料で乗車できる（75歳以上）」「シルバーパスを利用している」「定期券を利用している」が増加している。



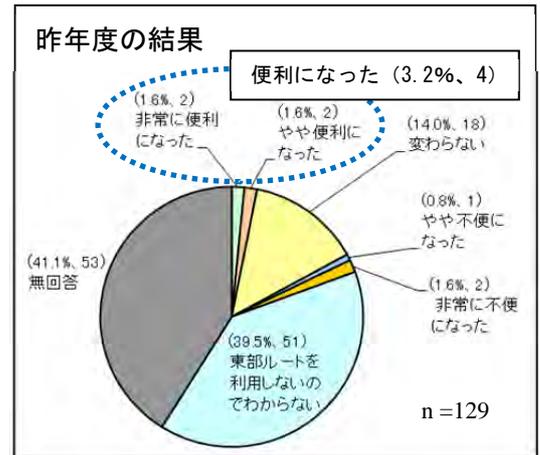
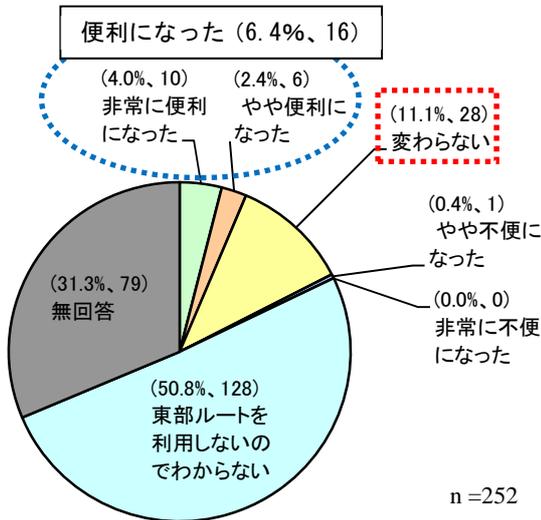
8) サイクル&バスライド駐輪場利用状況

- 「無回答」が35.3%と最も多く、「利用できることを知らなかった」も多くなっている。



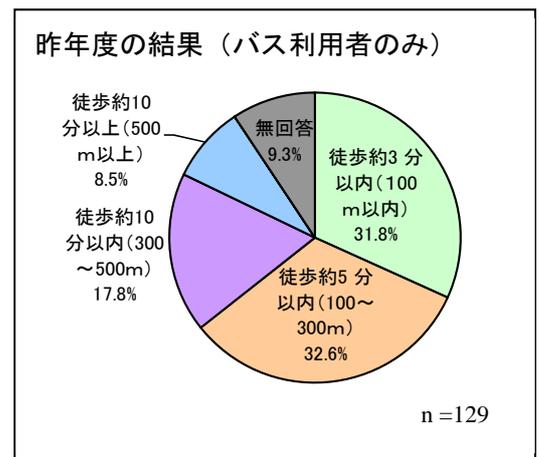
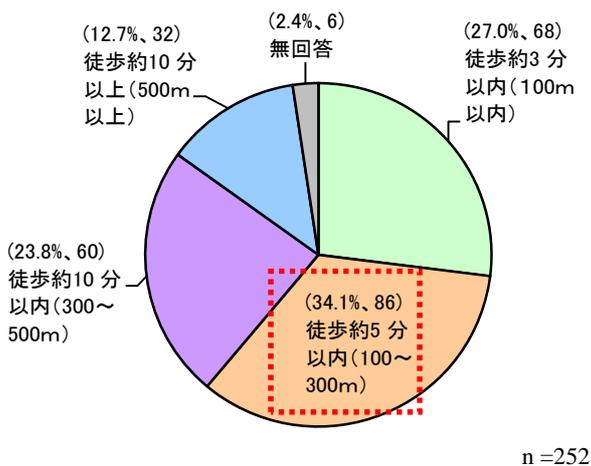
9) 東部ルート^①の飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎ

- 無回答や東部ルートを利用していない方を除くと、「変わらない」が11.1%と最も多くなっている。
- 昨年度と比較すると「非常に便利になった」と「やや便利になった」を合わせた「便利になった」が6.4%となっており、昨年度の3.2%よりも増加している。



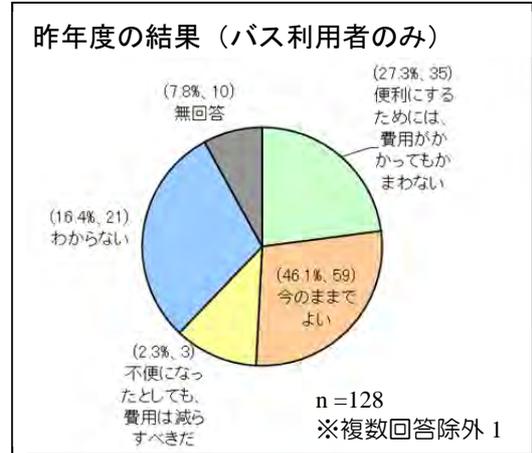
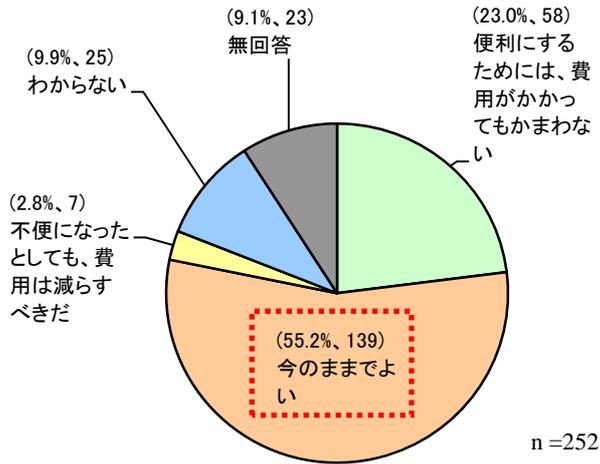
10) バス停までの距離

- 「徒歩約5分以内」が34.1%と最も多くなっており、「徒歩約3分以内」も含めると61.1%と半数以上の方が比較的バス停に近い位置に居住している。
- 昨年度と比較すると「徒歩10分以内」や「徒歩10分以上」が増加している。



③今後のきんちゃんバスの運行維持について

- 運行費用と利便性のバランスについては「今のままでよい」が 55.2%と最も多く、「便利にするためには、費用がかかってもかまわない」も比較的多くなっている。
- 昨年度と比較すると「今のままでよい」が増加し、その他は減少している。



1-3 福祉タクシー

1-3-1 心身障害者福祉タクシー料金助成事業

- 弥富市では身体障害者手帳（1～3級）や療育手帳（A、B判定）、精神障害者保健福祉手帳（1、2級）を有する方など、1人で移動できないなど移動に制約のある方を対象にタクシー料金助成事業を行っている。
- 利用券の利用枚数や扶助費総額は平成24年度に減少したものの、平成25年度には増加している。

心身障害者福祉タクシー料金助成事業の概要

目的	• 心身障がい者（児）が日常生活を容易に行うためにタクシーを利用する場合、その料金の一部を助成し、福祉の増進を図る。						
対象者	<ul style="list-style-type: none"> • 1級から3級までの身体障害者手帳を有する者（児） • A判定又はB判定の療育手帳を有する者（児） • 1級又は2級の精神障害者保健福祉手帳を有する者（児） ※平成24年より自動車税・軽自動車税の減免を受けている者については交付対象外						
利用券 交付枚数	年間 48 枚						
	区分	利用可能枚数	助成額				
助成額	一般タクシー	1回の乗車につき2枚まで	1枚目：基本料金（障がい者割引分を控除した額）及び迎車回送料金 2枚目：基本料金（障がい者割引分を控除した額）相当分以内				
	リフト付き タクシー等	<table border="1"> <tr> <td>車いす</td> <td rowspan="2">1回の乗車につき1枚</td> <td>1,500円</td> <td rowspan="2">ただし、実際に要した額がそれぞれに満たないときは、実際に要した額</td> </tr> <tr> <td>ストレッチャー</td> <td>2,000円</td> </tr> </table>	車いす	1回の乗車につき1枚	1,500円	ただし、実際に要した額がそれぞれに満たないときは、実際に要した額	ストレッチャー
車いす	1回の乗車につき1枚	1,500円	ただし、実際に要した額がそれぞれに満たないときは、実際に要した額				
ストレッチャー		2,000円					

心身障害者福祉タクシー料金助成事業の利用状況

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
利用枚数（枚）	6,436	9,232	10,075	8,568	9,385
扶助費総額（円）	4,461,860	5,863,800	6,318,840	5,591,720	6,190,380

1-3-2 高齢者等福祉タクシー料金助成事業

- 弥富市では要介護認定又は要支援認定を受けた方など、1人で移動できないなど移動に制約のある方を対象にタクシー料金助成事業を行っている。
- 利用券の利用枚数や扶助費総額は増加傾向となっている。

高齢者等福祉タクシー料金助成事業の概要

目的	• 要介護高齢者等が医療機関に通院するためにタクシーを利用する場合、利用券1枚につき基本料金及び迎車回送料金を助成し、福祉の増進を図る。
対象者	• 介護保険法の規定により要介護認定又は要支援認定を受けた者
利用券 交付枚数	• 年間 24 枚

高齢者等福祉タクシー料金助成事業の利用状況

	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度
利用枚数（枚）	4,780	4,918	5,613	6,014	6,187
扶助費総額（円）	3,231,740	3,315,710	3,853,570	4,097,790	4,206,170

2. 上位・関連計画

2-1 弥富市総合計画(平成 21 年 3 月)

2-1-1 基本構想 (平成 21 年 3 月)

◆計画期間

平成 21 年度～平成 30 年度の 10 年間

◆将来像

みんなで作るきらめく弥富
自然と都市が調和する元気交流空間



◆人口目標

平成 30 年度 46,000 人

◆政策目標

政策目標 1 定住と交流、活力を生むやとみ ○道路・交通網の充実	政策目標 2 快適で安全・安心なやとみ	政策目標 3 健やかでやさしいやとみ
政策目標 4 人が輝き文化が薫るやとみ	政策目標 5 豊かで活力に満ちたやとみ	政策目標 6 共につくる自立したやとみ

◆重点構想

重点構想 1 安全・安心のまちづくり構想	重点構想 2 環境先進のまちづくり構想	重点構想 3 生涯健康のまちづくり構想
重点構想 4 全市交流拠点のまちづくり構想 ○巡回福祉バスの充実	重点構想 5 教育・文化のまちづくり構想	重点構想 6 協働のまちづくり構想

○：施策項目及び主要な取り組み（公共交通に関連するもののみ抜粋）

2-1-2 基本計画（平成 26 年 3 月）

◆計画期間

平成 26 年度～平成 30 年度の 5 年間（後期基本計画）

◆施策項目

○道路・交通網の充実

【目的と方針】

- ・交通の要衝のまちとしての機能を一層強化し、市の発展可能性を高めるとともに、市民の安全性・利便性の向上を図るため、道路網の計画的な整備、公共交通機関の充実を図ります。

【主要施策】

- ・コミュニティバスの充実
→コミュニティバスについて、市民生活のため移動手段確保や公共交通空白地域の解消をはじめ、地球温暖化防止、高齢者の外出機会の創出のため、利用促進のための施策を実施するとともに、効果的な運行体制を検討し、その充実に努めます。

※施策項目及び主要な取り組みは、公共交通に関連するもののみ抜粋

2-1-3 実施計画（平成 25 年 4 月）

◆計画期間

平成 25 年度～平成 27 年度の 3 年間

◆実施計画事業

○道路・交通網の充実

事業名	事業内容	実施（予定）		
		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
コミュニティバス運行事業	弥富・佐古木駅を乗継拠点とし、病院、ショッピングセンターなど市民生活の利便性向上、高齢者を始めとする交通弱者の移動手段確保及び二酸化炭素排出量の削減により環境負荷の少ない都市を目指してコミュニティバスを運行する。	○	○	○

※実施計画事業は、公共交通に関連するもののみ抜粋

2-2 弥富市都市計画マスタープラン(平成 21 年 3 月)

◆計画期間

平成 21 年度から概ね 10 年間

◆都市の将来像

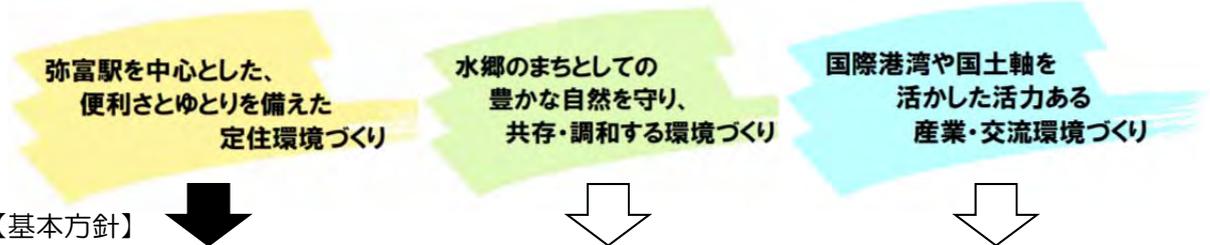
みんなでつくる
 きらめく弥富
 自然と都市が調和する
 元気交流空間

◆人口目標

平成 30 年度 46,000 人

◆都市づくりの目標と基本方針

【目標】



【基本方針】

<ul style="list-style-type: none"> ■自然と調和した市街地の形成 ■市街地内の土地利用の適正なコントロール ■住み続けたい、住み続けられる住環境の形成 <p>○高齢化社会の進行を踏まえ、歳をとっても安心し、元気に暮らせる住環境を整えるため、巡回福祉バスなどの公共交通ネットワークの充実、歩道や駅などの交通施設のバリアフリー化といった、高齢者に対応した都市施設の整備、強化を進めます。（一部抜粋）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■美しくのどかな環境・風景の保全 ■水と緑の拠点・ネットワークの形成 ■安全・安心の環境の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ■国際的な物流拠点を活かした産業の活性化 ■幹線道路沿道の有効利用 ■都市をつなげる交通ネットワークの形成
---	---	---

※基本方針の内容は、公共交通に関連するもののみ抜粋

◆将来都市構造



◆分野別都市づくり計画

○道路・交通づくりの方針

【基本方針】

- ・公共交通は、JR 関西本線、名鉄尾西線、近鉄名古屋線と3つの鉄道があります。公共交通の重要性が増すなか、各路線の利便性の向上を促進するとともに、弥富駅を中心に高齢者をはじめ、すべての人が利用しやすい交通環境の整備を図ります。また、バスは、利便性の向上を目指し、路線網の充実を図ります。

<p>骨格道路網の形成 【施策体系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①広域幹線道路の整備 ②都市内幹線道路網の整備 ③市街地の骨格整備 	<p>美しく安全な道づくり 【施策体系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①美しい交通環境づくり ②自転車道・歩行者空間の充実 	<p>公共交通の充実 【施策体系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①交通拠点の整備 ②バス、鉄道の充実
--	--	---



【整備・誘導の方針】

①交通拠点の整備

弥富駅、佐古木駅ともに名古屋市などへの通勤・通学利用が多い駅であることから、自動車や自転車から鉄道に乗り継ぐP&R（パークアンドライド）利用者を想定した交通結節点機能の充実に努めます。

複数の公共交通機関が結節する弥富駅周辺については、駅前広場等の整備により交通結節点機能の強化を図ります。また、駅から周辺の集客施設等へのアクセスについて、駅構内をはじめとする施設のバリアフリー化を図るとともに、ユニバーサルデザインの視点から、すべての人が円滑に移動できる利用しやすい交通環境の形成に努めます。

さらに、JR・名鉄弥富駅の橋上駅舎化の促進や、JR・名鉄弥富駅と近鉄弥富駅の連絡性の向上を図るなど、利便性の高い交通拠点の形成に努めます。

一方、佐古木駅についても、(一)子宝愛西線の整備に合わせ、駅北側の駅前広場等の充実を進めます。

②バス、鉄道の充実

鉄道の充実については、JR 関西本線及び名鉄尾西線の複線化を要望し、広域的な公共交通の利便性向上に努めます。

バスについては、現在、本市では主要な公共公益施設等を結ぶ福祉目的を主とした地域の足として、「巡回福祉バス」を運行していますが、今後は市民の日々の暮らしにおける移動手段としての利便性向上はもとより、地球温暖化の抑制に向けたCO2の削減、高齢者等の外出機会の支援なども見据え、地域公共交通サービスの充実を図るものとし、効率的かつ適正な運行体制を検討し、利用者サービスの向上や運行ルート of 充実に努めます。

※分野別都市づくり計画は、公共交通に関連するもののみ抜粋

2-3 弥富市地域公共交通総合連携計画(平成 22 年 3 月)

◆計画期間

平成 22 年度から平成 24 年度の 3 年間を実施期間とし、その後も計画を継続

※計画内容に変更が必要となった場合に適宜見直しを行うこととしている

◆基本方針

市内バス運行の改善・充実

移動手段としての利便性向上はもとより、地域公共交通サービスの充実を図るものとし、効率的かつ適正な運行体制を検討し、利用者サービスの向上や運行ルートの実充に努め、積極的な公共交通政策の展開を図る。

生活交通の確保・充実

市民の基本的な生活と社会参加の機会を確保するため、高齢者や学生などの自家用自動車による移動が困難な交通弱者をはじめとする移動手段の確保に努め、市民生活の利便性の向上を視野に入れた公共交通政策の展開を図る。

環境への対応

地球温暖化など環境問題への意識が高まる中で、二酸化炭素排出量の削減等により環境負荷の小さい都市を目指すため、公共交通等を適切に利用することを促すと同時に、市民の理解を深めていく。具体的には、地域公共交通と自家用自動車・自転車・徒歩などの交通手段の適切な役割分担や複数の公共交通機関の乗継など環境に考慮した公共交通体系の確立を図る。

◆目標

市内バス運行の改善・充実

- ・低層バスの導入（バリアフリー対策、環境対策）
- ・利用実態とニーズ（通勤・通学、通院等の目的）に即した運行形態・時間帯・ルート of 構築
- ・近鉄弥富駅、ダイヤとの接続
- ・市民ニーズや地域の実情に応じた位置へのバス停の設置、環境整備
- ・潜在的なバス利用者の掘り起こしによる公共交通システムの活性化
- ・周辺自治体の公共交通との連携

高齢者や学生等の交通弱者への対応

- ・市民の日々の暮らし（通学・通院・買い物等）を支えるための必要な移動手段の確保
- ・地域住民ニーズの把握と公共交通運行システムへの反映
- ・高齢者の社会活動参加機会拡大による地域の活性化（市の行事や各種活動参加、地域の拠点との連携等）
- ・地域、利用者、事業者との連携・協力

公共交通サービス水準格差の解消

- ・地域住民（地域特性）ニーズの把握、反映

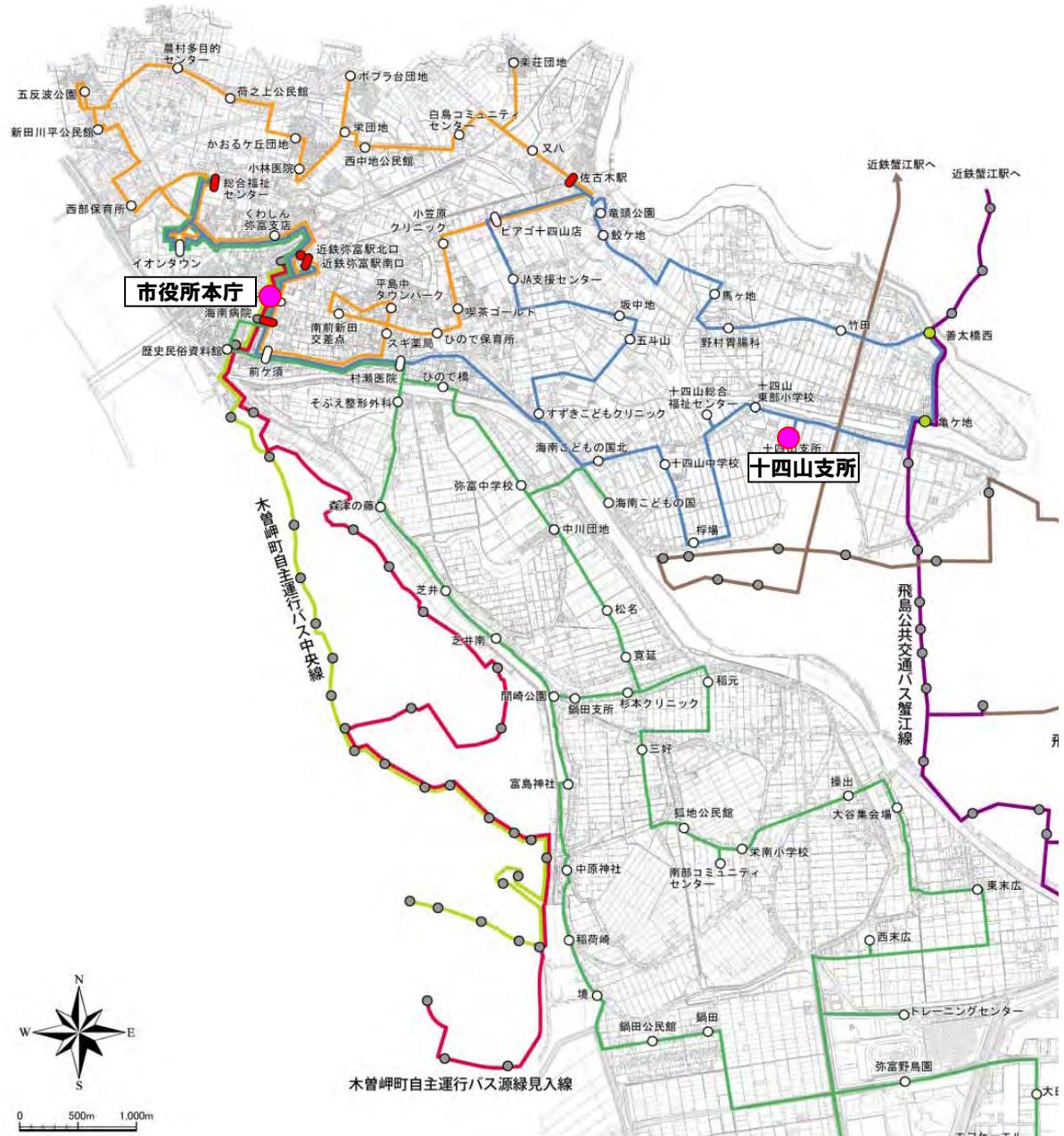
2-4 市役所本庁舎改築に伴う一時機能移転

- 弥富市役所本庁舎の改築に伴い、本庁舎機能の十四山支所への一時移転が計画されている。

◆機能移転期間

平成 28 年 1 月から概ね 2 年間（予定）

市役所本庁舎及び十四山支所位置図



3. 問題点・課題の整理

現状

人口

人口の増加とともに、少子・高齢化も進展

- ・人口・世帯数ともに増加しているが、少子・高齢化も進展
- ・名古屋市を中心に、愛西市や蟹江町、津島市などとの人口流動のつながりが強い

利用実態調査

バス停乗降者数調査結果

全体の利用者が前年よりも減少したが、1便あたり平均乗車人員は増加

- ・東部ルートでは利用者が増加
- ・南部ルートでは1便あたり平均乗車人員が減少

乗り継ぎ改善効果が見られない

- ・飛島公共交通バスとの乗り継ぎがない

少ない1便あたり乗車人員

- ・バス車両の大きさに対し、1便あたり5~10人程度と少ない

利用者の多くは高齢者で、利用目的はルートにより異なる

- ・7~8割が65歳以上
- ・ルートにより利用目的が異なる

モニタリング調査

利用頻度は比較的高い

- ・週1回以上の利用割合は約8割
- ・昨年よりも利用頻度が増加した人も約4割

満足度が昨年よりも改善

- ・約4割の人が満足しており、昨年よりも増加
- ・不満な理由としては、「本数が少ない」「朝や夕の便がない」「バス停がない・遠い」などが多い

利用促進策の浸透が進む

- ・昨年よりも「無料で乗車できる(75歳以上)」「シルバーパスを利用している」「定期券を利用している」が増加

運行費用と利便性のバランスについて、今後も現在の運行を望む人が多い

- ・「今のままでよい」が約半数
- ・「不便になったとしても費用を減らすべき」は約3%と少ない

収支

収入が減少

- ・収入は減少傾向

運行経費が減少

- ・H22年度に比べH25年度の月平均運行経費は約6割まで減少

収支率は改善

- ・収支率は改善傾向

展開中の周知・利用促進策

料金負担の軽減や利便性の向上等による利用促進策や周知活動を展開

- ・無料パスカードの配布、定期券・回数券・シルバーパスの販売、サイクル&バスライド駐輪場の設置、ダイヤ変更のポイントや、定期券等の販売情報、近鉄や飛島公共交通バス蟹江線への乗り継ぎダイヤなどを記載した時刻表の全戸配布、無料お試し乗車券の全戸配布などを実施

無料お試し乗車券により、新たな利用者

- ・利用者の多くは65~74歳の高齢者であるが、昨年よりも「小・中学生」の利用が増加
- ・98名が初めてきんちゃんバスを利用

その他公共交通との乗り継ぎ

弥富市周辺を運行する他自治体のバス4路線のうち、乗り換え可能な路線は2路線

- ・飛島公共交通バス蟹江線及び飛島コミュニティバス、木曾岬町自主運行バス中央線及び源緑見入線が運行
- ・乗り換え可能なバス停があるのは蟹江線及び木曾岬町自主運行バスの2路線
- ・平成25年10月1日に、東部ルートと蟹江線との乗り換え利便性を考慮したダイヤ改正を実施し、時刻表にも乗り換えダイヤを記載

鉄道とは2駅で乗り換えを考慮したダイヤ編成

- ・近鉄名古屋線の弥富駅及び佐古木駅への乗り換えを考慮してダイヤ編成されており、時刻表にも乗り換えダイヤを記載

福祉タクシー

2つの事業を展開

- ・「心身障害者福祉タクシー料金助成事業」「高齢者等福祉タクシー料金助成事業」を展開

1人での移動に制約のある方を対象に事業展開

- ・「心身障害者福祉タクシー料金助成事業」は、身体障害者手帳(1~3級)や療育手帳(A、B判定)、精神障害者保健福祉手帳(1、2級)所有者を対象
- ・「高齢者等福祉タクシー料金助成事業」は要介護認定又は要支援認定を受けた方を対象

上位・関連計画

みんなで作るきらめく弥富 自然と都市が調和する 元気交流空間

◆人口目標

平成 30 年度 46,000 人
(平成 22 年 43,272 人)

弥富市総合計画(平成 21 年 3 月)

- コミュニティバスの充実
- 平成 27 年度までの実施計画事業に「コミュニティバス運行事業」

弥富市都市計画マスタープラン
(平成 21 年 3 月)

- 高齢化社会の進行を踏まえ、歳をとっても安心し、元気に暮らせる住環境を整えるため、巡回福祉バスなどの公共交通ネットワークを充実
- 市民の日々の暮らしにおける移動手段としての利便性向上はもとより、地球温暖化の抑制に向けた CO2 の削減、高齢者等の外出機会の支援なども見据え、地域公共交通サービスを充実
- 効率的かつ適正な運行体制を検討し、利用者サービスの向上や運行ルートを充実

弥富市地域公共交通総合連携計画
(平成 22 年 3 月)

- 市内バス運行の改善・充実
- 生活交通の確保・充実
- 環境への対応

市役所本庁舎改築に伴う
一時機能移転

- 十四山支所への機能移転
- 平成 28 年 1 月~概ね 2 年間(予定)

課題

将来を見据えた、公共交通による生活交通サービスの確保・維持

- ・高齢化の進展に伴い、自動車を運転できなくなる人も増加すると考えられることから、公共交通の必要性について共通の認識を持ち、持続性のある生活交通サービスとして維持・確保していくことが必要
- ・利用者の多くが高齢者であることも踏まえ、車両サイズの見直しにおいては、バリアフリー対応の車両導入が必要
- ・車に過度に頼らず、環境負荷の低減(CO2削減)を図るために、車両サイズの見直しにおいては、環境対応の車両導入が必要

〔ポイント〕

- 公共交通の必要性に関する共通認識の醸成
- 車両のバリアフリー化 ●環境対応車両の導入

ニーズに即した運行改善

- ・地域(ルート)により、利用目的が異なるなど、それぞれの特性を加味したさらなる効率的な改善が必要
- ・利用実態を踏まえたバス車両の更新が必要
- ・乗り継ぎが少ないなど、きんちゃんバス相互や周辺自治体との連携を視野に入れた運行改善の検討が必要
- ・福祉タクシー利用者は、1人での移動に制約のある方が多く、現状のきんちゃんバスの利用は困難
- ・市役所本庁舎の機能移転期間の運行方法の検討が必要

〔ポイント〕

- 地域特性や利用特性(ニーズ)に応じた運行改善
- 車両サイズ見直し ●乗り継ぎ改善
- 市役所本庁舎機能移転期間の運行方法検討

適切で継続的な情報提供による利用促進

- ・現在展開している施策の周知のほか、きんちゃんバスの果たす役割やメリットについて啓発し、さらなる利用促進を図ることが必要
- ・鉄道(近鉄)、福祉センター、イオン利用者などターゲットを明確にした利用促進活動の検討が必要
- ・現在展開している利用促進策などの継続的な展開と周知が必要

〔ポイント〕

- 分かりやすい情報提供
- 継続的な利用促進策の展開と周知

地域で守り育てる体制の展開検討

- ・商業施設や病院、企業による協力、地域におけるサポートの継続的展開が必要
- ・財政的には厳しい状況は変わらないため、地域の集まりの場や協議会を活かした、存続に対する危機感等を共有する場の創出が必要

〔ポイント〕

- サポート体制の継続的展開 ●地域協働の取り組み促進

次のステップに向けた新たな目標と計画

- ・現在の地域公共交通総合連携計画は平成 21 年度に策定され、実証運行を開始してから時間も経過している。また、これまでも計画に位置付けられた施策等を展開し、一定の成果を上げているものと考えられるため、次のステップに向けた新たな目標と計画を策定することが必要

〔ポイント〕

- 新たな地域公共交通総合連携計画の策定

4. 第2期弥富市地域公共交通総合連携計画

現在の地域公共交通総合連携計画は平成 21 年度に策定され、実証運行を開始してからも時間が経過しています。また、これまでも計画に位置付けられた施策等を展開し、1 便あたり乗車人員の増加や満足度の向上、運行の効率化などによる経費の削減など、一定の成果を上げているものと考えられます。

そこで、次のステップに向けた新たな目標と計画を定め、新たに「第2期弥富市地域公共交通総合連携計画」（以下「本計画」とします。）として、地域公共交通の確保・維持・改善に向けた事業を推進します。

4-1 計画期間

本計画の目標及び計画期間は、上位計画である「弥富市総合計画」（平成 21 年 3 月）や「弥富市都市計画マスタープラン」（平成 21 年 3 月）の目標年次（平成 30 年度）を踏まえ、**平成 27 年度からの 4 年間（平成 30 年度）**とします。なお、本計画は、各上位計画の見直しや社会情勢の変化等に合わせて、適宜必要な見直しを行います。

4-3 基本方針

市民生活と地域を支える持続可能な地域公共交通の確保・維持

地域公共交通は、高齢者や学生など自動車を利用できない人が、日常生活を営む上で必要不可欠な移動手段です。今後、人口減少や高齢化の進展が予測され、また地球温暖化防止に対する取り組みの必要性が高まる中、市民の将来にわたる暮らしの安心を確保するためにも、地域公共交通の果たす役割がますます重要となります。

そこで、市民生活と地域を支える地域公共交通として、利用者の減少による運行本数の減少などのサービスの低下を招き、さらに利用者の減少を招くという悪循環をなくし、使いやすく効率的で、持続可能な地域公共交通へと発展し続けるために、地域特性や利用者特性に応じた継続的な改善を行います。

また、将来を見据え、交通弱者の移動を支えるために、分かりやすい情報提供を継続的に行うとともに、市民・行政・交通事業者等の協働・連携により創り、支える公共交通の仕組みづくりを行い、使いやすく環境にもやさしい地域公共交通として確保・維持します。

4-4 地域公共交通の連携の考え方

基本方針の実現に向けて、鉄道、きんちゃんバスの役割を明確にし、地域特性や利用状況に応じた効率的な地域公共交通を展開します。

■ 鉄道

広域的な移動手段として、きんちゃんバスへの乗継ダイヤを駅に掲示し、乗継環境の改善を図るなど、利用促進や利便性の向上を図ります。

■ きんちゃんバス

使いやすい市内の移動手段として、きんちゃんバス相互や周辺自治体が運行するバス、鉄道との乗継環境を改善し、利用促進や利便性の向上を図ります。

基本方針の実現に向けて、市、市民、交通事業者の役割を明確にし、参画と協働による取り組みを行います。

■ 市

情報発信や協議会、地域の集まりの場などを通じ、市民の地域公共交通に対する意識を高め、利用促進や地域公共交通の確保・維持・改善に努めます。

■ 市民

協議会への代表者の参加や地域の集まりの場での積極的な発言、地域公共交通の利用などを通じて、地域公共交通を自分たちでつくり、守り、育てていきます。

■ 交通事業者

利用者の安全を第一に考えた運行を行うとともに、さらなる利便性向上や収支改善に向けた努力や提案を行います。

4-5 基本方針に基づく目標と取り組み

市民生活と地域を支える持続可能な地域公共交通の確保・維持

■ 目標

● 1 便あたり平均乗車人員^{*}の維持・増加

- ・将来的な人口の減少が予測されている中、使いやすく効率的で、持続可能な地域公共交通へと発展し続けるためには利用者の確保が必要です。そこで、現在の1便あたり平均乗車人員の状況を最低限維持するとともに、継続的な改善と利用促進策の展開により、できる限り増加を目指します。

※利用者数は運行便数の増減による影響を受けることから、より影響の少ない1便あたり平均乗車人員としています。

● 利用者満足度の向上

- ・現在の利用の中心となっているのは高齢者ですが、買物や通院、通勤・通学に利用されるなど、多様な方が利用しルートによっても利用特性が異なります。誰もが使いやすい地域公共交通であるためには、これら利用特性や地域特性に応じた的確で継続的な改善が必要となります。そこで、継続的な改善を総合的に評価する指標として利用者の満足度を把握し、その向上を図ります。

■ 取り組み

地域特性や利用特性に応じた改善による効率化

◆ 取り組み施策

- ・地域特性や利用特性に応じた運行改善（ダイヤ、ルート、バス停位置等）
- ・車両更新時における適正な車両サイズへの見直し
- ・市役所本庁舎機能移転期間の運行方法検討

料金負担の軽減による利用促進

◆ 取り組み施策

- ・75歳以上への無料パスカードの配布
- ・定期券、回数券、シルバーパスの販売

乗り換え利便性の向上による利用促進

◆ 取り組み施策

- ・周辺自治体と連携した乗り換え環境の改善（ダイヤ・乗り入れ等）
- ・きんちゃんバス相互や周辺自治体が運行するバスとの乗継券の発行
- ・サイクル&バスライド駐輪場の設置

人と環境にやさしい地域公共交通への改善

◆取り組み施策

- ・車両更新時におけるバリアフリーや環境（CO2削減）に対応した車両の導入
- ・ノーマイカーデーの実施（CO2削減）

分かりやすい情報提供による利用促進

◆取り組み施策

- ・分かりやすい時刻表の作成、配布
- ・ポケット時刻表の作成、配布
- ・乗り換えバス停への乗り換え時刻表掲示
- ・市HPへのきんちゃんバスや周辺自治体が運行するのバスの情報掲載
- ・周辺自治体HPへのきんちゃんバス情報掲載

認知度向上による利用促進

◆取り組み施策

- ・主要施設へのきんちゃんバス情報掲載
- ・イベントの場を活用したきんちゃんバスの周知活動の展開
- ・講演会や講習会の開催
- ・無料お試し乗車券の配布
- ・モビリティ・マネジメント手法を活用した利用促進活動の実施

地域で創り、支える仕組みづくり

◆取り組み施策

- ・弥富市地域公共交通活性化協議会の開催
- ・地域の集まりの場を活かした意見交換会の開催
- ・バス協賛金（広告）事業（時刻表、バス車両）の展開